

平成 27 年 度

北 上 の 教 育

北上市教育委員会

北上市市民憲章

(平成4年1月5日制定)

あの高嶺

鬼すむ誇り

その瀬音

久遠の賛歌

この大地

燃えたついのち

ここは 北上

北上市民の歌

きらめいて

(平成4年3月25日制定)

作詞 谷川俊太郎

作曲 三善 晃

限りない歴史貫き

北上と和賀の流れは

ゆったりと心を洗う

よみがえる四季の祭りに

新しい技とたくみに

明日を望む私たちのまち北上

果てしない宇宙旅して

みちのくの今日の光は

きらめいて川面に遊ぶ

山なみを越える世界を

うたびととともに夢見て

未来を願う私たちのまち北上

目 次

○ 教育行政	
1 教育振興の基本目標と施策の基本方向〔北上市教育振興基本計画の概要〕	1
2 北上市教育振興基本計画の施策体系	6
3 教育委員会組織機構	7
4 教育委員会の構成	8
5 教育施設等一覧	9
6 平成27年度教育行政施策の基本方針	13
7 平成27年度北上市一般会計予算（抜粋）	22
8 平成27年度の教育委員会主要事業	24
○ 子育て、就学前教育	
1 平成27年度子育て・就学前教育の基本方針と重点施策	33
＜参考＞認可外保育施設等、学童保育所	37
○ 学校教育	
1 平成27年度北上市学校教育行政指針	38
2 平成27年度北上市教育研究所事業等運営計画	47
3 平成27年度学校訪問実施要項	51
4 平成27年度学校図書館関係事業	53
＜参考＞学校教育課関係事業	55
○ 生涯学習・社会教育	
1 平成27年度生涯学習・社会教育の基本方針と重点施策	56
2 平成27年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針	60
3 平成27年度北上市立博物館運営基本方針	63
4 平成27年度北上市立鬼の館運営方針	66
5 平成27年度北上市立中央図書館運営基本方針	69
○ 社会体育	
1 平成27年度北上市社会体育の基本方針と主な施策	71
○ 芸術文化	
1 平成27年度芸術文化の基本方針と重点施策	75
2 平成27年度一般財団法人北上市文化創造事業計画	77
3 平成27年度一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画	84
○ 文化財	
1 平成27年度文化財行政の基本方針と重点施策	87
＜参考＞北上の指定文化財一覧	90
○ 資料編	
1 歴代教育委員会委員長、教育長、委員	93
2 各種委員名簿	95
3 幼稚園、保育園、認定こども園及び小規模保育事業所の園児数並びに 小中学校児童・生徒数及び高等学校、専修学校等の生徒数	105

教育振興の基本目標と施策の基本方向 〔北上市教育振興基本計画の概要〕

◆ 計画策定の趣旨

今日、少子化などに伴う児童生徒の減少や家庭の教育力の低下、地域における連帯感の希薄化など、教育をめぐる環境が大きく変化しています。また子どもたちの基本的生活習慣の定着や、学力・体力の向上、不登校など、様々な教育課題への取り組みが求められています。このような環境の変化や教育課題に対応し、北上の未来を担う人づくりのためには、行政と家庭、地域、学校の役割を明らかにし、新しい時代に合った教育の推進に取り組む必要があります。

これまで、本市教育委員会では、平成13年度に策定した北上市教育振興基本計画に基づき、「心豊かで創造性に富んだ人づくり」を基本目標に様々な施策を展開してきましたが、平成22年度で目標年次となります。

さらに本市は平成23年度から10年間の行政施策を総合的、体系的に展開するため、「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」を基本理念とする北上市総合計画を策定しました。

本計画は、北上市総合計画の教育・子育て施策との整合性をとりながら、新しい時代に合った教育行政の目指す方向と施策を明らかにするため策定するものです。

◆ 計画の性格

- (1) 本計画は、本市の教育振興の目標及び方向並びにこれを達成するための総合的な教育行政施策を明らかにするものです。
- (2) 本計画における施策は、「北上市総合計画」の教育・子育て施策との整合性を確保しながら推進するものです。
- (3) 本計画は、社会情勢の変化に対応し、見直しを行いながら推進するものです。

◆ 計画の目標年度と計画期間

(1) 目標年度

平成32年度（2020年度）

(2) 計画期間

この計画の期間は、平成23年度（2011年度）を初年度とし、平成32年度（2020年度）を目標年度とする10箇年計画とします。

ただし、社会変化に柔軟に対応していくため、5年後に計画を見直します。

◆ 基本目標

教育を取り巻く社会の変化や課題を踏まえ、今後10年間の教育振興の基本目標を次のとおりとします。

『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』

『郷土を愛し』

本市には固有の歴史や伝統、風土、豊かで美しい自然、そして、先人が培ってきた知恵や文化があります。そのような北上の良さを学び知ることは、地域に感謝する心や社会へ貢献しようとする心をはぐくみ、北上への誇りや愛着につながります。そのような郷土愛を基に自己を形成し、自信や信念を持って生きていくこと、多様な価値観を尊重すること、地域や国際社会の中で共生することができる人づくりを目指します。

『未来を拓き』

目まぐるしく変化する時代の中で、教育の使命は、一人ひとりの可能性を伸ばし、自立した人間として生涯を切り拓いていく力をはぐくむことです。そのため、子どもたちが、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培い、自らの夢や目標に向かっていく「生きる力」をはぐくむ教育を展開していきます。また市民のだれもが、心豊かな暮らしを実現できるように、自らを高め共に学習する教育を展開していきます。これらの教育を基に、自らの未来を切り拓いていくことができる人づくりを目指します。

『いのち輝く』

生涯にわたって笑顔でいきいきと暮らすことは、市民のだれもが願うところです。

安心して子どもを産み、その子どもたちが自らの夢や目標に向かって成長していくこと、そして、年代や性別、障がいの有無などにかかわらず一人ひとりの命が守られ、多様な学びや人とのつながりにより生きがいを持って暮らすことができるよう社会全体で支える取り組みが必要です。この取り組みを基に、全ての市民が笑顔でいきいきと輝き、共に成長していくことができる人づくりを目指します。

このようなことから『郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり』を基本目標とし、本市の教育振興に取り組みます。

◆ 基本方針

基本目標の実現に向けて基本方針を次のとおりとします。

(1) 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくりま す

少子化の進行により本市の若年層の人口は減少してきており、産業経済や地域づくりの重要な課題となっていることから、

- ・ 将来にわたり活力あるまちづくりを進めるために、安心して子どもを産み育てることができるよう、市民の多様なニーズに対応した保育サービスや子育て家庭の不安や負担への支援を図ります。
- ・ 規範意識や豊かな人間性をはぐくむために家庭と地域の教育力を高め、社会全体で子育てを支える環境づくりを目指します。
- ・ 幼児期に人間形成の基礎を培うために、幼児教育と保育の一体化を進めるとともに、幼稚園、保育所と小学校との連携を図る就学前教育に取り組みます。

(2) 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐくむ学校をつ くりま す

変化の激しい社会の中で、子どもたちが自立した人間として心豊かにたくましく生きていく力をはぐくむことが求められていることから、

- ・ 次代を担う児童生徒の基礎学力の向上を図り、思いやりの心と健やかな身体を培い、一人ひとりの個性と創造性を伸ばしながら、自らの夢や目標に向かって努力する子どもをはぐくむ学校教育を目指します。
- ・ T T（チーム・ティーチング）や個に応じた指導などのきめ細かな指導を推進します。
- ・ 「志教育」の在り方についての研究に取り組み、キャリア教育を推進します。
- ・ 学校と家庭、地域の協働などそれぞれの力を活かした教育活動を進め、地域に開かれた学校づくりと、郷土への誇りと愛着を育てる特色ある教育の実践に取り組みます。

(3) 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人の繋がりが 広がる地域をつくりま す

社会環境の変化に伴い、市民一人ひとりの価値観や意識が多様化し、ライフスタイルの個性化が進むとともに、核家族化や人間関係の希薄化による問題も生じてきていることから、

- ・ だれもが生涯を通じて自らを高め、楽しみや生きがいをもって健康に暮らすことができるように生涯学習環境を整備し、多様な学習活動を通して人と人の交流の輪を広げ、共に支えあう共生社会の形

成を目指します。

- ・ 年代に応じた学習機会の提供、生涯にわたり楽しく健康増進ができるスポーツやレクリエーションの普及、豊かな心をはぐくむ芸術文化の振興、郷土の歴史を受け継ぐ文化財の保存、伝統芸能の継承など、学びを通して心の豊かさや人と人との繋がりが広がる地域づくりに取り組みます。

◆ 施策の基本方向と施策体系

本市は、基本目標の実現に向けて、次の5つを施策の基本方向とします。

(1) 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

- ・ 子育て家庭を地域、企業、行政など社会全体で支え、親がともに子育てや家庭に夢を持ち、次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくりに努めます。

(2) 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

- ・ すべての児童生徒が、「生きる力」をはぐくむために、学校、家庭、地域が一体となって「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を培う教育を推進します。
- ・ 学校においては、基礎的、基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力などをはぐくむ教育を推進します。
- ・ 児童生徒の発達段階を考慮して、言語活動を拡充させるとともに、家庭との連携を図りながら、児童生徒の学習習慣が確立するように配慮します。

(3) いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

- ・ あらゆる世代の市民に多様な学習機会を提供し、学ぶ楽しさを共有していきいきとした人生が実現できるよう支援します。
- ・ 学習ニーズを把握し、歴史、自然、詩歌、民俗芸能などの文化に加え、現代の諸問題の理解、専門性の高い知識の習得、子育てのための情報交換など生活に密着した内容を盛り込むとともに、ものづくりが基盤となっている本市の特徴を多くの市民が学ぶことができるよう努めます。

(4) 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

- ・ だれもがその年代や体力に応じて、楽しみながら体力向上や健康維持ができるように、スポーツをする機会の拡充に努めます。
- ・ 平成28年度希望郷いわて国民体育大会に向けて、会場となる施設

の整備と、競技力向上に取り組めます。

(5) 地域の芸術文化の再発見と振興

- ・ 地域の歴史や風土の中ではぐくまれてきた文化資源を見直し、芸術文化がもたらす潤いや豊かさを発信し、多くの市民が多様な芸術文化に触れる機会の拡充と、未来へ継承する人材の育成に努めます。

◆ 計画の進行管理

計画を効率的かつ着実に実施するためには、施策の成果の点検と評価を行い、その結果を次の施策の見直しに反映させる必要があります。このため、毎年度計画の進行管理を行い、着実な推進を図ります。

北上市教育振興基本計画の施策体系

北上市総合計画まちづくりの基本理念

「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」

北上市教育の基本目標

「郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり」

北上市教育の基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし、夢と希望をはぐむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさ人と人との繋がりが広がる地域をつくります

◆教育振興施策の基本方向

1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

2 生きる力や豊かな人間性をはぐむ学校教育の推進

3 いきいきと共楽しく学ぶ環境づくり

4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

5 地域の芸術文化の再発見と振興

◆施策領域

(1) 子育てと仕事が両立できる環境の充実

(2) 子育て家庭への支援

(3) 地域における子育て支援の推進

(4) 子どもの健やかな成長をはぐむ環境の整備

(5) 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

(1) 学校生活を通して、知・徳・体をはぐむ

(2) 児童生徒への就学支援

(3) 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

(4) 小中学校における教育環境の整備

(1) 生涯を通じた学習機会の充実

(2) 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

(3) 社会教育施設の適切な管理と運営

(1) 誰もが気軽に親しめるスポーツの振興

(2) ステップアップを目指した競技スポーツの推進

(3) スポーツ環境の整備と充実

(1) 芸術文化活動の推進

(2) 歴史、文化遺産の保存と活用

◆施策区分

- ① 保育サービスの充実
- ② 児童の健全育成
- ③ 子ども・子育て新システムへの対応

- ① 経済的支援の充実
- ② ひとり親家庭などの支援

- ① 子育て支援サービスの充実
- ② 子育て中の親が交流などのできる場づくり
- ③ 私立幼稚園及び保育所への支援

- ① 幼保小連携の充実
- ② 施設環境の整備
- ③ 市立幼稚園及び保育所の民営化の推進

- ① 児童虐待防止対策の充実
- ② 障がい児の早期療育の充実

- ① 学力の向上
- ② 心豊かでたくましい人間の育成
- ③ 食育指導の充実
- ④ 国際理解教育の充実
- ⑤ 情報教育の推進

- ① 特に配慮を必要とする児童生徒への支援
- ② 学校不適応対策の推進
- ③ 就学支援の充実
- ④ 市奨学金の支援
- ⑤ 私立学校への支援

- ① 開かれた学校教育の推進
- ② 学校と家庭、地域との協働推進
- ③ ものづくり産業と連携したキャリア教育の推進

- ① 教育環境の整備
- ② 教育用備品などの整備
- ③ 学校給食の充実

- ① 年代や社会情勢に応じた学習機会の提供
- ② 活用できる生涯学習情報の発信
- ③ 生涯学習活動の支援

- ① 家庭や地域の教育力の向上
- ② 社会参加活動の推進
- ③ 子どもの居場所づくり

- ① 社会教育施設の効果的、効率的運営
- ② 郷土学習推進体制の充実
- ③ 図書館資料の整備と読書活動の推進

- ① 市民の体力維持と増進
- ② ニュースポーツ、ウィンタースポーツの普及

- ① 選手強化と競技力向上体制の確立
- ② スポーツ観戦の機会の提供
- ③ いわて北上マラソン大会参加者の拡大

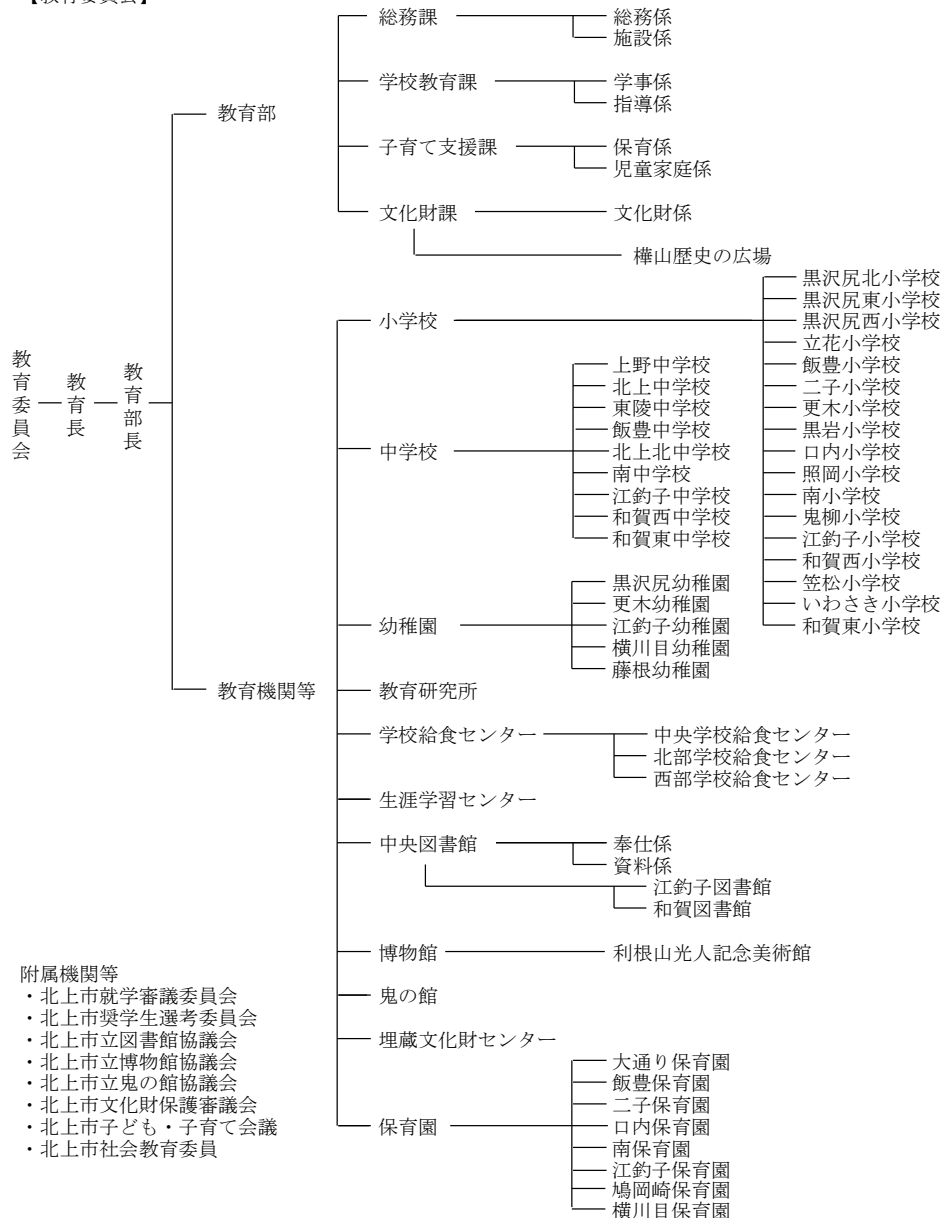
- ① 公認更新の実施
- ② 耐震診断の実施
- ③ 施設の整備
- ④ 学校体育施設の有効活用
- ⑤ スポーツ行事の情報提供

- ① 芸術文化活動の支援
- ② 詩歌のまちづくりの推進

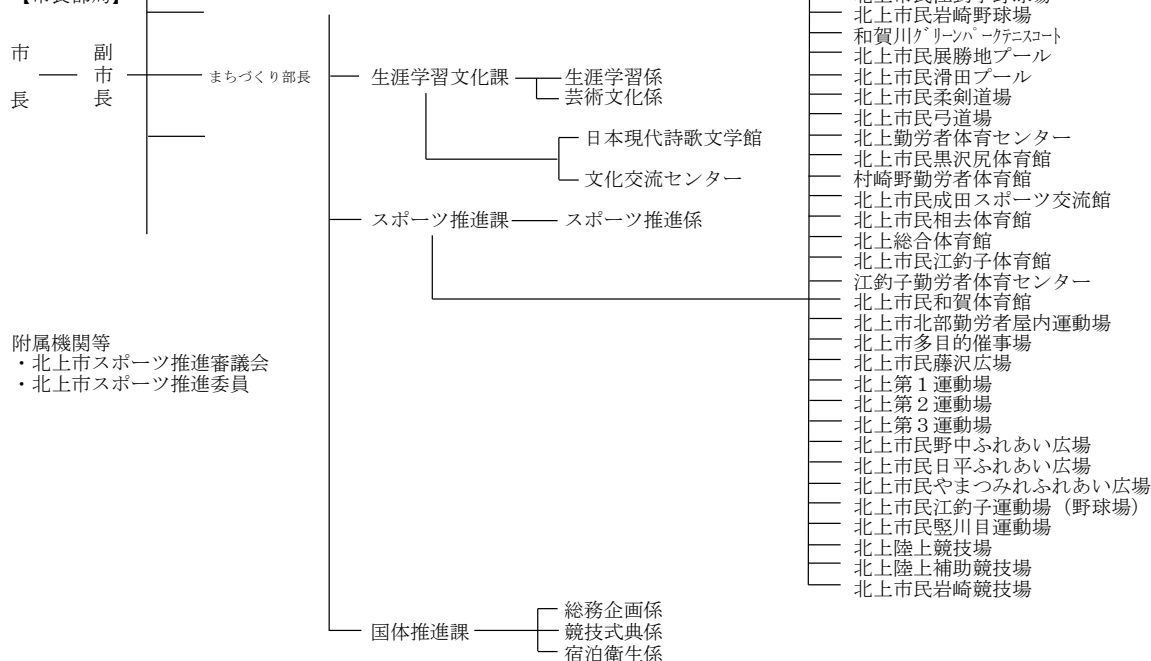
- ① 地域に残る文化財の保護と保存
- ② 民俗芸能の育成と伝承推進
- ③ 歴史的空間の確保と活用

組 織 機 構

【教育委員会】



【市長部局】



教 育 委 員 会 の 構 成



教育長 小原 善則



委員 薄衣 景子
(教育長職務代理者)



委員 高橋 善郎



委員 高橋 きぬ代



委員 照井 渉

(平成27年7月1日現在)

役 職 名	氏 名	就任年月日	住 所
教 育 長	小 原 善 則	平成23年6月1日	北上市和賀町
委 員 (教育長職務代理者)	薄 衣 景 子	平成22年6月23日	北上市里分
委 員	高 橋 善 郎	平成24年6月29日	北上市新穀町
委 員	高 橋 きぬ代	平成25年6月28日	北上市上野町
委 員	照 井 渉	平成27年6月1日	北上市和賀町

教育施設等一覧

(1) 市立学校

(平成27年5月1日現在)

校種	校名	所在地	建設年度	児童生徒数(人)	学級数	教室数		校舎(㎡)		屋体(㎡)		校地面積		プール	職員数	電話
						普通	特別	構造	面積	構造	面積	運動場	その他			
小学校	黒沢尻北	常盤台一丁目22番33号	昭和54年度	841	29	29	7	R	5,535	R	1,012	13,596	16,104	S 55	49	65-3313
	黒沢尻東	中野町一丁目8番1号	昭和44年度	745	24	24	10	R	5,840	R	1,087	6,320	14,152	S 47	50	63-2194
	黒沢尻西	本石町一丁目6番71号	昭和43年度	420	16	16	12	R	6,209	R	752	16,441	11,030	S 48	31	63-3266
	立花	立花18地割157番地	昭和55年度	85	8	8	5	R	2,085	S	839	10,034	17,463	H 2	13	63-3709
	飯豊	村崎野11地割101番地	昭和57年度	584	20	20	9	R	4,772	R	1,029	14,718	8,297	H 1	36	68-2510
	二子	二子町鳥喰22番地2	昭和55年度	234	10	10	7	R	3,663	R	1,016	10,889	13,616	S 50	20	66-2525
	更木	更木12地割61番地	昭和60年度	42	5	5	6	R	2,004	R	874	8,235	5,977	S 42	11	66-2523
	黒岩	黒岩7地割47番地1	平成 4 年度	48	5	5	6	W	2,040	S	876	7,820	11,518	S 44	11	63-4419
	口内	口内町新町161番地	平成 5 年度	55	6	7	6	R	2,197	S	921	11,313	13,236	S 49	12	69-2004
	照岡	稲瀬町地蔵堂15番地	昭和39年度	65	7	7	5	R	1,341	S	913	8,500	5,020	S 45	13	63-2702
	南	相去町葛西檀12番地2	昭和50年度	613	21	21	10	R	7,010	R	958	16,587	15,220	S 53	39	67-4315
	鬼柳	鬼柳町都鳥35番地	昭和62年度	291	14	14	7	R	3,858	S	1,062	9,664	8,400	S 63	23	67-2533
	江釣子	上江釣子16地割200番地	昭和49年度	682	24	24	12	R	5,355	R	1,183	11,758	18,148	S 51	41	77-2219
	和賀西	和賀町横川目7地割134番地3	平成 3 年度	82	7	7	10	R	4,115	R	1,163	12,787	18,316	H 4	14	72-2102
	笠松	和賀町横川目33地割8番地1	昭和34年度	121	8	8	5	W	1,562	W	400	7,806	5,045	S 44	15	72-2103
	いわさき	和賀町岩崎18地割53番地3	平成19年度	130	7	7	9	W	3,031	S	1,170	7,160	8,020	H 19	14	71-7887
	和賀東	和賀町藤根17地割100番地2	平成12年度	313	14	14	6	W	4,665	R	1,277	14,238	14,270	H 13	25	71-7166
中学校	計			5,351	225	226	132		65,282		16,532	187,866	203,832		417	
	上野	上野町四丁目10番8号	昭和58年度	463	15	15	14	R	4,699	R	1,133	18,952	14,523	S 60	32	64-5371
	北上	黒沢尻一丁目1番1号	昭和33年度	558	18	16	13	R	6,085	S	1,352	29,172	15,027	S 44	40	63-3120
	東陵	立花1地割8番地	平成 6 年度	147	7	7	12	R	3,718	S	1,237	29,502	24,968	H 7	19	64-3969
	飯豊	村崎野11地割200番地	昭和50年度	346	11	11	13	R	4,605	R	1,095	26,852	14,881	S 54	25	68-2714
	北上北	二子町秋子沢13番地	昭和35年度	128	8	8	10	R	2,601	S	1,017	25,217	6,047	S 45	17	66-2518
	南	相去町滝の沢7番地2	昭和37年度	439	15	15	16	R	5,593	S	1,336	33,058	19,721	S 46	34	67-4318
	江釣子	上江釣子17地割172番地1	昭和52年度	357	14	11	15	R	3,712	S	1,438	14,344	10,786	S 63	31	77-2931
	和賀西	和賀町横川目13地割64番地1	平成14年度	107	6	6	10	W	3,312	R	870	16,197	12,477	S 46	15	72-2105
	和賀東	和賀町長沼6地割1番地	昭和48年度	257	11	11	15	R	4,200	S	1,002	17,219	11,881	S 49	23	73-5106
幼稚園	計			2,802	105	100	118		38,525		10,480	210,513	130,311		236	
	黒沢尻	常盤台一丁目7番66号	昭和46年度	利用定員180人	106	6		R	1,229			1,357	2,327		17	63-3504
	更木	更木12地割61番地	昭和51年度	利用定員 65人	33	2		S	340			787	715		9	66-2589
	江釣子	滑田15地割57番地	昭和46年度	利用定員150人	90	6		S	980			3,891	2,850		15	77-4340
	横川目	和賀町横川目33地割1番地	昭和43年度	利用定員 80人	31	2		W	467			395	1,161		5	72-2233
	藤根	和賀町長沼6地割6番地3	昭和45年度	利用定員 75人	64	3		W	544			941	1,592		7	73-5335

(2) 教育研究所

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電話
教育研究所	芳町2番8号	昭和40年度	北上地区合同庁舎内	79.20	—

(3) 学校給食センター

施設名	所在地	建設年度	給食数	所管学校数	所管学校	建物延床面積㎡	職員数(人)	電話
中央学校給食センター	中野町一丁目8番54号	昭和51年度	2,875	11	黒西小、立花小、二子小、更木小、黒東小、黒岩小、口内小、照岡小、南小、鬼柳小、更木幼	746	18	65-4522
北部学校給食センター	流通センター16番40号	昭和61年度	3,296	7	黒北小、飯豊小、上野中、北上中、東陵中、飯豊中、北上北中	1,108	20	68-2207
西部学校給食センター	和賀町藤根6地割50番地	平成15年度	2,921	12	江釣子小、和賀西小、笠松小、いわさき小、和賀東小、南中、江釣子中、和賀西中、和賀東中、江釣子幼、横川目幼、藤根幼	1,804	5	73-8338
計			9,092	30				

(4) 生涯学習センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電話
生涯学習センター	大通り一丁目3番1号	平成13年度	北上開発ビル内	2213.21	72-8303

(5) 図書館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
中央図書館	本石町二丁目5番35号	平成 5 年度	3,935.34	2,651.16	63-3359
江釣子図書館	上江釣子17地割116番地	昭和56年度	江釣子地区交流センター	133.00	77-2215
和賀図書館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	和賀地区交流センター	160.00	72-2322

(6) 博物館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
博物館	立花14地割59番地	昭和46年度	3,371.91	1,158.85	64-1756
利根山光人記念美術館	立花15地割153番地2	平成 8 年度	637.59	150.41	65-1808

(7) 鬼の館

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
鬼の館	和賀町岩崎16地割131番地	平成 6 年度	18,073.00	1,789.06	73-8488

(8) 埋蔵文化財センター

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
埋蔵文化財センター	立花14地割62番地2	昭和63年度	3,019.00	1,379.20	65-0098

(9) 補助執行施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
樺山歴史の広場	稲瀬町大谷地	平成 6 年度	54,959.00	222.59	65-5897
保育園、児童公園等	別紙 1 のとおり				
生涯学習及び社会教育事業等の施設	別紙 1 のとおり				

(10) その他の施設

施設名	所在地	建設年度	敷地面積 m ²	建物延床面積 m ²	電話
日本現代詩歌文学館	本石町二丁目5番60号	平成元年度	2,000.00	2,563.00	65-1728
日本現代詩歌研究センター	本石町二丁目5番60号	平成13年度	1,608.24	1,930.98	65-1728
山口青邨宅・雑草園	本石町二丁目5番60号	平成 5 年度	506.00	133.00	65-1728
文化交流センターさくらホール	さくら通り二丁目1番1号	平成15年度	32,191.55	15,093.16	61-3300
体育施設	別紙 2 のとおり				

別紙 1 (補助執行施設のうち保育園、児童公園等、生涯学習及び社会教育事業等の施設)

① 市立保育園

(平成27年5月1日現在)

園 名	所在地	建設年度	利用定員 (人)	在籍数 (人)	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	職員数 (人)	電話
大通り保育園	九年橋三丁目12番13号	昭和49年度	138	144	4,720.00	867.29	45	63-3038
飯豊保育園	村崎野5地割6番地2	昭和53年度	100	104	2,930.00	601.99	29	68-2004
二子保育園	二子町鳥喰前49番地6	平成7年度	110	111	4,449.00	623.17	26	66-2532
口内保育園	口内町新町99番地1	昭和45年度	50	32	3,223.00	540.20	13	69-2015
南保育園	相去町東裏22	昭和61年度	70	75	2,145.00	483.99	22	67-4317
江釣子保育園	上江釣子17地割105番地1	昭和57年度	100	115	4,798.00	707.02	24	77-2855
鳩岡崎保育園	鳩岡崎3地割44番地17	昭和63年度	70	64	3,825.00	449.91	17	77-2412
横川目保育園	横川目36地割42番地5	昭和51年度	70	58	2,824.00	540.00	15	72-2107
計			708	703	28,914	4,814	191	

② 児童遊園等

名 称	所 在 地	敷地面積(㎡)
中央児童遊園	北上市青柳町二丁目163番21号	778.00
鍛冶町児童遊園	北上市鍛冶町二丁目58番1号	818.00
柳原児童遊園	北上市柳原町一丁目13番1号	487.35
村崎野児童遊園	北上市村崎野15地割272番地7	726.00
堤ヶ丘児童遊園	北上市藤沢21地割111番地	1,973.00
才の羽々児童遊園	北上市二子町才の羽々131番地1	1,782.00
野中児童遊園	北上市下江釣子11地割162番地	958.00
曾山児童遊園	北上市北鬼柳3地割71番地	5,256.00
横川目児童遊園	北上市和賀町横川目12地割168番地1	1,069.00
煤孫児童遊園	北上市和賀町煤孫9地割21番地	1,263.00
長沼児童遊園	北上市和賀町長沼2地割1番地1	1,500.00
仙人いこいの広場	北上市和賀町仙人7地割11番地2	1,322.00
岩沢コミュニティ広場	北上市岩沢8地割64番地27	3,431.69

③ ファミリーサポートセンター

(平成27年5月1日現在)

	おねがい会員	あずかり会員	両方会員	所 在 地
ファミリーサポートセンター	552人	89人	42人	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階

④ 地域子育て支援センター

(平成27年5月1日現在)

名 称	所 在 地
大通り保育園地域子育て支援センター	北上市大通り一丁目3番1号 おでんせプラザぐろーぶ3階
江釣子保育園地域子育て支援センター	北上市上江釣子17地割138番地1

⑤ 病後児保育室

(平成27年5月1日現在)

名 称	所 在 地
北上市病後児保育室	北上市幸町7番7号

⑥ 生涯学習事業及び社会教育事業の施設

施 設 名	所 在 地	建設年度	敷地面積 ㎡	建物延床面積 ㎡	電 話
黒沢尻北地区交流センター	常盤台一丁目30番20号	平成7年度	2,650.00	693.29	65-1941
黒沢尻東地区交流センター	中野町一丁目5番46号	昭和63年度	2,756.38	634.54	64-7932
黒沢尻西地区交流センター	本石町一丁目6番20号	平成4年度	1,452.69	634.22	64-0931
立花地区交流センター	立花20地割57番地14	昭和56年度	1,353.42	451.31	65-1933
飯豊地区交流センター	村崎野12地割67番地6	平成15年度	4,018.02	716.49	68-2001
二子地区交流センター	二子町鳥喰49番地4	昭和60年度	2,938.00	474.24	66-2050
更木地区交流センター	更木12地割151番地1	昭和61年度	2,367.00	450.80	66-2569
黒岩地区交流センター	黒岩19地割36番地2	昭和57年度	1,818.73	426.20	64-7525
口内地区交流センター	口内町新町67番地	昭和54年度	2,637.00	495.00	69-2001
稲瀬地区交流センター	稲瀬町前田276番地	平成2年度	3,224.00	424.92	65-2441
相去地区交流センター	相去町小糠沢19番地	平成22年度	8,036.60	544.95	67-4355
鬼柳地区交流センター	鬼柳町都鳥49番地	昭和55年度	1,439.00	465.50	67-4310
江釣子地区交流センター	上江釣子17地割116番地	昭和55年度	10,031.32	1,985.59	77-2468
和賀地区交流センター	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	6,578.50	1,055.57	72-2215
岩崎地区交流センター	和賀町岩崎18地割53番地8	平成19年度	2,518.59	648.40	73-6076
藤根地区交流センター	和賀町藤根14地割147番地3	平成12年度	2,207.00	554.74	73-5299

別紙 2 (その他の施設のうち、体育施設)

北 上 市 体 育 施 設 等

No.	施 設 名	所在地	建設年度	施 設 概 要	電 話
1	北上市民江釣子野球場	下江釣子2地割地内	平成2年度	野球1(照明6基)	77-4343
2	北上市民岩崎野球場	和賀町岩崎18地割地内	昭和62年度	野球1(照明6基)	73-5403
3	和賀川グリーンパークテニスコート	上江釣子21地割地内	平成9年度	全天候型18面	090-1063-2318
4	北上市民展勝地プール	立花10地割地内	昭和46年度	50m8コース・幼児用	63-2658
5	北上市民滑田プール	滑田15地割57番地	昭和42年度	25m4コース・幼児兼用	—
6	北上市民柔剣道場	幸町1番30号	昭和44年度	柔道・剣道	63-5812
7	北上市民弓道場	幸町1番30号	昭和52年度	10人立	63-5812
8	北上勤労者体育センター	幸町1番30号	昭和52年度	バレー2・バスケ1・バド6	63-5812
9	北上市民黒沢尻体育館	本石町二丁目5番1号	昭和56年度	バレー2・バスケ2	65-0611
10	村崎野勤労者体育館	北工業団地1番7号	昭和58年度	バレー2・バスケ1	66-3304
11	北上市民成田スポーツ交流館	成田24地割23番地	平成4年度	バレー1・バスケ1、バド3	—
12	北上市民相去体育館	相去町小糠沢19番地	昭和59年度	バレー2・バスケ1・バド3	67-4355
13	北上総合体育館	相去町高前檀27番地36	平成9年度	大アリーナ・小アリーナ・トレーニング	67-6720
14	北上市民江釣子体育館	上江釣子17地割172番地	昭和50年度	バレー2・バスケ1・バド4	77-4004
15	江釣子勤労者体育センター	北鬼柳22地割52番地3	昭和56年度	バレー2・バスケ1・バド3	64-4994
16	北上市民和賀体育館	和賀町堅川目2地割18番地2	昭和40年度	バレー2・バスケ1・バド3	72-2215
17	北上市北部勤労者屋内運動場	北工業団地5番20号	平成13年度	全面人工芝・ゲート2・テニス1	66-6651
18	北上市多目的催事場	和賀町藤根17地割4番地1	平成3年度	ゲートボール4面	73-5964
19	北上市民藤沢広場	流通センター1番16号	平成2年度	ソフト4・野球2(照明6基)	—
20	北上第1運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	投てき場・サッカー・ラグビー	67-6720
21	北上第2運動場	相去町高前檀地内	平成9年度	サッカー・ラグビー	67-6720
22	北上第3運動場	相去町高前檀地内	平成10年度	野球・サッカー(照明6基)	67-6720
23	北上市民野中ふれあい広場	下江釣子11地割地内	平成5年度	ソフト1(照明4基)	—
24	北上市民日平ふれあい広場	滑田1地割地内	平成5年度	ソフト1	—
25	北上市民やまつみれふれあい広場	鳩岡崎2地割地内	平成5年度	ソフト1(照明4基)	—
26	北上市民江釣子運動場(野球場)	下江釣子5地割地内	昭和43年度	野球2	—
27	北上市民堅川目運動場	和賀町横川目37地割46番地	昭和57年度	野球2(照明4基)ソフト4	—
28	北上陸上競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候9レーン・室内走路	67-6723
29	北上陸上補助競技場	相去町高前檀地内	平成9年度	全天候8レーン(照明4基)	—
30	北上市民岩崎競技場	和賀町岩崎18地割地内	昭和61年度	多目的運動場	73-5403

平成27年度教育行政施策の基本方針

現代社会は、グローバル化や情報通信技術の進展により、価値観や生活様式が多様化しているとともに、人口減少及び少子高齢化の進行による地域コミュニティの衰退や、貧困状況にある子どもの増加が懸念されており、教育においては、子どもたち一人ひとりの能力を最大限に伸ばしながら、変化の激しい社会に対応できる主体的・能動的な力を養成するとともに、社会的な格差の拡大を防ぎ、教育の機会均等を図る仕組みを構築することが求められています。

また、平成27年度は、新しい教育委員会制度が始まることにより、総合教育会議や教育行政の大綱の策定を通して、市長と教育委員会がこれまで以上に連携して、教育行政の施策を的確に進めていくことが期待されています。

子どもを社会全体で支える新たな子ども・子育て支援制度においては、地方それぞれの環境に合わせて、制度の仕組みを活かした施策を展開することが重要となっており、子どもの貧困対策についても、実態を適切に把握しながら、他の行政施策と合わせて総合的な支援を行う必要があります。

本市では、昨年9月に開催された第18回アジアマスターズ陸上競技選手権大会において、子どもたちの応援やボランティア活動などが大会の盛り上げに一翼を担いましたが、平成28年度に開催が予定されている「希望郷いわて国体」（第71回国民体育大会）・「希望郷いわて大会」（第16回全国障害者スポーツ大会）においても、子どもたちの積極的な関わりが期待されています。

子どもたちを含めて地域が一体となった運動として国体・障がい者スポーツ大会に取り組むことは、教育委員会と市長部局が連携して推進している地域教育力の向上に大きな効果があるものと考えます。

本年度においても、教育振興基本計画に基づき、「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を基本目標として、生涯にわたり一人ひとりの命が尊重され、いきいきと輝く地域社会の形成を目指した教育行政を推進します。

【北上市教育振興基本計画】（平成23年度～平成32年度）

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

- 基本方針
- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
 - 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
 - 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

- 基本方向
- 1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり
 - 2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進
 - 3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり
 - 4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実
 - 5 地域の芸術文化の再発見と振興

第1 家庭や子育てを社会全体で支えていく環境づくり

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

平成27年度から子ども・子育て支援新制度が開始されることから、新たに策定した「北上市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援施策を着実に実施します。

特に、保育所待機児童の解消に向けて小規模保育事業の実施や私立幼稚園の認定こども園への移行を支援します。

また、市内公立保育所のうち開所時間が11時間に満たない施設の開所時間を11時間に延長するほか、病後児保育を始め、延長保育や一時保育事業など、子育てと仕事の両立を支援する施策を継続します。

このうち、ときわだい保育園で実施している一時保育事業については、保護者のパート就労や疾病、冠婚葬祭等のほか、リフレッシュのための利用もできることにより利用者が増加傾向にあることから、受入れの拡充や利用しやすい環境整備に努めます。

放課後児童の健全育成については、運営に係る学童保育所への委託料と市独自の補助金により、各学童保育所が適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

安心して子育てができるよう、私立幼稚園就園奨励費補助金を引き続き交付するとともに、保育所保育料など子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減について検討します。

また、援助が必要なひとり親家庭の生活の安定と自立のため、経済的支援等を行い、児童の健全な育成に努めます。

3 地域における子育て支援の推進

ファミリーサポートセンターにおいては、児童の送迎と預かり、保護者の通院・冠婚葬祭等による預かりなど、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげる件数を増やすとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援の充実に努めます。

大通り保育園、江釣子保育園、おにやなぎ保育園及びときわだい保育園に設置されている地域子育て支援センターにおいては、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育てサークル支援、交流センター等への出前支援センター等を実施し、子育て中の保護者の不安や負担の軽減を図るとともに、気軽に子育ての相談や情報交換ができる環境づくりに努めます。

また、預り保育、延長保育及び障がい児保育など多様化する保育ニーズに対応するため、私立幼稚園、私立保育所及び認定こども園に対し事業費補助や運

営費補助を行い、適切かつ安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

幼児教育の振興と小学校への円滑な就学を目的として平成26年度に策定した幼児教育振興プログラムに基づき、幼稚園・保育所等と小学校の接続カリキュラムの実践や幼児・児童及び保育士・教員の連携交流事業について、市内中学校区を基本単位として実施します。

施設整備については、保育環境の改善を図るため、飯豊保育園及び学童保育所つくしクラブの整備を進めます。さらに、熱中症対策として、公立幼稚園・保育園へエアコンを設置することとし、平成27年度は保育園2か所を整備します。

5 保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進

関係機関と連携し、児童虐待の未然防止、早期発見及び早期対応に努めます。

障がい児の健全な発達を支援するため、幼稚園や保育所への巡回指導を行うほか、保健、医療、保育、教育などの関係機関が連携し、就学前から成人まで、より適切な一貫した支援が継続して行われるよう、個々の児童の相談支援ファイルを引き続き活用し、適正な対応に努めます。

第2 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

1 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

児童生徒の学力の向上と健全育成に向けた取組をなお一層強化します。

知育については、学力調査を定期的実施することにより、児童生徒の学習定着状況を把握しながら、指導方法の工夫改善を図り、授業実践を通して学力向上に取り組めます。

また、学習指導要領に基づき教育課程を適切に編制するとともに、小中学校の連携を密に行い学習指導の連続性を強化し、学習意欲の向上と学習習慣の確立を図ります。

外国語を学ぶ機会を拡充するため、外国語指導助手を増員して、小中学校等に派遣回数を増やし、国際理解教育を推進します。また、国際都市推進に伴う取組として、中学生の英語力向上を図るため、長期休業等を活用した外国語指導助手による英語キャンプや英語検定3級取得を目指したステップアップ英語講座等を開催するとともに、英語検定に係る受検を奨励する手立てを図ります。

また、英語力の強化とともに科学力の強化も図っていくため、小学校において科学研究発表会を開催したり、中学校においては国際リニアコライダーに係

わる講習会の実施など、科学に関する取組も積極的に推進します。

徳育については、人権の尊重や協調性を基本とし、いじめを見逃さない許さない環境の整備、人間的なふれ合いや信頼関係に基づいた生徒指導、職場体験学習により主体的な生き方を促すキャリア教育等を推進します。特に、職場体験学習を積極的に推進するために、職場体験受け入れ事業所リストを拡充させ、有効活用を図ります。

パソコンやスマートフォン等の普及に伴い、ネットワークを利用する際のルールやマナー、情報の真偽の見分け方などの力を育成するために、発達段階に応じた情報教育を推進します。

体育については、児童生徒の基礎的な体力や運動能力の向上を図るため、体力づくりを推進するとともに、スポーツ活動の活性化と競技力の向上を目指します。

また、食に関する正しい知識や子どもたち一人ひとりの食と心身の健康との関係を学び実践できるよう北上市食育推進計画に基づき、栄養教諭を中心として学級担任と連携し、「食育モデルプラン」を活用した食育指導を行うなど、望ましい食習慣の形成に向けた取組を行います。

小規模校における学校運営の課題に対応するため、近隣の学校に移動して学習・行事を一緒に行う集合学習を引き続き実施します。

また、東日本大震災に鑑み、災害の教訓に学び、平時における備えを万全とするよう防災教育を推進するとともに、岩手県教育委員会と連携し復興教育を推進します。

直接学校教育を担当する教職員は、児童生徒の人格形成に大きな影響を与える職務を担っていることから、職責の自覚と合わせ、体罰や信用失墜行為の禁止などコンプライアンスの徹底を図るとともに、教育研究所の各種研修事業を推進し、教職員の資質向上を図ります。

2 児童生徒への就学支援

特に配慮を必要とする児童生徒への支援については、一人ひとりに必要な支援は何かという立場から教育を考え、障がいのある人が差別を受けることなく、障がいのない人と共に生活し、共に学ぶインクルーシブ教育を推進します。そのために北上市教育研究発表会等教職員が一堂に会する機会を捉えて、すべての教職員を対象とした研修会を実施し、指導方法の向上を図るとともに、保護者や児童生徒にも、支援が必要な児童生徒に対する正しい知識や理解を促していきます。

障がいのある児童生徒の就学については、就学審議委員会により個々の児童生徒の就学審議を慎重に行い、適正な就学指導の充実を図るとともに、特に配

慮が必要な児童生徒には個別指導支援員を増員して配置し、特別支援教育を推進するとともに、新たな特別支援学校又は花巻清風支援学校の分校の設置に向けて、当面は分教室の設置とすることもあわせて取り組みます。

様々な理由により学校への登校に不安を抱えている児童生徒への就学支援については、学校生活サポート事業と連携し、児童生徒がいじめなどの悩みについて相談しやすい環境づくりを推進します。

また、教育相談員の配置や適応指導教室を引き続き設けることにより、学校適応支援を図ります。

いじめ問題については、国の「いじめ防止対策推進法」と国・県の基本方針に基づいて策定中の本市の基本方針と各学校の「学校いじめ防止基本方針」により、いじめ撲滅を目指します。具体的な取り組みとして、定期的にいじめアンケートを実施するなど、学校、保護者等と連携し、心の教育、いじめの予防と防止に努め、一人ひとりの児童生徒に寄り添って対応します。

経済的に就学が困難な児童生徒に対しては、学用品や医療費、クラブ活動費や生徒会費等を援助します。遠距離通学の児童生徒に対しては、バス路線廃止に伴う通学手段を確保し、スクールバスの運行や定期券の交付等を行うほか、高校、大学などへの就学が困難な学生に対しては、奨学金を貸与します。

また、私立学校の安定的な経営と保護者の経済的負担の軽減を図るため、私立学校に対して支援を行います。

3 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

地域教育力向上の視点に立ち、開かれた学校教育を推進するため、保護者や地域住民と一体となって教育活動を進める「いわて型コミュニティスクール（明確な目標を掲げ、家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり）」を推進します。特に、「まなびフェスト」（児童生徒に最低限身につけさせたい事項をまとめたもの）を明確に掲げ、学校評議員制度を活用した学校関係者評価（保護者や地域住民による評価）を積極的に推進します。

また、安全で快適な環境づくりや学校図書館の活性化を図るため、スクールガードや図書ボランティアなどの協力を得ながら、学校と地域の連携を図ることができるように努めます。

豊かな自然や恵まれた環境、伝統文化など、本市の特色を生かした教育を推進し、地域を知り、地域に誇りを持つ心を育てます。

また、体験学習やスポーツ、伝統芸能の伝承活動など、地域指導者との協働による教育活動を推進します。

4 小中学校における教育環境の整備

将来にわたり、子どもたちにとってより良い教育環境を確保し学校教育の充実を図るため、小中学校適正配置等基本計画(案)に対する地域との協議結果を踏まえて、今後の方向性を検討します。

施設整備については、和式と洋式を児童生徒が選択して使用できるよう小中学校のトイレの洋式化と、地震対策として北上中学校屋内運動場の天井落下防止に引き続き取り組みます。

教育用備品などの整備については、学習指導要領に沿った指導を行うため、教材備品の拡充を図り、適切な学習環境を整えます。特に、読書推進については、学校図書館の蔵書達成率の向上を図り、児童生徒にとって魅力ある学校図書館づくりを目指し、適切な読書環境の整備に努めます。

また、学校のICT化に対応するため、教育用パソコンや教育ソフトなどの整備を進めます。

パソコンや電子黒板を使った指導を行う教員のスキルアップのため、教員研修の機会を設け、実践的な指導法の充実に努めます。

児童生徒の通学路の安全対策として、通学路の安全整備事業により、通学路の安全点検に基づく整備を推進します。

学校給食については、食中毒及び異物混入の防止に努めるほか、新たに残留農薬検査を実施し、安全で安心な学校給食を提供します。

また、「きたかみカレーの日」や「おにっこ給食の日」などを設け、地場産食材の利用拡大を図るとともに、地域の食文化や食材の生産、流通などについて、子どもたちが理解を深める取組をします。

学校給食における食物アレルギー対策については、心配のある児童生徒等の保護者に配布している「詳細献立表」を有効に活用するとともに、給食センター、学校等及び保護者相互の情報を共有して、事故の未然防止に努めます。

学校給食センター施設については、計画的な維持修繕を行い、衛生環境の向上に努めるとともに、中央学校給食センターの建替について、その整備手法及び運営方法の検討を進めます。

第3 いきいきと共に楽しく学ぶ環境づくり

1 生涯を通じた学習機会の充実

市民生活の向上や地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。

出前講座については、引き続き歴史や健康、スポーツ、地域づくりなど豊富な学習メニューを揃え、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。

環境、国際、医療、震災復興などの現代的課題について理解を深める機会として、北上市民大学を開講するとともに、専門的分野をより深く学習する機会として、引き続き北上市民大学ゼミナールを開講します。

市民相互の交流を通じて生涯学習の推進と異文化理解を図るため、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人、国際都市推進きたかみ市民会議等と連携し、「遊・Y O U学園祭&ワン・ワールドフェスタ」を開催するとともに、外国人とのコミュニケーション能力を高めるため、国際ナショナルスクール事業を実施します。

地域ごとの特性に応じて、住民の身近な場所で乳幼児、少年少女、成人、高齢者など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。

また、収集した各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター職員のスキルアップにつながる研修会を開催するなど、支援に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

少子化や核家族化、地域における連帯感の希薄化等により、子どもの成長を支える地域全体の教育力の低下が危惧されています。

子どもたちの健全育成活動や、地域における世代間交流事業など、地域社会で共有しながら子どもの学ぶ力を育てるため、地域教育力向上基本計画及び同行動計画を策定しました。家庭、学校、地域、行政が一体となって地域教育力の向上を市民運動として取り組み、子どもの学び続ける力を地域社会全体ではぐくんでいきます。

放課後等の安全で安心な居場所を確保するため、放課後子ども教室を引き続き、交流センターや学童保育所と連携して3小学区で実施します。

ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて生きる力を養い、次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、企業者や高等教育機関などと協働の下に実施します。

また、子どもたちが、感謝の気持ちや感動する心をはぐくむために、詩を愛し詩とともに生きてきたサトウハチローの業績を永く顕彰するおかあさんの詩全国コンクールを開催し、「詩を通じた心の教育」を図るとともに、平成28年度に第20回を迎える同コンクールに向けた準備を進めます。

3 社会教育施設の適切な管理と運営

図書館については、多様化する市民各層の要望に応えるため、幅広く資料の収集に努めるほか、県立図書館と連携した「巡回展示」の開催や地域の資料等

を公開する「収蔵資料展」、旬の話題に関連する「ミニテーマ展」など、魅力ある事業を開催し、一層の利用促進に努めます。

また、子どもの読書を推進するため、「第2次北上市子どもの読書活動推進計画」に基づき、学校や地域等と協力・連携を図り、読書への関心を深める機会の提供に努めるとともに、新たにブックスタート事業を実施し、親子の触れ合いを通して読書への関心と、新たな利用者の拡大に努めます。

なお、平成24年度から試行している開館時間の延長や祝日等の開館については引き続き平成27年度も継続し、利用者へのサービス向上に努めるとともに、今後の運営方法等について検討します。

博物館については、引き続き自然、歴史、民俗に関する調査研究活動、学習会・教室の開催や企画展示の実施を通して、郷土の文化を学ぶ機会の提供に努めます。

また、常設展示については、北上市の特徴的な時代、事象に焦点を当て、かつ、近年の研究動向や収集資料を取り入れて、市民にわかりやすく、関心を高める展示方法を検討します。

平成27年度から商工部に移管するみちのく民俗村については、指定管理者と連携して、資料を適切に管理、保存するとともに、年中行事の再現等博物館事業に有効に活用します。

利根山光人記念美術館については、常設展や企画展を開催するほか、絵画教室を開催するなど、市民が気軽に芸術文化にふれることができる機会を提供します。

また、平成28年度の開館20周年に向けた移動展を開催し、利根山光人の業績について顕彰します。

鬼の館については、地域の博物館として市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館として、各種講座、企画展示の事業を進めます。

また、一年を通した定期芸能公演の開催や常設展示室の一部展示替えを行い、来館者へのサービスを充実するほか、館内外の活用を図るため施設を市民に開放し、より賑わいのある館づくりに努めます。

第4 豊かなスポーツライフの実現とスポーツ環境の整備充実

1 スポーツ環境の整備と充実

スポーツ基本法の規定に基づき、スポーツレクリエーションの活動の場として、市長部局と連携しながら市立学校のスポーツ施設を開放し、市民がスポーツに取り組める環境の整備に努めます。

2 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の開催準備

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会開催まであと1年となることから、幼稚園・保育園及び小中学校の取組として、全国から来県する選手・役員等に対し、おもてなしの心で接することができるよう、国体あいさつ運動の実践や歓迎装飾用花苗の育成、国体関連イベントへの積極的な参加を推進し、国体開催機運の醸成を図ります。

第5 地域の芸術文化の再発見と振興

1 歴史、文化遺産の保存と活用

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、歴史上価値の高い文化財を次世代に保存し継承するために、重要文化財や史跡等の指定文化財については、多くの市民が活用できるよう適切な保存管理に努めます。

また、文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を行い、文化財の大切さを周知します。未指定文化財については、計画的な調査と基礎資料の収集を行うとともに、貴重な文化財については、文化財指定を行い保護するよう努めます。

近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行うとともに、重要な資料は博物館に展示して活用を図ります。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡の試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。

民俗芸能については、保存会独自の発表会のほか、地区のまつりなどへの出演により、徐々に発表の機会が増加している一方、少子化や用具整備資金の不足などの問題を抱え、後継者育成に苦慮している団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充と用具整備資金の補助を通して、次世代を担う子どもたちを含む後継者育成の支援に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等で、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

また、国指定史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

東日本大震災により被災した沿岸自治体の文化財調査への支援については、引き続き陸前高田市の埋蔵文化財整理に協力します。

平成27年度一般会計予算（抜粋）

1 一般会計予算（当初）の概要

歳入

（単位：千円、％、円）

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	市税	12,639,752	34.77	135,150
2	地方譲与税	638,000	1.76	6,822
3	利子割交付金	22,000	0.06	235
4	配当割交付金	6,000	0.02	64
5	株式等譲渡所得割交付金	2,000	0.01	21
6	地方消費税交付金	1,620,814	4.46	17,330
7	ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.02	86
8	自動車取得税交付金	32,000	0.09	342
9	地方特例交付金	50,000	0.14	535
10	地方交付税	6,211,523	17.09	66,416
11	交通安全対策特別交付金	18,000	0.05	192
12	分担金及び負担金	255,796	0.70	2,735
13	使用料及び手数料	926,473	2.55	9,906
14	国庫支出金	4,839,909	13.32	51,750
15	県支出金	3,210,517	8.83	34,328
16	財産収入	110,126	0.30	1,178
17	寄附金	150,139	0.41	1,605
18	繰入金	1,680,894	4.62	17,973
19	繰越金	200,000	0.55	2,138
20	諸収入	607,857	1.67	6,499
21	市債	3,119,200	8.58	33,352
合 計		36,349,000	100.0	388,660

（平成27年3月31日現在北上市人口 93,524人）

歳出

区分	科 目	予算額	構成比	人口一人当たり額
1	議会費	279,629	0.77	2,990
2	総務費	3,884,344	10.69	41,533
3	民生費	11,009,946	30.29	117,723
4	衛生費	2,485,934	6.84	26,581
5	労働費	116,460	0.32	1,245
6	農林水産業費	2,228,434	6.13	23,827
7	商工費	1,653,770	4.55	17,683
8	土木費	4,377,722	12.04	46,809
9	消防費	1,304,896	3.59	13,953
10	教育費	4,149,163	11.42	44,365
11	災害復旧費	9,259	0.03	99
12	公債費	4,768,966	13.12	50,992
13	諸支出金	10,477	0.03	112
14	予備費	70,000	0.19	748
合 計		36,349,000	100.00	388,660

※ 平成27年4月の市長選挙のため、当初予算は骨格予算

2 教育費予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
総務費		336,797	318,542	18,255
	教育委員会費	4,201	4,329	△ 128
	事務局費	278,079	255,981	22,098
	奨学事業費	34,376	36,055	△ 1,679
	教育研究所費	20,141	22,177	△ 2,036
小学校費		583,425	513,744	69,681
	学校管理費	436,670	369,381	67,289
	教育振興費	135,070	115,513	19,557
	学校建設費	11,685	28,850	△ 17,165
中学校費		379,191	324,123	55,068
	学校管理費	229,493	212,759	16,734
	教育振興費	111,371	90,140	21,231
	学校建設費	38,327	21,224	17,103
幼稚園費		363,209	323,047	40,162
	幼稚園費	363,209	323,047	40,162
社会教育費		1,088,721	1,343,694	△ 254,973
	社会教育総務費	287,146	519,481	△ 232,335
	文化財保護費	37,628	40,850	△ 3,222
	図書館費	120,891	121,208	△ 317
	博物館費	46,405	76,125	△ 29,720
	生涯学習センター費	108,454	106,012	2,442
	文化交流センター費	249,628	215,633	33,995
	日本現代詩歌文学館費	127,746	128,204	△ 458
	埋蔵文化財センター費	70,575	82,157	△ 11,582
	鬼の館費	40,248	54,024	△ 13,776
保健体育費		1,397,820	944,648	453,172
	保健体育総務費	158,277	100,147	58,130
	体育施設費	240,443	155,169	85,274
	学校給食費	442,884	437,985	4,899
	北上総合運動公園体育施設費	455,377	240,840	214,537
	国体推進費	100,839	10,507	90,332
	合 計	4,149,163	3,767,798	381,365

3 民生費（子育て支援課分）予算（当初）の内訳

（単位：千円）

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
社会福祉費		5,456	6,744	△ 1,288
	社会福祉総務費	5,456	6,744	△ 1,288
児童福祉費		4,566,075	4,071,899	494,176
	児童福祉総務費	532,019	398,067	133,952
	児童措置費	2,932,915	2,920,501	12,414
	保育所費	827,616	753,331	74,285
	児童福祉施設費	273,525	0	273,525
	合 計	4,571,531	4,078,643	492,888

平成27年度の教育委員会主要事業

主要事業	事業概要	所管課
私学振興助成事業	私学の振興を図るため私立学校の運営費に対し補助を交付する。 生徒1人当たり 2,500円 1クラス当たり50,000円 私立高校-----1校（専大北上高校） 専門学校-----1校（北上福祉教育） 3,883千円	総務課
奨学資金貸付事業	貸付状況 高校生 月額10,000円 継続 1人 新規 1人 大学生等 月額30,000円 継続 57人 新規 28人 30,840千円	
小中学校施設修繕事業	市立小中学校施設の修繕 小学校17校 28,527千円 中学校9校 20,491千円	
南小学校大規模改造事業	南小学校大規模改造の設計業務委託 26,385千円	
照岡小学校プール修繕事業	照岡小学校プールの修繕 1,100千円	
北上中学校屋内運動場天井等落下防止対策事業	北上中学校屋内運動場天井等の落下防止対策事業 27,123千円	
南中学校プールろ過機更新事業	南中学校プールろ過機の更新 987千円	
和賀東中学校プール修繕事業	和賀東中学校プールの修繕 1,300千円	
幼稚園施設修繕	市立幼稚園施設の修繕 幼稚園5園 3,072千円	
保育所施設修繕	市立保育所施設の修繕 保育園8園 5,099千円	
黒沢尻西小学校体育館照明機器更新事業	黒沢尻西小学校体育館の照明機器更新 5,730千円	総務課 (財政課)
笠松小学校屋内運動場外壁改修事業	笠松小学校屋内運動場の外壁改修 2,077千円	
小学校トイレ便器洋式化推進事業	小学校トイレ便器洋式化の設計業務委託 3,878千円	

主要事業	事業概要	所管課
和賀西中学校プールろ過機更新事業	和賀西中学校プールろ過機の更新 10,217千円	総務課 (財政課)
北上中学校第3校舎解体事業	北上中学校第3校舎の解体 4,743千円	
北上中学校防球ネット修繕事業	北上中学校防球ネットの修繕 2,071千円	
更木幼稚園屋根塗装事業	更木幼稚園の屋根塗装 2,520千円	
外国人語学指導助手招致事業	外国語教育を通して国際理解を深めるとともに英語教育充実のため指導員5人を任用し、小中学校、幼稚園で指導 中学校 英会話 小学校 ゲーム・歌等の国際理解 幼稚園 ゲーム・歌 24,232千円	学校教育課
個別指導支援員設置事業	特に配慮が必要な児童生徒に対し、学校生活の介助・支援を行うため、個別指導支援員を配置 40,367千円	
教育相談・教育研究事業	・生徒の問題行動、不登校指導等教育相談の充実を図るため教育相談員を配置（問題行動1人、適応指導1人、ことばの教室3人） ・学習指導要領に基づく各教科等についての効果的な指導方法等の調査研究 教育研究発表の開催 教育研究委託 標準学力検査電算処理 17,049千円	
学力ステップアップ事業	・算数の学力向上のため、非常勤職員2名を任用配置 ・中学生の英語力の向上を図るため、英検3級を目指し英語講座を開催 2,092千円	
地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業	スクールガードの養成講習会の開催 スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導 990千円	
遠距離通学支援事業	スクールバス等運行委託、バス定期券購入等 小学校42,241千円 スクールバス7校 約200人 通学自動車 3校 約40人 通学定期等 5校 約160人 中学校18,165千円 スクールバス2校 約90人 通学自動車 1校 約10人 通学定期等 4校 約50人	
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、蟻虫卵検査、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 小学校 24,569千円 中学校 15,646千円	

主要事業	事業概要	所管課
学校保健事業	学校医、学校薬剤師の設置 児童生徒の検診 尿検査、心臓検診、脊柱側弯症検診、蟯虫卵検査、貧血検査、スポーツ振興センター負担金 小学校 24,569千円 中学校 15,646千円	学校教育課
教育振興事業	教材、教具の整備、学校図書の本整備 小学校における英語活動等国際理解活動推進事業 教育用コンピュータ整備 小学校 継続590台 中学校 継続369台 総合的学習取り組み支援 体育大会、文化コンクール出場補助 等 小学校 112,901千円 中学校 88,246千円	
就学援助支給事業	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付、特別支援学校、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対し学用品等の費用の給付ほか 小学校 要保護・準要保護 270人 22,169千円 中学校 要保護・準要保護 170人 23,125千円	
通学路の安全整備事業	通学路の安全を確保するため、交差点・路側帯のカラー舗装化、標識の設置等を実施 5,000千円	
英検受験料補助事業	英語力の向上を目指し、生徒に対して英検の受験料（半額）を助成 2,000千円	
私立幼稚園運営費助成事業	就学前教育の振興を図るため、私立幼稚園の運営費に対し補助 園児1人当たり2,000円 市内私立幼稚園5園 1クラス当たり50,000円 3,464千円	子育て支援課
私立幼稚園就園奨励事業	私立幼稚園園児の保護者の所得に応じて保育料を補助し、保護者の経済的負担を軽減 99,447千円	
私立保育所助成事業	私立保育園における保育の実施に助成 地域活動事業分 5園 400千円 延長保育事業分 7園 44,381千円 障がい児保育事業分 6園 33,545千円 一時的保育事業分 1園 1,580千円 運営費補助 9園 26,978千円 ※建設償還分を含む（2園 7,654千円） 産休等代替職員費補助 3人 1,416千円	

主要事業	事業概要	所管課
病後児保育事業	病気の回復期にあり集団保育が困難な児童（小学6年生まで）を、病後児保育室（市直営）で一時的に保育 10,341千円	子育て支援課
ファミリーサポートセンター事業	会員登録した育児の援助ができる者と、育児の援助を受けたい者の相互援助活動の調整 4,232千円	
放課後児童健全育成事業	日中保護者がいない児童に、遊びを通して健全な育成活動を行っている放課後児童クラブ（学童保育所）への事業委託 147,481千円	
地域子育て支援事業	地域全体で子育てを支援する基盤を形成するための子育て家庭に対する育児支援 公立保育園での実施 2園 16,647千円 私立保育園に事業委託 2園 14,400千円	
保育所保育実施委託事業	私立保育園に、入所人数に応じて、国が規定する保育所運営単価に基づいた保育委託料を支弁 私立保育園 9園 859,079千円	
施設型給付事業	認定こども園等に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた施設型給付を支給 認定こども園（2園）等 186,433千円	
地域型保育給付事業	特定地域型保育事業者に、利用児童数に応じて、国が規定する公定価格に基づいた地域型保育給付を支給 小規模保育事業所 4ヶ所 87,092千円	
幼児教育推進事業	就学前教育、保育活動に対する助言、幼稚園と保育園の連携を図りながら児童の小学校への円滑な接続を図るため、幼児教育推進員を配置 1,610千円	
母子家庭及び父子家庭高等技能訓練促進事業	母子家庭の母又は父子家庭の父が就業に結びつきやすい指定された資格を取得するため2年以上の養成機関に入学した場合、その期間中の生活費等生活不安の解消と、安定した修業環境を提供するため、促進給付金を支給 3,246千円	
幼稚園・保育園・学童保育施設の整備	老朽化した施設を整備し、保育環境の向上を図る。 新飯豊保育園整備事業（用地取得等） 4,300千円 学童保育所施設建設事業（つくしクラブ） （開発許可設計業務等） 5,000千円	
保育園空調設備新設事業	南保育園及び江釣子保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。 17,183千円	

主要事業	事業概要	所管課
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母又は父子家庭の父が適職に就くため、指定する講座を受講した場合、受講料の一部を支給 自立支援教育訓練給付金 84千円	子育て支援課
婦人相談員設置事業	要保護女子及びその家庭の抱えている問題の相談業務の充実を図るため婦人相談員を配置 2,126千円	
家庭児童相談室設置事業	家庭児童福祉に関する相談及び指導業務を充実強化し、家庭における適正な児童の教育とその福祉の向上を図るため家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員を配置 4,315千円	
児童手当等給付事業	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、中学校修了前までの児童を養育する者に児童手当を支給 1,647,000千円	
児童扶養手当給付事業	父親又は母親のいない児童の家庭又は実質的に父親又は母親が不在の状態にある児童の家庭に対し、その生活の安定と自立の促進を図ることを目的として支給 380,453千円	
子育て応援施設整備費補助金（繰越）	新たにオムツ替えや授乳のためのスペースを整備した事業者に対し、整備費用の一部を補助する。 3,000千円	
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	消費税の引き上げ等の影響を踏まえ、子育て世帯に対して臨時的な給付措置を行う。 58,324千円	
自治公民館活動助成事業	自治公民館活動交付金251館 13,413千円	生涯学習文化課
社会教育推進事業	青少年の健全育成と家庭・地域の教育力向上を目指した事業の展開 成人式開催事業 808千円 子どもの読書活動推進事業 362千円 地域教育力向上支援事業 1,496千円 地域教育力向上放課後子ども教室設置事業 435千円	
地区交流センター生涯学習事業	地区交流センターにおける社会教育・生涯学習事業の実施委託（指定管理者：16地区自治組織） 各種生涯学習事業費、生涯学習指導員人件費 64,625千円 バス借上補助 3,734千円	

主要事業	事業概要	所管課
社会教育団体育成事業	社会教育団体に対する助成 北上市地域婦人団体協議会 583千円 北上ユネスコ協会 40千円 北上市PTA連合会 30千円 北上市少年少女発明クラブ 144千円 北上平和記念展示館 434千円	生涯学習 文化課
自治公民館整備助成事業	自治公民館整備費補助 新築、増改築、修繕、下水道整備工事 4,000千円	
芸術文化振興事業	北上市芸術文化協会活動費補助 280千円 北上市民芸術祭開催費補助 7,000千円 「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助 3,000千円 青少年鑑賞事業補助 1,600千円 イベント等共催事業 400千円 北上市民劇場開催費補助 1,700千円 利根山光人記念美術館管理事業 3,976千円 利根山光人記念美術館企画事業 361千円 芸術文化功労顕彰事業 244千円 芸術文化振興事業 186千円 さくらホール管理運営実施委託 212,470千円 （指定管理者：（一財）北上市文化創造） さくらホール修繕事業 35,292千円 （一財）北上市文化創造運営補助 63,450千円	
日本現代詩歌文学館管理事業	管理運営の実施委託 122,023千円 （指定管理者：（一財）日本現代詩歌文学館運営協会） 日本現代詩歌文学館振興会運営費補助 4,750千円	
日本現代詩歌文学館修繕事業	修繕工事ほか 972千円	
生涯学習推進事業	市民の生涯学習を推進するための事業実施及び学習情報の提供 ・生涯学習センターホームページ 103千円 ・電子版生涯学習ガイドブック 56千円	
生涯学習講座等開催事業	市民に生涯学習の機会を提供するため各種講座等を開催 ・北上市民大学、市民交流講座、富士大学市民セミナー 713千円 ・まちづくり出前講座 293千円	文化財課
生涯学習センター管理事業	生涯学習の拠点としてのセンター管理 107,176千円	
指定文化財・史跡等保存管理事業	国指定重要文化財伊澤家住宅の管理と公開 1,614千円 樺山歴史の広場の管理と公開 4,600千円 国・県指定史跡等の草刈り、樹木の伐採処理 江釣子古墳群など14遺跡 2,145千円	

主要事業	事業概要	所管課
史跡江釣子古墳群等購入事業	史跡の保存と活用を図るための国指定史跡江釣子古墳群八幡支群及び猫谷地支群内の土地購入 購入予定面積 約2,000㎡ 27,184千円	文化財課
民俗芸能保存育成事業	民俗芸能団体連合会運営費補助金 192千円 民俗芸能保存育成等補助金（4団体） 400千円	
文化財悉皆調査記録保存事業	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰐口・絵馬の基礎調査を行う 261千円	
遺跡発掘調査事業	試掘調査 緊急発掘調査 （個人住宅建設等に伴う発掘調査・公共事業に伴う発掘調査・民間開発に伴う発掘調査） 19,093千円 内容確認調査 2,644千円 出土遺物保存処理 547千円 陸前高田市の埋蔵文化財整理協力 2,954千円	文化財課 （埋蔵文化財センター）
スポーツ大会等補助	市体育協会事業費補助 5,700千円 県民体育大会選手派遣事業補助 1,500千円 各種大会開催費補助 1,500千円 各種大会参加事業費補助 1,200千円 いわて北上マラソン大会補助 4,400千円 奥羽横断駅伝競走大会負担金 700千円 15,000千円	スポーツ推進課
生涯スポーツ振興事業	中高年スポーツ教室 187千円	
学校体育施設開放事業	小学校17校、中学校9校の体育施設開放 12,550千円	
北上市選手強化事業費補助金	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助 1,200千円	
北上っ子スキー体験事業費補助金	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対し補助 3,000千円	
大学生スポーツ合宿事業費補助金	大学体育会運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助 1,500千円	
北上総合運動公園体育施設管理運営事業	北上総合運動公園の管理運営 ・指定管理料 等 135,849千円	

主要事業	事業概要	所管課
北上陸上競技場観覧席改修事業	第71回国民体育大会開催に向けて、観覧席、床防水、外壁に係る改修 242,511千円	スポーツ推進課
北上陸上競技場選手招集所等建設工事	第71回国民体育大会開催に向けて、選手招集所及びマット格納庫の整備 53,691千円	
和賀川グリーンパークテニスコート夜間照明設備新設工事	第71回国民体育大会開催に向けて、和賀川グリーンパークテニスコートに夜間照明設備を整備する。（コート8面） 102,064千円	
リハーサル大会開催事業	当市で行われる4競技のリハーサル大会を開催することにより、本大会成功に向けた各種課題等を検証する。 ・東北総合体育大会 （陸上、ソフトテニス、バドミントン、新体操） ・全日本実業団ソフトテニス大会 ・バドミントン日本リーグ2015 2部リーグ北上大会 63,633千円	国体推進課
節目イベント開催事業	市民の国体開催機運醸成のため、節目イベントを開催する。 ・500日前（チャレンジデー2015） ・400日前（きたかみストリート陸上2015） ・365日前（国立のレガシーを北上へ） ・300日前（KITAKAMIアーティスティックスポーツフェスタ） 10,000千円	
広報啓発・市民運動推進事業	市民の国体開催機運醸成のため、広報啓発活動や市民運動を推進する。 ・花いっぱい運動の推進 ・小中学生による応援のぼり旗の制作 ・記録映像制作 ・ポスター、横断幕、看板等の制作 ・各種ノベルティーの制作 8,546千円	

主要事業	事業概要	所管課
学校給食事業	学校給食実施事業 中央学校給食センター 54,849千円 ・供給校 小学校10校、幼稚園1園 ・供給食数 2,875食 北部学校給食センター 52,961千円 ・供給校 小学校2校、中学校5校 ・供給食数 3,296食 西部学校給食センター 139,919千円 ・供給校 小学校5校、中学校4校、幼稚園3園 ・供給食数 2,921食 学校給食用食器等更新事業 4,796千円 (中央:角仕切皿、北部:スプーン洗浄機) 備品購入事業 1,431千円 (中央:フードスライサー、北部:食品保管棚) 施設改修工事 4,000千円 (北部:調理員用トイレ改修) 施設修繕 2,162千円 (北部:調理室床修繕、西部:排水設備修繕) 地場産品導入支援事業(西部) 1,100千円	学校給食センター
図書館資料整備・システム管理事業	図書資料購入・整理、近世近代文書整理・保存、郷土資料整理・保存、図書館データ管理、システム管理、他館相互貸借 22,504千円	中央図書館
読書推進事業	ブックスタート、読書通帳、読書のつどい、おはなし会、絵本ふれあいボランティア、読書ボランティアグループ発表交流会、収蔵資料展と講演会等 1,415千円	
「ともしび号」運行事業	自動車文庫「ともしび号」の運行による館外奉仕活動巡回ステーション 105か所 617千円	
博物館施設大規模改修事業	北上市立博物館及び北上市役所和賀庁舎の施設改修 北上市立博物館常設展示の展示替え 北上市役所和賀庁舎への資料展示 139,831千円	博物館
鬼の館企画展、特別展事業	特別展「VIVA MEXICO」 企画展「岩手の妖怪大集合」 企画展示室市民開放事業 逢魔が時ナイトミュージアム 977千円	鬼の館
鬼の館芸能公演・大乘神楽大会事業	芸能公演 鬼剣舞公演(14回) 第21回大乘神楽大会 1,086千円	

子育て・就学前教育

平成27年度子育て・就学前教育の基本方針と重点施策

I 基本方針

北上市の全ての就学前の子どもが人権を尊重され、豊かな生活を享受し、健全な人間形成の基礎を培うことを目指し、乳幼児期から成長過程に応じた援助に努め、教育視点と児童福祉的視点とが融合された総合的な判断に基づいた子育て支援を行うとともに、一貫した教育体系を構築していきます。

II 重点施策

1 子育てと仕事が両立できる環境の充実

- (1) 平成27～31年度を計画期間として新たに策定した「北上市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援施策を着実に実施します。特に、保育所待機児童の解消のため、小規模保育事業の実施や私立幼稚園の認定こども園への移行を支援します。
- (2) 開所時間が11時間に満たない公立保育所の開所時間を11時間に延長するほか、病後児保育を始め、延長保育や一時保育事業など、子育てと仕事の両立を支援する施策を継続します。
- (3) 放課後児童の健全育成については、学童保育所の委託料を国の基準改正に合わせて速やかに改正するとともに、市独自の運営費補助金により、学童保育所が適切に運営できるよう支援します。

2 子育て家庭への支援

- (1) 平成27年4月から開始された子ども・子育て支援新制度における保育所等の利用者負担額について、従来の負担を上回らない水準にするとともに、私立幼稚園就園奨励費補助金を引き続き交付するなど、保護者の経済的負担の軽減を図ります。
- (2) ひとり親家庭の生活の安定と自立のため、経済的支援等を行い、児童の健全な育成に努めます。

3 地域における子育て支援の推進

- (1) ファミリーサポートセンターでは、育児の援助を受けたい人を援助できる人に紹介して支援につなげる件数を増やすとともに、出産して間もない母親や乳児の介助者がいない家庭の家事育児を行う産後サポート支援の充実に努めます。
- (2) 地域子育て支援センターにおいて、あそびの広場、園庭開放、育児講座、子育てサークル支援、交流センター等への出前支援センター等を実施し、子育て中の保護者の不安や負担の軽減を図るとともに、身近な場所で子育ての情報提供や必要に応じた相談・助言等ができる環境づくりに努めます。

- (3) 預かり保育、延長保育及び障がい児保育など多様化する保育ニーズに対応するため、私立幼稚園、私立保育所及び私立認定こども園に対し事業費補助や運営費補助を行い、適切かつ安定的な運営を支援します。

4 子どもの健やかな成長をはぐくむ環境の整備

- (1) 平成26年度に策定した幼児教育振興プログラムに基づき、幼稚園、保育所及び小学校の接続カリキュラムの実践や、幼児・児童及び保育士・教員の連携交流事業について、市内中学区を基本単位として実施します。
- (2) 保育環境の改善を図るため、飯豊保育園及び学童保育所つくしクラブの整備を進め、平成27年度は実施設計等に取り組みます。また、熱中症対策として、公立幼稚園、保育所へエアコンを設置することとし、平成27年度は保育所2か所を整備します。

5 保護を要する児童などへのきめ細かな取り組みの推進

- (1) 関係機関と連携し、児童虐待の未然防止、早期発見及び早期対応に努めます。
- (2) 障がい児の健全な発達を支援するため、幼稚園や保育所、認定こども園への巡回指導を行うほか、保健、医療、保育、教育などの関係機関が連携し、就学前から成人まで、より適切な一貫した支援が継続して行われるように、個々の児童の相談支援ファイルを引き続き使用し、適正な対応に努めます。

平成27年度子育て支援課主要施策及び事業計画

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
子育てと仕事 が両立できる環境の 充実	多様な保育サービスの推進 ◆保育所への乳幼児等の柔軟な受入れ、入所需要に応じた定員を見直し、保育ニーズに対応した施設整備、多様な設置主体の保育経営への参入などを促進し、保護者が保育所やサービスを選択できるよう保育体制を構築する。 ◆就労形態の多様化に伴う保育需要への対応が求められていることから、乳児保育、延長保育、障がい児保育等を行う保育所の充実に努める。 ◆多様なニーズに対応できる保育士の確保・資質向上のため、保育士、幼稚園教諭の研修等の充実に図る。	保育園保育実施事業 (委託)	899,101
		施設型給付事業	186,433
		地域型保育給付事業	87,092
		病後児保育事業	10,341
		特別保育事業	79,742
		私立保育所運営費助成事業	26,978
	幼稚園教育環境の整備 ◆保護者の多様なニーズに対応するため、幼稚園での預かり保育や教育相談等各種事業の充実に努めるとともに、豊かな情操・創造力・社会性が身につくよう幼稚園教諭の資質の向上を図る。	幼稚園預かり保育推進事業	4,970
		私立幼稚園運営費助成事業	3,464
子育て家庭 への支援	幼稚園・保育所における障がい児受入れの推進 ◆障がい児保育は、障がい児にとって集団生活や生活習慣などの面で大きな効果が期待されるため、幼稚園・保育所の受入れ態勢を充実するとともに、幼稚園教諭・保育士の研修を通じて障がい児への理解を深め、療育関係機関等と連携を図りながら推進する。	障がい児保育事業費補助金	33,545
	学童保育所の充実 ◆就労などにより保護者が昼間家庭にいない小学校児童に対して、施設を利用して適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図るとともに、適切に運営できるように支援する。	放課後児童健全育成事業	147,481
		学童保育所運営費助成事業	22,111
	経済的負担の軽減 ◆保育所等の利用者負担額は、子育て世帯の経済的負担の中で大きなウェイトを占めていることから、多子世帯の更なる利用者負担額の軽減について検討する。	—	—
	経済的支援の充実 ◆ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、児童扶養手当の給付を継続して実施する。 ◆ひとり親家庭の父や母を対象とした職業訓練等により就業に結び付く資格を取得するために給付する母子家庭自立支援給付金を継続し、生活の安定と自立を支援する。 ◆消費税の引き上げ等の影響を踏まえ、子育て世帯に対して臨時的な給付措置を行う。 ◆家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として、0歳児から中学校修了前の児童を養育している人に児童手当を支給する。 ◆精神または体に障がいのある20歳未満の児童を養育しており、所得が一定の基準に達しない家庭に対し国から支給される特別児童扶養手当の申請手続を適正に実施する。	児童扶養手当給付事業	380,453
		母子家庭及び父子家庭自立支援給付金事業	3,330
		子育て世帯臨時特例給付金給付事業	58,324
		児童手当等給付事業	1,647,000
		特別児童扶養手当取扱事務事業	563

主要施策	具 体 的 施 策	事 業 名	事業費 (千円)
地域における子育て支援の推進	ファミリーサポートセンターの充実 ◆育児の援助を受けることを希望する人と援助を行うことができる人を会員とする相互援助組織であるファミリーサポートセンター事業及び出産直後の家庭への家事・育児支援のサポート会員を派遣する産褥期サポート事業の充実を図る。 地域子育て支援センターによる交流の場づくり ◆乳幼児及び保護者の相互交流を行う場所、子育ての不安や悩みについての相談や情報の提供等ができる場所として、地域子育て支援センターの充実を図る。	ファミリーサポートセンター事業	4,232
		子育て応援施設整備事業費補助金	3,000
		地域子育て支援センター事業	31,047
子どもの健全な成長をはぐくむ環境の整備	幼稚園・保育所・小学校の連携 ◆義務教育の基礎づくりのため、幼稚園・保育所・小学校の密接な連携に努め、必要に応じて子ども一人ひとりの情報交換を行うなど就学前教育の充実と小学校への円滑な接続に取り組む。	幼児教育推進事業	1,610
	幼稚園・保育所の統合 ◆地域の実情に応じて、幼稚園と保育所との統合による認定こども園化などを検討する。	—	—
	幼稚園・保育園・学童保育施設の整備 ◆老朽化した施設を整備し、保育環境の向上を図る。	新飯豊保育園整備事業(用地取得等)	4,300
		学童保育所施設建設事業(つくしクラブ)(開発許可設計業務等)	5,000
	保育園空調設備新設事業 ◆南保育園及び江釣子保育園の全保育室及び職員室にエアコンを設置する。	保育園空調設備新設事業	17,183
保護を要する児童などへのきめ細やかな取り組みの推進	児童虐待防止ネットワークの充実 ◆児童虐待による深刻な被害や死亡事例があつてはならないとの認識の下、児童相談所、医療、保健、教育、警察等で構成する北上市要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関と連携しながら、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応等きめ細やかなネットワーク体制の充実を図る。	要保護児童対策地域協議会	—
		ケース検討会議、児相定例会	
		教育福祉連絡会議	
	子育て相談体制の充実 ◆専門的対応を必要とする複雑化、困難化した児童相談に対応するため、家庭児童相談員を配置し相談機能の強化に努める。	家庭児童相談室設置事業	4,315
	婦人相談等の充実 ◆婦人相談員を配置し、女性の相談相手として、随時必要な情報提供を行い支援する。また、必要に応じ母子生活支援施設や助産施設への入所を支援す	婦人相談員設置事業 母子施設入所措置事業 助産施設入所措置事業	6,079

<参考> 認可外保育施設、学童保育所等の状況

■ 認可外保育施設等の状況			(平成27年 4 月 1 日現在)							(単位：人)	
施 設 名			児 童 数 (年 令)							所 在 地	
			0	1	2	3	4～6	学童	合計		
認可外保育施設	1	ちゃいるどはうす保育所	1	5	6	4	3	0	19	大曲町5-4	
	2	ベビーホームこぼと	5	5	4	3	0	0	17	二子町上野120	
	3	大堤保育所	1	5	5	3	0	0	14	大堤北1-3-21	
	4	B A B Y－C L U B MOMO園	15	20	20	15	25	18	113	青柳町2-6-40	
	5	キッズハウス天使のえくぼ	1	5	2	4	4	8	24	本通り1-4-20	
	6	託児所 ぽぼらす	1	6	4	3	0	0	14	町分3-3-2	
	7	ぼえむ☆たち花	6	8	3	3	0	0	20	立花10-34	
	8	ナーサリールーム花hana園	10	20	20	10	4	0	64	花園町2-4-10	
	9	こどもの国 虹色	9	12	12	10	10	20	73	鬼柳町堰合118-1	
	小 計		49	86	76	55	46	46	358		
事業所内保育施設	1	岩手県立中部病院院内保育所おひさま保育所 (岩手県医療局)	1	11	15	14	13	0	54	村崎野17-10	
	2	北上済生会病院附属職場保育所なでしこ保育園 ((社)恩賜財団済生会)	2	7	6	3	0	0	18	花園町3-4-45	
	3	にこにこ託児所(岩手ヤクルト販売(株))	0	1	2	3	1	0	7	相去町平林14-10	
	4	ひたかみ保育所((医) 社団敬和会)	13	9	6	0	0	0	28	北鬼柳20-81-1	
	5	チャイルドケアルーム バッケ (シチズン東北 (株))	0	2	2	1	0	0	5	北工業団地2-25	
	小 計		16	30	31	21	14	0	112		
合 計			65	116	107	76	60	46	470		

＊児童数については、平成26年10月 1 日現在

■学童保育所（放課後児童クラブ）の状況			(平成27年 5 月 1 日現在)			(単位：人)
放課後児童クラブの名称	小学校区	設置（運営）主体名	入学児童数（小学生）			所 在 地
			1～3年生	4～6年生	計	
第一みつばち	黒沢尻東	北上学童保育所	76	12	88	中野町一丁目 8 番44号
第二みつばち	〃	〃	42	7	49	
第一ひかり	黒沢尻西	〃	43	11	54	本石町一丁目 6 番18号
第二ひかり	〃	〃	38	9	47	
第一つくし	黒沢尻北	〃	52	16	68	常盤台一丁目 7 番 1 号
第二つくし	〃	〃	56	13	69	
第三つくし	〃	〃	35	7	42	
第一たんぼぼ	飯 豊	〃	60	24	84	村崎野 5 地割 6 番地24
第二たんぼぼ	〃	〃	36	18	54	
すみれ	南	北上南学童保育所	33	17	50	相去町葛西壇15番地4
なのはな	〃	〃	29	16	45	
すずらん	〃	〃	30	15	45	相去町葛西壇15番地 6
たけのこ	鬼 柳	〃	27	16	43	鬼柳町都鳥63番地 1
かたばみ	〃	〃	16	10	26	鬼柳町都鳥45番地 2
ひまわり	江釣子	江釣子学童保育所	24	21	45	上江釣子17地割 2 番地 4
おひさま	〃	〃	55	14	69	下江釣子16地割200番地
どんぐり	二 子	二子学童保育所	44	21	65	二子町鳥喰22番地18
くれよん	笠 松	笠松学童保育所	23	3	26	和賀町横川目33地割 2 番地 2
さくらっ子	立 花	たちばな学童保育所	17	8	25	立花18地割157番地
わがの子	和賀東	和賀東学童保育所	39	11	50	和賀町長沼 6 地割 4 番地 2
あおぞら	黒 岩	黒岩学童保育所	13	9	22	黒岩16地割26番地 1
くにみ	照 岡	稲瀬学童保育所	13	9	22	稲瀬町前田447番地
くちない	口 内	口内学童保育所	12	4	16	口内町新町99番地 1
しらゆり	更 木	更木学童保育所	6	3	9	更木12地割155番地 1
成田	飯 豊	成田学童保育所	7	8	15	成田25地割311番地
いわさき	いわさき	いわさき学童保育所	20	12	32	和賀町岩崎18地割53番地 8
合 計		13箇所	846	314	1160	

学 校 教 育

平成27年度 北上市学校教育行政指針

北上市の未来を担う人づくりのためには、行政と学校、家庭、地域が連携を図り、互いにその役割を果たしながら、子どもたちの基本的な生活習慣や、学力・体力、学校不適応など様々な教育課題に対応した新しい教育の推進に取り組む必要があります。

教育の目的は人を育てることであり、一人ひとりの能力を伸ばし生涯にわたり自己実現を目指すとともに、互いに支え合う社会の形成者としての人材を育成することです。東日本大震災による被災地の苦境を忘れず、ともに支え合い郷土の発展を担う子どもたちを育成することが教育に課せられた使命と考えます。

基本目標 郷土を愛し 未来を拓き いのち輝く 人づくり

基本方針

- 1 社会全体で子どもの健やかな成長を支える環境をつくります
- 2 一人ひとりの可能性を伸ばし夢と希望をはぐくむ学校をつくります
- 3 共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと人と人とのつながりが広がる地域をつくります

重点施策 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

- 1 確かな学力の定着
- 2 校内研究・研修の充実
- 3 英語力と科学力の強化
- 4 豊かな心をはぐくむ道德教育の充実
- 5 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実
- 6 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実
- 7 信頼関係に基づいた生徒指導の充実（いじめ防止基本方針）
- 8 体力づくりに励む児童生徒の育成と学校保健の充実
- 9 復興教育の推進
- 10 キャリア教育の充実
- 11 平成28年度開催の「希望郷いわて国体」・「希望郷いわて大会」への協力活動

II 児童生徒への就学支援

- 1 共通理解に基づく特別支援教育の充実
- 2 就学指導体制の充実と適正な就学指導
- 3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育の充実
- 4 特別支援学校の新設若しくは分校又は分教室の設置に向けての協議の推進

III 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

- 1 開かれた学校づくりの推進
- 2 特色ある教育課程の編成

IV 小中学校における教育環境の整備

- 1 情報教育の充実
- 2 学校図書館の充実
- 3 学校安全の充実（通学路の安全整備）
- 4 食育指導・学校給食の充実（食物アレルギー対策）

I 学校生活を通して、知・徳・体をはぐくむ

() は他機関の事業

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 確かな 学力の定着	(1) 実態把握と 諸調査の活用	◆児童生徒の理解や習熟の実態について把握 ・ 自校における諸調査の分析及び指導方法の改善へむけた取り組み	・ 教育研究所 ・ 標準学力検査 ・ (全国学力・学習状況調査) ・ (学習定着度状況調査) 学力数値目標 NRT 小 107以上 中 102以上 県学調 小 県比+1 以上 中 県比+1 以上 全国学調 小 全国比±0 中 全国比±0
	(2) 指導方法と指導体制の改善	◆個に応じた指導の計画 ・ 補充的な学習や発展的な学習の実施 ◆授業改善による授業力の向上 ・ 「知識・技能」の習得と「思考力・判断力・表現力」をはぐくむ授業の推進 ・ 「教える内容」と「考えさせる内容」のバランス	
	(3) 家庭学習習慣の形成	◆少人数指導によるきめ細かな指導の計画 ・ 学習の習熟の程度に応じた指導や課題別指導の実施 ◆自学・自習の習慣 ・ 学校と家庭の連携（家庭学習の手引き等の提示） ◆授業との連動 ・ 学級担任や教科担任による評価	・ 学校訪問 ・ (授業力ブラッシュアッププラン) ・ (学力授業力向上学校訪問指導(英・数)) ・ (中高連携英語力向上推進事業) ・ (中3英語チャレンジテスト) ・ (教育センターフォローアップ研修) ・ (管内3年フォロー研修) ・ 学校図書館担当者研修会
2 校内研究 ・ 研修の充実	(1) 課題解決のための組織的な研究・研修の推進	◆研究課題の明確化、焦点化による具体的な取り組み ・ 授業研究を中心とした実践的な研究（一人一授業研の実施） ・ 自己啓発及び相互啓発による資質向上 ◆文部科学省・県教委・市教委の指定研究の推進	・ (研究主任研修会) ・ (授業力向上研修) ・ 市指定研究 〈いわさき小26～27〉 〈上野中 26～27〉 〈黒沢尻北小27～28〉 〈北上北中 27～28〉
	(2) 個人研究の推進	◆個人の教育課題に基づいた研究の実施	・ 教育研究発表会 ・ 2年目研修 ・ 教育研究所研修講座

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
3 英語力と科学力の強化	(1) 外国語を学ぶ 機会の拡充と充実 (2) 科学に親しむ 機会の拡充	◆外国語指導助手の増員による本物に触れる機会の充実 ◆外国語への興味関心を高めるための各種事業の充実 ◆外国語における小中連携と中学校の英語力向上に関する取り組み ◆科学への興味関心を高めるための各種事業の充実 ・外国語指導助手 ・ステップアップ英語講座 ・英語キャンプ ・中学生英語検定助成事業 ・研究所英語力向上部会 ・教育研究所研修講座 (英語チャレンジテスト) ・科学研究発表会 ・国際リニアコライダーに関わる講習会
4 豊かな心をはぐくむ道徳教育の充実	(1) 道徳の時間の充実 (2) 教育活動全体及び家庭・地域との連携による道徳的実践力の育成	◆道徳の時間の確実な実施と指導計画及び指導法の改善 ◆指導方法の工夫と研修の充実・校内研究会の実施 ◆動植物とのふれ合いや自然体験等を通した生命尊重の教育の充実 ◆家庭・地域との連携による思いやり、規範意識、公德心等を育てる指導の充実 ◆保護者・地域住民への公開 ◆児童生徒の創造力を高める文化活動の推奨 ・伝統文化との出会い ◆善行の奨励・認め合い ・(初任者研修) ・(管内3年フォロー研) ・(5年研修) ・(10年研修) ・(心を耕す教育推進事業) ・「私たちの道徳」の活用 ・岩手県版小学校道徳資料集の活用 ・岩手県版中学校道徳資料集の活用 ・復興教育副読本の活用 ・道徳授業公開 ・小学校作品展 ・(小学校音楽会) ・(中文連ステージ発表会) ・(中文連作品展) ・(青少年劇場) ・(お母さんの詩コンクール) ・児童生徒表彰

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
5 豊かな人間性や社会性をはぐくむ特別活動の充実	(3) 自己存在感を味わわせるとともに、集団の向上を図る特別活動の推進 (4) 自主的・実践的な態度及び自己を生かす能力を養う特別活動の推進	◆望ましい人間関係を形成するための諸活動の工夫 ◆所属感を得られる学級活動の充実 ◆自治的活動を促す児童会・生徒会活動への適切な支援 ◆集団の向上を図る学校行事の充実 ◆全体計画及び年間指導計画の作成と確実な実施 ◆発達の段階に応じた適切な自立を促す系統的な進路指導計画と指導の工夫 ◆職場体験、各種ボランティア活動等、自己を見つめることのできる体験活動の推進 ・職場見学、職場体験の充実 ・言葉でまとめたり、発表し合ったりする活動の重視 ・（初任者研修） ・（2年目研修） ・（管内3年フォロー研） ・（5年研修） ・（10年研修） ・中学生サミット ・事業所リスト（研究所）
6 自ら考え自ら学ぶ力をはぐくむ総合的な学習の時間の充実	(1) 探求的な学習としての充実 (2) 学校間・校種間の取り組みの重複の解消	◆「総合的な学習の時間」の趣旨及びねらいの再確認 ◆横断的・総合的な学習や興味関心等に基づく学習など創意工夫を生かした全体計画の作成 ・育てたい力や取り組む学習活動や内容の見直し ・各教科等で身につけた知識や技能との関連づけ ・児童生徒の発想を大切にしたい主体的・創造的な学習活動 ◆体験的活動と言語活動の充実 ・協同的に取り組む態度の重視 ・体験や学習したものを整理、分析、発表する学習活動の重視 ◆9年間を見通したカリキュラムの情報交換 ・小中の学習内容の重複改善 ・児童・生徒の発達に応じた適切な学習活動 ・「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（総合的な学習の時間を核とした課題発見、解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力等向上に関する指導資料）の活用 ・「言語活動の充実に関する指導事例集」の活用

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
7 信頼関係に基づいた生徒指導の充実	(1) 生命及び人権の尊重と人間的なふれあいを基本とした生徒指導の充実 (2) 共通理解に基づく組織的な生徒指導の推進 (3) 不登校児童生徒や学校不適応児童生徒への適切な対応	◆基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る指導 ◆所属感、存在感をもたせる学級経営及び教科指導の工夫 ◆コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図る指導 ◆いじめ防止対策推進法に基づく各学校における「学校いじめ防止基本方針」の運用 ◆定期的ないじめ調査等による多面的な実態把握と緊密な情報交換 ◆校内指導体制の確立と共通理解に基づく具体的・継続的指導 ・積極的な生徒指導の推進による問題行動の防止 ・プロジェクトチームによる組織的指導体制の確立 ・定期的なケース会議の実施による共通理解の促進、同一步調での指導 ◆組織的な対応と意図的・継続的な教育相談の実施 ◆日常的な家庭との連携 ◆スクールカウンセラー等の効果的な活用 ◆適応支援教室「ひまわり広場」や教育相談機関との連携 ◆小中連携による早期発見と対応の充実	・生徒指導主事研修会 〈2回〉 ・北上市いじめ防止基本方針の策定 ・（いじめ問題等総合対策研修会） ・市教育相談員 ・（要保護児童対策地域連絡会議） ・教育福祉連絡会議 不登校児童生徒出現率について 当該年度の国と県の出現率の低い値をもとにその90%以内を目標とする。 ・市教育相談員 ・適応支援教室「ひまわり広場」 ・（スクールカウンセラー） ・（学校生活サポーター） ・（こころのサポート研修会）

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
8 体力つくり に励む児童生 徒の育成と学 校保健の充実	(1) 基礎的な体力 及び運動能力の 向上	◆基礎的・基本的な運動能力の伸長を ねらう授業の改善 ◆体力及び運動能力の実態把握と計 画的・継続的な体力づくり ◆部活動指導の充実	・（学校体育担当者会議） ・（小体力向上指導者研） ・（中体力向上指導者研） ・（陸上地域スポーツ指導者派遣事業） ・（中武道地域スポーツ指導者派遣事業） ・（全国体力・運動能力調査） ・（運動部活動指導者研） ・（運動部活動地域スポーツ指導者派遣事業）
	(2) 各種大会の実 施と積極的な参 加	◆各種体育行事への積極的な参加	・（小学校水泳競技大会） ・（小学校陸上競技大会） ・（中総体、新人大会） ・（地区陸上） ・児童生徒表彰 ・（小学校新体力顕彰事業）
	(3) 保健指導の充 実	◆個に応じた課題を解決するための 具体的な指導方法の工夫 ・学校保健会、市教研養教部会及び 関係機関との連携	・（保健主事研修会） ・（健康教育担当者研） ・学校医の指導助言
	(4) 学校保健委員 会活動の充実	◆健康教育関係者との連携及び学校 保健委員会の活動の充実	
9 復興教育の推進		◆各校の実状に応じた復興教育の推 進 ・「いわての復興教育」プログラムの 活用 ・教育課程への位置づけ ・復興教育副読本の活用	・沿岸被災支援活動補助 事業 ・教務主任会議 （教務主任研修会） （復興教育研修会） ・教育研究所発表会
10 キャリア教育の充実		全体計画の作成、整備 ・「いわてのキャリア教育」の活用 ◆児童生徒一人一人のキャリア発達 を促す諸能力の育成 ・職場見学、職場体験の充実 ・望ましい勤労観、職業観の育成 ◆発達段階を踏まえた段階的な指導 ◆関係機関との連携	・（実践的キャリア教育研 修会） ・事業所リスト（研究所）

Ⅱ 児童生徒への就学支援

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 共通理解に基づく特別支援教育の充実	(1) 校内体制の整備 (2) 特別支援教育に係る研修会の充実	◆「特別支援教育校内委員会」や「特別支援教育コーディネーター」の役割機能の充実 ◆ADHD, LD等の障がいの理解と きめ細かな対応 ◆校内研究会の充実 ・特別支援学校等との連携による具体的な事例検討 ・障がいについての共通理解 ・保護者向け研修会の促進	・(特別支援教育コーディネーター研修会) ・個別指導支援員 ・(特別支援教育支援員等研修会) ・(特別支援学校継続型訪問支援)
2 就学指導体制の充実と適正な就学指導	(1) 関係機関との連携及び検査等の効果的な活用 (2) 児童生徒の実態に応じた教育課程の編成と学習指導	◆校内就学体制の充実と関係機関との連携強化 ・就学相談の充実 ・早期発見、早期療育 ◆各種調査・検査及び事例研究会等による障がいの状況の正確な把握と適切な対応 ◆通常学級に在籍する特別支援を要する児童生徒に係る個別の指導計画の作成 ◆通級指導の充実	・市就学審議委員会 ・巡回相談の実施 ・新入生ことばの検査 ・幼児ことばの教室 ・言語通級指導教室 〈黒沢尻東小〉 〈黒沢尻西小〉 〈江釣子小〉 ・LD等通級指導教室 〈黒沢尻西小〉 〈北上中〉
3 小学校への円滑な接続を図る就学前教育の充実	(1) 幼児の主体的な活動を保証する計画的な環境構成 (2) 家庭、地域及び保育園、小学校との連携の強化 (3) 積極的な研修の推進 (4) 障がいのある幼児の受け入れ	◆計画的な環境構成による特色ある幼稚園経営の推進 ◆幼児一人ひとりの発達の特性についての理解及び発達の課題に応じた指導の展開 ◆幼稚園、保育園、小学校との交流の充実と相互理解の深化 ◆相談支援ファイルの活用 ◆園内研修及び自己研修の積極的な推進 ◆障がいのある幼児の受け入れ及び支援の充実	・幼稚園・保育園・小学校等連絡会議（2回） ・北上市幼児教育推進会議 ・幼児教育振興プログラム ・市幼稚園研究会 ・公開保育研究会 〈横川目幼〉 ・幼稚園・保育園訪問 ・巡回相談

Ⅲ 学校、家庭、地域との連携による教育の充実

目 標		具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 開かれた学校づくりの推進	(1) いわて型コミュニティースクールの推進 (2) 家庭・地域社会との連携	◆教育課題をとらえた学校教育目標の具現化 ・検証可能な目標達成型の取組指標の設定 ◆学校運営の改善及び活性化 ・自己評価や外部評価の実施と結果公表 ・学校評議員制の活用 ◆地域社会の教育資源の活用 ・自然、歴史、文化、民俗芸能などを取り入れた教育活動の展開 ・地域の有識者や専門的人材の活用 ◆教育活動の情報発信 ・学校だよりやインターネットの活用	・まなびフェスト ・校長会議〈7回〉 ・校長代表者会議 ・副校長研修会 ・校長会、副校長会委託研究
2 特色ある教育課程の編成	(1) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の調和のとれた編成 (2) 小中連携を意識した教育活動の展開	◆学習指導要領の理解 ・指導要領の趣旨の周知徹底 ・評価規準や年間指導計画の見直し ・授業時数の確保 ・道徳、特別活動、「総合的な学習の時間」の趣旨に沿った教育活動の実施 ◆児童生徒の実態及び地域の特色を生かした教育課程 ◆学力向上対策 ・学習規律における一貫した指導 ・学力分析に応じた適切な指導改善 ・小中合同の授業研・授業交流 ◆学校不適応対策 ・情報交換や共通理解による組織的な対応	・（教育課程協議会） ・（教務主任研修会） ・教務主任会議〈2回〉 ・中学校区学力向上委員会 ・英語力向上部会

VI 小中学校における教育環境の整備

目 標	具 体 的 内 容	関 連 事 項
1 情報教育の充実	◆情報活用能力の育成と情報通信技術の効果的活用 ◆情報モラル教育の推進	・教育研究所研修講座 ・コンピュータ整備
2 学校図書館の充実	◆学校図書館の充実と有効活用 ・学校図書館利用指導の充実 ・読書指導の充実 ◆朝読書の充実 ◆読書ボランティアの活用と連携	・図書整理指導員 ・図書館担当者研修会 ・学校図書館データベース化 ・（読書ボランティア研修会） ・学校図書館訪問
3 学校安全の充実	◆家庭・地域・関係機関との連携強化による安全指導の徹底 ・危機管理マニュアルの活用 ・地域安全マップの確認・更新 ・交通ルール、自転車使用の学習会 ◆事故・災害時の救援および危機管理体制の整備・充実 ・避難訓練（地震、火災、不審者等） ・防犯訓練の実施 ・心肺蘇生法、AED講習会 ◆スクールガードリーダーによる巡回指導とボランティアとの連携 ・登下校時における見守り活動 ・通学路点検 ・通学路の安全整備	・（学校安全・防災教育研修会） ・（AED講習会） ※毎年各校で実施 ・（防災教育に係る訪問事業） ・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 ・通学路の安全整備事業
4 食育指導・学校給食の充実 (1) 食育の充実 (2) 望ましい食生活等の啓発 (3) 食物アレルギー対策	◆食育の全体計画の作成 ・各教科・領域との関連を図った指導 ◆食育モデルプランによる授業実践の継続 ・指導目標の明確化 ・実践の共有と継続 ◆栄養教諭の活用 ・食育担当者との連携による指導の充実 ・年間指導計画に位置付けた計画的な活用 ◆給食便り等の発行と内容の充実及び交流 ・季節感を大切にした指導 ◆食事マナーの確立 ・具体的な取り組み目標の設定 ◆個別対応マニュアルの運用	・（食育推進研修会） ・食生活学習教材「食生活を考えよう」の活用 ・（栄養教諭・学校栄養職員研）

平成27年度北上市教育研究所事業等運営計画

1 学力実態調査事業

市内小中学校児童生徒の学力等の実態を把握し、学習指導の改善及び教育諸条件整備の資料とするため、標準学力検査を実施する。

(1) 検査日程

検査用紙、検査結果処理用紙配布	平成27年4月上旬
検査実施	平成27年5月上旬まで
分析結果の紀要の配付	平成27年10月（予定）

(2) 検査用紙

知能検査、領域別診断学力検査（NRT）

(3) 対象学年及び検査教科

小学校：第4学年	国語・算数	2教科
中学校：第2学年	国語・社会・数学・理科・英語	5教科

2 研究課題による研究事業

(1) 研究員による研究

ア 標準学力分析部会

- ・標準学力検査を踏まえて北上市の学力の実態を分析することによって、今後の指導の改善に生かす。

イ 教育課題研究部会

- ・児童生徒の実態と現代の教育動向等を踏まえた研究課題について、研究を深め、その成果を各学校に普及する。

(2) 委託研究

ア 北上市立幼稚園研修会

- ・幼稚園の教職員の指導力の充実を図り、幼稚園教育の向上に資する。

イ 北上市教育研修会

- ・小学校教職員の指導力の向上を図り、学校教育の向上に資する
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

ウ 和賀地区中学校教育研究会

- ・中学校教職員の指導力の充実を図り、学校教育の向上に資する。
- ・指導内容や方法に関する研修を重視し、授業研究を中心に進める。

エ 北上市校長研修会

- ・校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

オ 北上市副校長研修会

- ・副校長としての資質向上を図り、北上市の教育の充実に資する。

3 教育相談事業

(1) 教育相談員による相談

児童生徒及び幼児の教育上の諸問題について児童生徒及び保護者や教師の教育相談に応じる。

ア 相談時間

・毎週：月～金曜日 9：00～15：45（※祝日・年末年始休業日を除く。）

イ 相談形態

・電話による相談、相談室での相談、訪問相談

(2) 適応教室「ひまわり広場」の運営

心理的・情緒的要因、怠学傾向等により不適応児童生徒に対して、個別や小集団での相談・指導を行いながら、集団への適応力の回復及び育成を図り、学校生活への復帰を援助する。

ア 開設場所 北上市上江釣子17-172

イ 開設期間 4月1日～3月31日

（※ただし、春季・夏季・冬季休業中は原則として休みとする。）

ウ 開設日時 週5日（月～金） 9：30～15：00

(3) 幼児ことばの教室の運営

就学前教育として、幼児の難聴・言語に係る諸問題について調査研究を行う。

ア 難聴・言語障がい幼児の早期発見に努める。

イ 難聴・言語障がい幼児の教育相談に応じる。

4 研修事業

(1) 研修講座

教育に関する専門的・技術的事項について教職員の研修を行い、教職員の資質向上に資する。

ア 期 日：平成27年8月7日（金）

イ 場 所：北上市内中学校

(2) 教育研究発表会

北上市内小中学校及び北上市教育研究所における研究成果を広く教育関係者に発表する機会を設けて教育研究内容の交流を深め、今後の教育実践の充実・発展に資する。

ア 期 日：平成28年1月7日（木）

イ 場 所：北上市文化交流センター（さくらホール）

ウ 内 容：全体発表会・分科会

(3) 教育情報の提供及び研究内容の普及

北上市教育研究所の事業内容、各学校の教育研究、実践等の交流を図り、
北上市の教育の充実に資する。

ア 研究所報の発行及び研究所ホームページの運営

・発行及び更新は随時とする。

イ 研究紀要等の発行

(ア) 研究員・委託研究の研究紀要

(標準学力検査の分析、市幼研、市教研、中教研、校長会、副校長会)

(イ) 北上市教育研究発表会

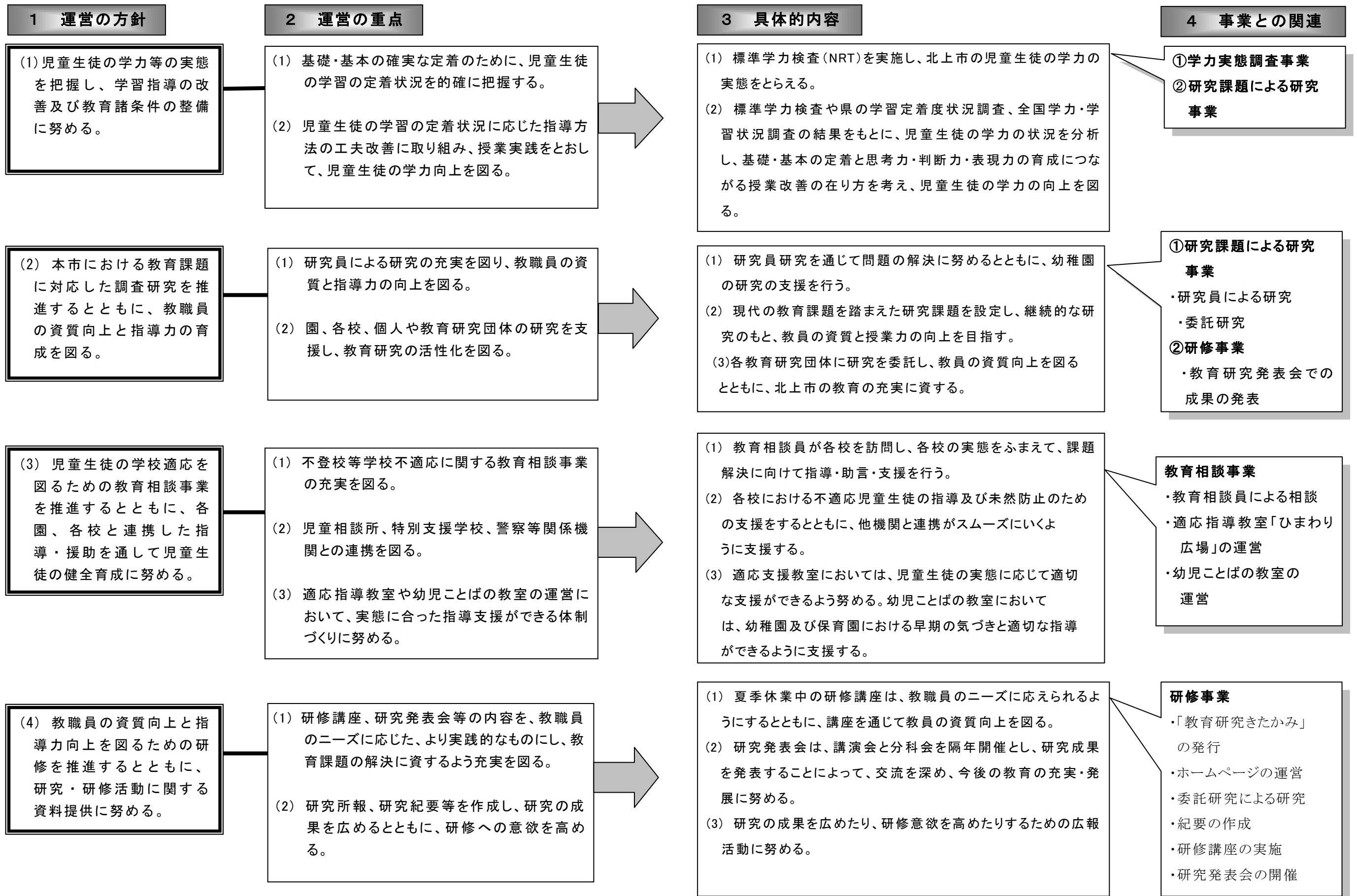
(ウ) 「和賀教育」

5 平成27年度学校指定研究

(1) 市教委指定

学 校 名	研 究 内 容	期 間 (年 度)	公 開 日
いわさき小学校	教科 (国語)	26～27	平成27年10月 6 日 (火)
上野中学校	教育課程一般	26～27	平成27年10月 1 日 (木)
黒沢尻北小学校	英語活動	27～28	
北上北中学校	教育課程一般	27～28	

I 平成27年度北上市教育研究所運営計画



平成27年度 学校訪問実施要項

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指導指針」及び「北上市学校教育の重点」に基づいて、各学校の教育活動の現状を理解し、教育課程の実施及び運営上の問題や課題について意見の交換を図り、意思の疎通を深め、その解決に努めるとともに、北上市の教育の向上に資する。

2 主催者

北上市教育委員会

3 内 容

- (1) 学校経営について指導・助言
- (2) 教育課程の編成について指導・助言
- (3) 授業参観及び授業研究

4 作成資料・準備するもの

- (1) 作成資料
 - ア 学校経営の概要説明の資料(学力向上対策と不登校対策を説明の重点とする)
 - イ 学習指導案集
- (2) 準備するもの
 - ア 学校経営計画
 - イ 昨年度の学校評価（外部評価及び内部評価）
 - ウ 週学習指導計画及び実施記録
 - エ 評価規準一覧
 - オ 年間指導計画（教科）
 - カ 学級経営計画
 - キ 出席簿
 - ク 指導要録
 - ケ 個別の指導計画(特別支援学級設置校)

5 日 程

学校と協議のうえ決定する。

6 授業参観について

- (1) 原則として時間割に固定した授業を担当しているもの全員の授業を公開とすること。
- (2) 実施教科に偏りがないよう配慮すること。

- (3) 道徳または特別活動の授業を含めること。
- (4) 加配措置がある場合は、関連した授業を含めること。

7 学校経営の概要説明について

- (1) 参加者
教育長、教育委員、学校教育課長、校長、副校長、（主幹教諭）
- (2) 内容（進行：学校教育課長）
 - ア 学校経営概要の説明（校長）
 - イ 協議

8 授業研究会について

- (1) 授業研究会（分科会）は、教科等ごとの進行とする。
- (2) 指導・助言は、訪問者が担当する。

9 全体会について

- (1) 参加者
訪問者（教育委員を除く。）・全教職員
- (2) 内容
 - ア 職員及び訪問者紹介
 - イ 挨拶（校長、教育長）
 - ウ 講評（学校教育課長）

10 実施上の留意点

- (1) 事前相談
教育委員会は、50日前に該当校との打ち合わせを行い、それに基づいて各学校が具体的な計画を立て、訪問の30日前に別紙様式によって北上市教育委員会教育長あて文書で報告するものとする。
- (2) 学習指導案について
学習指導案は、各校の様式に基づくものとするが、おおむね次のことが記載されていること。
 - ・教科名、学年・学級、指導者、単元名、単元について、単元の目標、指導計画と評価規準、本時の目標、本時の評価の観点と具体的評価規準、本時の展開等

11 平成27年度学校訪問校

黒沢尻西小学校	9月16日（水）
更木小学校	8月26日（水）
江釣子中学校	9月11日（金）

平成27年度 学校図書館関係事業

1 目 的

岩手県教育委員会の示す「学校教育指針」及び「北上市学校教育の重点」を基盤とした「北上市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、研修会の開催、図書予算の増額、図書館の訪問等の事業を通して市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

2 事業内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会
- (2) 学校図書館訪問指導
- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問
- (4) 学校図書館整備事業
- (5) 学校図書館運営状況調べの実施
- (6) 学校図書館運営に関する情報提供「学校図書館だより」発行

3 各事業の具体的内容

- (1) 北上市立小中学校図書館担当者研修会

ねらい：市内小中学校の学校図書館の適切な運営、及び活発な読書活動を支援するために必要な技能等について研修を行い、北上市の教育の充実に資する。

日 時：平成27年5月8日（金）10:00～16:45（午前中は希望制）

場 所：北上市立いわさき小学校 パソコンルーム

参加者：北上市立小中学校 図書館担当者（26名） 午後の部 悉皆

- (2) 学校図書館訪問指導

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況を理解し、課題について意見交換を行い、意思の疎通を図ると共に、その解決に努め、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：9月～10月にかけて

訪問者：担当指導主事および図書整理指導員

対応者：学校長、副校長、主幹教諭のいずれか。＊可能な限り図書館担当者も同席願う。

内 容：①図書館運営の進捗状況について ②図書ボランティアとの連携について
③図書予算の執行状況について ④利用促進のための工夫について
⑤悩み、課題等について 等

- (3) 北上市立小中学校図書館希望訪問

ねらい：各学校図書館の現状や活動状況に応じて、図書館運営、利用指導等に対するアドバイス、図書ボランティア活動に対する支援等を通して、市内小中学校の読書環境や読書活動の向上に資する。

時 期：4月～3月（学校の希望により随時）

訪問者：図書整理指導員

内 容：① 学校図書館の運営に関する指導、助言

- ② 利用指導に関する情報提供、指導、助言、サポート
- ③ 配架の見直し、館内表示の提供、設置に関する指導、サポート
- ④ 蔵書点検に関する指導、サポート
- ⑤ 図書ボランティア活動時の指導、サポート
- ⑥ 図書の補修講習会実施
- ⑦ 学校図書館ソフト「School PRO」でのパソコン操作指導等

その他：① 上記内容について、図書整理指導員が必要とした際に、訪問する場合もある。
 ② 学校から図書整理指導員へ直接、所定の様式により依頼を行う。（電話相談可）

(4) 学校図書館整備事業

ねらい：平成27年度までに市内小中学校の平均蔵書率80%を目標とし、予算化したり関係機関と連携したりしながら蔵書冊数の増加を図り、市内小中学校の読書環境及び読書活動の向上に資する。

内 容：① 市内各小中学校の標準蔵書冊数達成率の状況を鑑み、図書費とは別に、図書整備事業費として各校に傾斜配当する。
 ② 北上市立中央図書館の払出図書のもらい受けについて、市内各校へ働きかける。

(5) 学校図書館運営状況調べの実施

ねらい：各校における図書館運営の状況を把握することにより、適切な支援、助言等に資する。
 内 容：運営状況、蔵書状況、利用指導・読書指導等についての実態把握を年2回行う。

4 学校図書館関係事業スケジュール

月	北上市立小中学校図書館 担当者研修会	学校図書館訪問指導	北上市立小中学校図書館 希望訪問	学校図書館整備事業	学校図書館運営 状況調べ
4	5月8日いわさき小	（指導主事と図書 整理指導員によ る訪問）	（図書整理指導員による訪問） 訪問希望用紙により依頼し、調整の上訪問を決定する。	予算の配当	
5					
6					
7				払出図書の受入（7月末か8月上旬）	
8					
9		↑ 訪問	（随		
10		↓ 訪問	時		
11			）		
12				図書予算執行完了	調査1の実施
1					
2					調査2の実施
3					

次年度5月上旬

5 その他

北上市立小中学校図書館担当者研修会 学校図書館訪問指導 北上市立小中学校図書館希望訪問学校図書館運営状況調べについては、別途通知することとする。

平成27年度 北上市教育委員会学校教育課 関係事業

校長会議

- ① 4月 9日 (木)
- ② 6月 23日 (火)
- ③ 8月 27日 (木)
- ④ 10月 20日 (火)
- ⑤ 12月 4日 (金)
- ⑥ 1月 21日 (木)
- ⑦ 2月 15日 (月)

校長代表者会議

- 5月 29日 (金)
- 10月 21日 (水) *予定

副校長研修会

- 1月 29日 (金)

教務主任会議

- ① 5月 27日 (水)
- ② 2月 22日 (月)

生徒指導主事研修会

- ① 4月 22日 (水)
- ② 9月 4日 (金)

幼・保・小等連絡会議

- ① 5月 13日 (水)
- ② 11月 24日 (火)

幼児教育推進会議

- 10月 28日 (水)

初任者研修

- ① 4月 10日 (金)
- ② 6月 5日 (金)

就学審議委員会

- ① 11月 6日 (金)
- ② 12月 2日 (水)
- ③ 1月 13日 (水)
- ④ 2月 5日 (金)

図書館担当者研修会

- 5月 8日 (金)

教育研究所

- I 運営委員会 (年3回)
 - ① 5月 29日 (金)
 - ② 10月 23日 (金)
 - ③ 2月 24日 (水)
- II 委託研究 (予定)
 - 研究員による研究
 - ① 教育課題研究
 - ② 標準学力検査分析
 - ★実施学年 (小4、中2)
 - ★実施期間
 - 4月 13日 (月)
 - ～5月 8日 (金)
- III 北上市教育研究発表会
 - ★期日 1月 7日 (木)
 - ★場所 さくらホール
 - ★内容 全体会・分科会
 - *岩手県教育研究発表会
 - 2月 9日 (火)～10日 (水)
- IV 研修講座
 - 8月 7日 (金)

関連事業

- I 小体連
 - 水泳大会 7月 28日 (火)
 - 陸上記録会 9月 26日 (土)
- II 小学校音楽発表会
 - 11月 10日 (火)
- III 中体連
 - 地区中総体
 - 6月 13日 (土)～14日 (日)
 - 6月 21日 (日) (新体操)
 - 地区陸上 9月 5日 (土)
 - 地区駅伝 8月 26日 (水)
 - 地区新人戦
 - 9月 19日 (土)～20日 (日)
 - 9月 12日 (土) (新体操)
- IV 中文連ステージ発表
 - 11月 11日 (水)

市指定公開

- ① いわさき小 10月 6日 (火)
- ② 上野中 10月 1日 (木)

学校訪問

- ① 黒沢尻西小 9月 16日 (水)
- ② 更木小 8月 26日 (水)
- ③ 江釣子中 9月 11日 (金)

中教研

- ① 4月 30日 (木)
- ② 9月 7日 (月)
- ③ 10月 1日 (木)
- ④ 10月 30日 (金)

市教研

- ① 4月 30日 (木)
- ② 6月 1日 (月)
- ③ 11月 2日 (月)

市幼研

- ① 総会・研修会
 - 4月 14日 (火)
- ② 横川目幼稚園公開保育
 - 10月 15日 (木)
- ③ 研究発表会
 - 1月 14日 (木)

児童生徒表彰

- 2月 13日 (土)
- さくらホール中ホール

中学生サミット

- 12月 25日 (金)

小学校作品展

- 11月 28日 (土) 11月 29日 (日)
- 江釣子地区交流センター

生涯学習・社会教育

平成27年度生涯学習・社会教育の基本方針と重点施策

I 基本方針

北上市教育振興基本計画及び平成27年度教育行政施策の基本方針に基づき、市民一人ひとりが共に学び、互いに高め合い、心の豊かさと、人と人とのつながりが広がる地域をつくるため、生涯学習の環境づくりや、「生きる力」を身につける社会教育の推進に努めます。

いつでも、どこでも、だれでも学べる機会の提供に努め、生涯学習センターを活用した事業や、市内各地で開催される各種講座への講師派遣をコーディネートする出前講座を継続するとともに、各地区の交流センターを始めとする社会教育施設等で開催される事業を充実させるため、引き続き支援してまいります。

II 重点施策

1 生涯を通じた学習機会の充実

- (1) 市民生活の質の向上と地域の人材育成につなげるため、講座、指導者、サークル、施設等の情報収集を行い、県や関係機関と連携して広報やホームページなどで広く情報提供します。
- (2) 生涯学習まちづくり出前講座については、メニューの見直しと新規開発を進め、自治会や企業、各種団体の自主的な生涯学習の一層の促進を図ります。
- (3) 環境、国際、医療、経済などの現代的課題について理解を深める機会として、市民で構成する運営委員会が企画段階から参画する北上市民大学及び専門的分野を体系的に学習するため、北上市民大学ゼミナールを引き続き開講します。また、経済などの現代の課題に特化した最新の研究成果などについて学ぶ場として、富士大学北上市民セミナーを開催します。
- (4) 「遊・YOU学園祭」は、生涯学習センターを拠点に活動するサークルや団体、NPO法人等と連携し、絵画などの展示をはじめ、工作などの体験コーナーやミニステージ発表など、日頃の活動の紹介や相互の交流の場として開催します。
- (5) 市民のニーズを的確にとらえ、最も身近な場所で乳幼児学級、少年少女学級、成人学級、高齢者学級など年代に応じた様々な学習機会が提供されるよう、地域の拠点である交流センターで各種講座を展開します。生涯学習センターでは、生涯学習に係る各種情報を交流センターや自治公民館に提供するとともに、交流センター生涯学習指導員研修会を開催するなど、連携して生涯学習の推進に努めます。

2 家庭や地域などが連携した社会教育の推進

- (1) 社会教育の観点から家庭や地域、学校教育との更なる連携を図り、各学校の「まなびフェスト」と連動して家庭学習の充実や読書活動の推進を図るための教育振興運動推進体制の整備に向けた検討を進めます。
- (2) 身につけさせたい生活習慣として定めた「北上っ子5つのやくそく」の定着を図るため、学校や家庭と連携した実践活動を推進します。
- (3) 地域教育力向上をまちづくりと一体的に推進するため、家庭、学校、地域、行政が一体となって取り組む北上市地域教育力向上基本計画及び同行動計画を策定しました。地域社会が一体となって市民運動を展開し、社会全体の意識向上につながる取組を進めていきます。
- (4) 第2次北上市子どもの読書推進計画は計画の最終年度を迎えることから、計画の総括を行うとともに、平成28年度からの第3次北上市子どもの読書推進計画の策定を行います。乳幼児、児童及び生徒の各世代に応じて、家庭、地域、学校等及び行政が連携して推進活動に取り組みます。
- (5) ものづくりや野外活動など様々な分野の体験学習を通じて次代を担う人材を育てるジュニアリーダー養成事業を、産学官の協働の下に継続します。

平成27年度 生涯学習・社会教育主要事業計画

(単位 千円)

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
生涯を通じた学習機会の充実	生涯学習センター管理事業	生涯学習センターを活用した多様な生涯学習事業を展開するとともに、団体に活動の場を提供する	年間	生涯学習センター	市民	107,176
	富士大学市民セミナー	富士大学教授陣による政治・経済・法律分野の公開講座	10月～11月	生涯学習センター	成人	講座開催事業として 713
	初心者向けパソコン講座	高齢者層を主な対象に基礎的なパソコン操作やインターネット等の利用方法を学ぶ	9～10月	生涯学習センター	成人	
	北上市民大学	一般教養や専門的な知識を学ぶ	5月～10月	生涯学習センターほか	成人	
	北上市民大学ゼミナール	専門的な分野を体系的に学習、研究する	法学部(前期) 11月～12月 (後期) 1～3月 地元学部 7～8月	生涯学習センター	成人	
	生涯学習「まちづくり出前講座」	市の各部署、公共機関、会社や市民個人を講師としたメニューを作成し、団体・サークル等が開催する学習の場へ無料で講師を派遣する	随時	市内	市民	293
	生涯学習市民のつどい「遊・Y O U 学園祭」	市民の生涯学習活動成果発表と普及・啓発(生涯学習センター利用団体によるミニステージ発表、企画コーナー、及び作品展示等)	11月	生涯学習センター	市民	113
	市広報「マナビページ」	毎月市広報に講座・教室等の生涯学習事業の開催案内や事業紹介などを掲載	年間	市内	市民	-
	生涯学習ガイドブック(電子版)	講座や教室、講師、団体・サークル等の情報提供(特に団塊世代の講師、指導者の登録及び活用)	年間	生涯学習センターホームページ	市民	56
	ホームページの管理運営	生涯学習センターのホームページを開設し、施設案内や仮予約のほか、生涯学習情報を提供する	年間	生涯学習センターホームページ	市民	103

施策領域	事業名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
家庭や地域 などが連携 した社会教 育の推進	地域教育力向上 支援事業	家庭・学校・地域の連携を図りなが ら、子どもたちの成長を支えるさまざ まな活動を支援し、一体的な取り組 みを進める。	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	1,496
	地域教育力向上 放課後子ども教 室設置事業	地域のボランティアが放課後や週末に 児童を見守り、安全安心な居場所づく りや交流・体験活動の拠点をつくる。	年間		保護者 児童生 徒、地域 住民、関 係団体	435
	ジュニアリー ダー養成事業 「マナビィ鬼ッ ズ塾」	小学3年生～6年生を対象に現代的課 題をわかりやすく学習する機会を設 け、自発的に考え、行動する力、環境 への配慮、集団の中でのルール・マ ナーなどを身につけ、学校や地域の リーダーに相応しい人材を育成する	7～2月	生涯学習セ ンターほか	小学生	0
	成人式	新成人を祝福し、励ます式典の開催	1月10日	さくらホー ル	新成人	808
	子どもの読書活 動の推進	第2次子どもの読書活動推進計画の推 進・総括と第3次計画の策定、委員会 による意見交換、進捗管理	年間		中学生 以下	362
	社会教育関係団 体活動支援	広域的、公益的な社会教育関係団体の 活動に対して補助金を交付するととも に、各種事業との連携を図り社会教育 の推進を図る	随時		関係団 体	1,231
	自治公民館活動 交付金	自治公民館単位での地域コミュニティ 活動に対する支援（251館）	8月交付		自治公 民館	13,403
	自治公民館整備 事業費補助金	自治公民館の建設、修繕等に係る費用 への補助	随時		自治公 民館	4,000
	社会教育関係職 員等研修	ニーズの多様化、高度化した学習要求 に対応するための専門研修への派遣並 びに交流センター職員を対象とした実 務研修の実施	年間	県立生涯学 習推進セン ターほか	関係職 員	83

平成27年度北上市交流センター生涯学習事業等実施方針

1 事業実施の重点

本市では教育振興基本計画の基本目標である「郷土を愛し未来を拓きいのち輝く人づくり」を目指すために、家庭、学校、地域、行政等が互いに役割を果たしながら連携し、豊かな人間性と生きる力を育む特色ある教育を、推進していくこととしている。

特に本市の重要課題である地域教育力の向上は、地域は子どもたちが豊かな心を育むために大切な場とともに地域を支える人材を育成し続けることであり、まちづくりと一体となった取り組みを進め、市民運動を展開し、地域づくりの大きな力にもなると期待できます。

これを踏まえて、各交流センターにおいては各地域の小中学校や地域住民、関係団体との連携を図りながら、

- ・地域の資源や特性を活かし、各年代に応じた多様な学習や体験の機会の提供
- ・「北上っ子5つのやくそく」の実践活動
- ・乳幼児、児童、生徒の各世代に応じた読書活動
- ・子どもたちを見守り育てる、安全で安心な地域づくりのための学習

などの推進による地域教育力の向上を図りながら、いきいきと輝き共に楽しく学ぶ環境づくりに努めるものとする。

2 事業実施の根拠について

北上市交流センター条例第16条第1項第4号の規定に基づき、生涯学習事業及び社会教育事業（以下「事業」という。）を実施するとともに、別に定める北上市交流センター指定管理者業務仕様書により、事業を指定管理者のもとで企画し、実施するものとする。

3 事業の経費について

事業実施委託料の額は、協定書別表の生涯学習事業及び社会教育事業の事業費に係る指定管理委託料とする。

4 事業の企画・実施・報告・評価までの流れ

時 期	内 容	様式提出期限	備 考
平成27年 3 月	事業等企画書（事業計画書）作成 様式 1 の1～4	平成27年 3 月20日	事業名、目的、予算など
平成27年 4 月～ 平成28年 3 月	事業等実施		必要に応じて随時 実施状況の確認
平成28年 4 月	事業等報告書（事後評価）作成 様式 3 の1～4	平成28年 4 月22日	延人数、延回数、 成果、課題など

平成27年度北上市交流センター生涯学習事業実施計画一覧

この計画は、指定管理者業務仕様書第7第1項のア①～④別記に基づき、各地区交流センターが実施する生涯学習事業を項目別にまとめたものである。

センター名	指定管理者業務仕様書第7第1項ア①～④/別記											事業費 (千円)
	①多様な学級・講座等の開設			②子育て等家庭教育の充実			③学習情報の提供・相談機能の充実			④関係機関・団体との協力支援		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	
黒沢尻北	3	2	8	3			1		1	1	1	870
黒沢尻東	3	1	4	1			1		2	1	1	870
黒沢尻西	2		3	1		1	1		1		1	820
立 花	3	2	9	1	2		2		1	1	5	790
飯 豊	9	2	7	1		1	1		1	4	2	870
二 子	3		2	2			2		1	1	3	790
更 木	1	1	5	1	1	1	1		2	2	1	790
黒 岩	2	1	4	1	2		1		2	2	1	790
口 内	4	5	5	2	2	1	2	1	1	2	1	790
稲 瀬	5	4	4	2		1	1		1	3	1	790
相 去	5		10	1			1		3	3	2	820
鬼 柳	2	1	11	1	1		1		1		1	820
江 釣 子	4		14	1			1		1		1	870
和 賀	3	2	3	2	2	1	1		1	3	2	820
岩 崎	2	1	3	1	1		1		1	1	1	790
藤 根	3		4	1	1		1	2	1	4	6	820
合 計	54	22	96	22	12	6	19	3	21	28	30	13,110

※1 一覧内の数字は、予算を伴う事業数を主に意味する(重複あり)。

※2 数字が空欄のところは、随時対応等予算が伴わないものを主に意味する。

※3 事業費は、生涯学習事業実施に係る指定管理料(税抜)である。

別記1（第7関係）

生涯学習及び社会教育に関する事業

項目	事業内容	事業数等	説明
① 多様な学級・講座等の開設	ア 乳幼児、青少年、成人、高齢者、女性、就労者等を対象とした事業	年4事業以上	シリーズものを基本とした学級・講座とし、成人一般の総合コース（大学）的な講座も当項目とする。
	イ 社会情勢の変化による今日的課題や地域性のある学習課題に対応した事業（情報、環境、少子高齢化、政治・経済、食育、防災、その他）	年2事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。アの事業のメニューに組み込み実施するなど、企画を工夫する。家庭教育関係は、②の事業とする。
	ウ 芸術、文化、スポーツ、レクリエーション等の創作活動、趣味的活動、健康づくり活動の事業	地域住民のニーズに応じた必要数	住民ニーズを把握し、学習メニューを企画する。教材費等開催経費については参加者から応分の負担を徴収すること。アの事業メニューに組み込むことでもよい。
② 子育て等家庭教育の充実	ア 学校・家庭・地域の連携による父母等が参加する家庭教育に関する事業	年1事業以上	シリーズものの講座又は単発の講演会等。地域の学校とも連携を図りながら、子育て等家庭教育に関する事業を実施すること。また、「北上っ子5つのやくそく」の周知、普及を推進すること。
	イ 子どもたちの放課後や週末における居場所づくりの推進	適宜対応	交流センターや自治公民館施設の子どもたちへの定期的な開放と交流活動。①アの少年学級に併せた実施方法でも良い。
	ウ 子どもの安全対策の推進に関する事業	適宜対応	犯罪や交通事故等に遭わないような環境整備や意識啓発を行う。ア、イの事業と一体的に推進すること。
③ 学習情報の提供・相談機能の充実	ア 広報誌等の発行	月1回以上	定期的なもののほかに、必要に応じて随時発行のこと。なお、「北上っ子5つのやくそく」に関する記事を掲載すること。
	イ 学習拠点としての学習相談体制の整備	適宜対応	サークル活動支援、学習資料提供、講師等斡旋を行うこととし、生涯学習センターやその他の関係行政機関と連携しながら対応すること。
	ウ 学習成果が活用される文化祭や各種発表会の開催	年1事業以上	地域で活動する団体、サークルや講座等受講者の成果発表の場として、文化祭等を開催すること。
④ 関係機関団体との協力支援	ア 関係機関・団体との共同による事業の実施	適宜対応	地域の関係機関や団体との連携を深めるための共催事業等に取り組むこと。具体的には①から③の事業において実施すること。
	イ 自治公民館、各種団体等に対する協力・支援及びその体制づくり	自治公民館との定期的な会合を持つほか、各種団体とは適宜対応	関係者による組織等を設置し、定期的な連絡や調整を行うとともに、事業に関する企画・実施についての意見を聴取すること。関係者の研修についても必要に応じて実施すること。

平成27年度北上市立博物館運営基本方針

I 基本方針

本市の教育振興基本計画に基づき、地域の博物館として北上川流域の自然と文化に関する資料と情報を集積し、展示や教育普及、学習支援を通じて、広く生涯学習に供します。また、展示資料や文化財について、適切な管理と活用を図り、歴史や文化の継承に努めます。

常設展示について、本市の特徴的な時代、事象に焦点を当て、かつ、近年の研究動向や収集資料を取り入れて、市民によりわかりやすい展示へ、展示替えを行います。

II 重点施策

1 多様な学びの場を提供する

- (1) 郷土の歴史や民俗、自然を理解する学習会、講座を開設します。
- (2) 調査研究活動の成果を調査報告書等に反映させ、情報の蓄積と発信に努めます。
- (3) 学びの場として、学校、社会教育、文化団体等の施設利用を促進します。
- (4) 常設展示の展示替えと施設の改修を行います。

2 歴史文化を伝承し生かす

- (1) 収蔵資料のデータベース化を推進します。

3 文化の環境をつくる、文化活動を伸ばす

- (1) 展示資料の保安管理の充実に努めます。
- (2) 博物館の専門職員を各種学習活動へ派遣し市民の文化活動を支援します。

平成27年度博物館主要事業計画

(単位：千円)

主要施策	領域	事業名	内容	期日	場所	事業費
社会教育 施設の適 切な管理 と運営	会議研 修	博物館協議会	27年度事業報告 28年度運営方針及び事業計 画にかかる協議	年 2 回	博物館	124
	教室学 習会	郷土の自然探索会 (全 3 回)	口内の麓山と金峰山巡り 横川目の月山登山 和賀駒ヶ岳登山	4 月 25 日 6 月 6 日 9 月 19 日	県内	100
		歴史探訪会	国見山廃寺をとりまく古代 の仏像たち	10月31日	県内	
		民俗探訪会	岩手の日本酒造り	6 月 27 日	県内	
		子ども工作教室 (夏冬各 1 回)	夏休み！親子工作教室 冬休み！親子工作教室	7 月 11 日 12月 19 日	民俗村	
	調査研 究	淡水産貝類生息状 況調査	北上川周辺の調査	通年	市内	110
		ため池の生き物補 完調査	県南部地域のため池を中心 とした調査	通年	市内	
		南部風及び風絵の 確認調査	旧南部領に残る風の調査	通年	県内	
		北上川舟運に関す る調査	企画展(29年度)を意識した 調査	通年	北上川流 域	
		近世宿駅制に関す る調査	交通の要衝としての黒沢尻 を水陸双方の視点から捉え る調査の一環	通年	市内	
		消防資料に関する 調査	企画展、研究報告を意識し た調査	通年	県内	
	文化財 の保護	資料の収集整理	寄贈資料、収蔵資料、図書 資料等の整理	随時	博物館	366
	企画展 示	世界のカブト・ク ワガタ展	世界各地のカブト・クワガタ の標本展示	4 月 14 日 ～ 5 月 10 日	博物館	252
		なつかしの展勝地	渡辺文雄氏撮影の展勝地の 写真展示	4 月 14 日 ～ 5 月 10 日	博物館	
		第43回きのこ展	実物やパネルで食用・毒の あるきのこを紹介	9 月～10 月	博物館	
	教育普 及活動	年中行事再現	北上地方に伝わる疫病よけな どの行事を再現 (全 6 回)	5 月～ 2 月	民俗村	17
		集まれ！民俗村田 んぼファミリー	市民参加による米づくり体 験 (みちのく民俗村と共 催)	5 月～11 月	民俗村	

主要施策	領域	事業名	内容	期日	場所	事業費
社会教育 施設の適切な管理 と運営	施設管理	博物館管理	博物館の維持管理、見学者受け入れ等	通年	博物館	18,601
	施設整備等の 充実	収蔵資料管理システムへのデータ入力	収蔵資料を順次入力	通年	博物館	
		博物館展示替え 博物館大規模改修	博物館展示替え工事 博物館改修工事	通年	博物館	150,000
		博物館修繕	施設設備等修理	随時	博物館	162
	学習活動支援	専任研究員等設置	専門的な学習、研究活動への指導助言	通年	博物館	3,390
		博物館講師派遣	市民・学校等の学習活動支援	通年	各地区交流センター等	

平成27年度北上市立鬼の館運営方針

I 方 針

地域の博物館として、市民が気軽に来館し、楽しみながら「見る・触る・学ぶ・知る・創る」ことができる鬼のテーマ博物館を目指します。

II 重点施策

- 1 資料収集の促進及び適切な保存管理に努めます。
- 2 調査研究活動の成果を展示等に反映させ充実に努めます。また、常設展示の一部展示替えを行い、幅広い情報の提供に努めます。
- 3 楽しく遊び、学ぶための展示や教室・講座等の充実に努めます。
- 4 市民の活用促進をはかるため、展示施設及び屋外の開放事業を行い、賑わいのある館づくりに努めます。
- 5 一年を通して芸能公演を開催し、鬼の館のPRを図るとともに民俗芸能の保存育成に努めます。

平成27年度鬼の館主要事業計画

(単位：千円)

施策領域	事業名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
社会教育施設の適切な管理と運営	講座・体験学習会実施事業	鬼学講座	鬼の源流を学び、人と鬼との関係を理解するための系統的学習（全5回）「鬼と伝承」定員40人	10月～12月	鬼の館ほか	高校・一般	134
		わんぱく講座	鬼に関する創作活動や実体験を通して鬼の本来の姿を理解する ・わくわくイベント ・夏：灯籠づくり（2回） ナイトミュージアムでの展示 ・冬：鬼剣舞体験（全5回）	5月5日 7月 1月～2月	鬼の館ほか	児童・生徒	207
		鬼ッズ・プレイミュージアム	博物館普及活動の一つとしての鬼の面づくり活動の実施。来館者・出前講座	通年	鬼の館ほか	小中高一般	130
	鬼の館管理事業	各種委託業務・維持修繕	鬼の館施設の運営維持のための委託業務	通年			15,202
			警備業務・清掃業務・保守作業及び修繕ほか				
	常設展企画展等	特別展 「VIVA MEXICO～利根山光人コレクション～」	平成25年に寄贈された故利根山光人画伯のメキシコ関連コレクションを中心に、北上市利根山光人記念美術館に収められている絵画を紹介	4月25日～7月5日	鬼の館	一般	977
		企画展 「鬼と大蛇と狐と蜘蛛と」	子供を中心とした空前の妖怪ブームを受けて、身近なところにどのような妖怪が伝承されているのかを資料を元に紹介	7月25日～11月3日			
		市民開放事業	彫刻や手芸など、さまざまな芸術に取り組む人々の作品を紹介するもの。テーマは鬼に限定せず、市民の作品発表や交流の場として活用する	11月21日～3月13日			
		逢魔が時ナイトミュージアム	開館時間を延長し、民俗芸能の発表会なども合わせて行い来館を促すもの	8月5・6日			
		鬼の館備品購入事業	鬼関係資料の収集と購入促進 民族・民俗・歴史資料ほか	通年			329
		鬼の館広告事務	新聞・テレビ・ラジオ等でPR	通年		広域一般	150

施策 領域	事業 名称	細事業名	内容	期日	場所	対象者	事業費
社会教育施設の適切な管理 と運営	鬼の館 運営協議会	鬼の館協議会	鬼の館の事業運営の審議・答申	年2回	鬼の館	協議会 委員	58
歴史文化遺産の保存 と活用	伝統文化継承 事業	鬼の館芸能公演	民俗芸能の紹介 毎月第4日曜日に実施（11・12月は第1日曜日） （5・6・8・10月は2回） 鑑賞無料 解説付 全14回	4月～12月 及び3月		一般	730
		第21回大乘神楽 大会	大乘神楽の紹介 鑑賞無料 1回公演	6月14日			356
		福豆鬼節分会	年中行事の習俗でもある“節分会”を鬼芸能の紹介とともに実施する 参加無料	1月31日			334

平成27年度北上市立中央図書館運営基本方針

I 基本方針

- 1 だれもが気軽に利用でき、身近な学習の場になるようニーズの把握に努め、資料や情報を幅広く収集・整備を行います。
- 2 レファレンスサービスの充実に努め、市民や地域の課題の解決を支援します。
- 3 地域の資料を積極的に収集・保存を行います。
- 4 これまで図書館を利用していない皆さんの利用の促進に努め、地域を支える情報拠点を目指します。

II 重点施策

1 図書館資料の整備・充実

- (1) 市民の多種多様な要望に応えるため、新刊図書、雑誌、新聞、大活字本等の整備充実に努めます。
- (2) 地域資料の収集保存及び近世・近代文書の整理・解読に努めます。
- (3) C D ・ D V D等視聴覚資料の充実に努めます。

2 読書推進事業の充実

- (1) 第2次子どもの読書推進計画に基づき、家庭、地域、学校、読書ボランティアグループ等との協力・連携を図り、読書活動を推進します。
- (2) 小学生を対象とした体験型事業に取り組み、読書への関心と理解を深める機会の提供に努めます。
- (3) 乳幼児期から本に親しむ事業（ブックスタート）に取り組み、新たな利用者の拡大に努めます。

3 図書館奉仕の充実

- (1) 利用者からのリクエスト、蔵書予約、相互貸借等サービスの向上に努めます。
- (2) レファレンスサービスを支える資料の充実と調査技術の向上に努めます。
- (3) だれもが気軽に利用できるよう、中央館、分館、自動車文庫のサービスの連携を図り、サービス向上に努めます。
- (4) 施設見学や職場体験等を積極的に受け入れ、図書館への理解と利用促進に努めます。

4 視聴覚ライブラリー事業の推進

- (1) 視聴覚教材・機器の整備、貸出、こども映画会の開催など視聴覚教育を推進します。
- (2) 視聴覚教材の利用の促進を図るため、小学生や地域等を対象とした図書館の活用

についてPRを行い情報提供に努めます。

平成27年度 主要事業計画一覧

(単位：千円)

区分	期 日	事 業 名 等	内 容	場 所	対 象	事 業 費
会議	年 2 回	市立図書館協議会開催	図書館運営に関する審議・答申	中央図書館	協議会委員	259
資料整備	年間	資料整理	コンピュータ処理による図書、郷土資料等の整理、装備	中央図書館		8,233
	年間	資料の充実	1 市民のニーズに対応した図書資料の充実 2 基本図書の計画的整備 3 近世・近代文書、郷土・行政資料等の市内出版物の収集・保存	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	図書購入 11,959
						新聞・雑誌 1,427
						新聞製本等 636
奉仕	年間	奉仕活動の充実（館内外、移動図書館）	1 図書館利用の促進及び拡大 2 コンピュータ処理による貸出し、返却、検索等の迅速化 3 本館・分館・自動車文庫における効率的機能分担でのサービス提供 4 図書館業務に係る調査等の適切な処理 5 市民の要望に対応した図書資料の速やかな提供 6 読書相談への積極的な助言指導 7 遠距離・障がい者支援として自宅配送貸出の実施	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民・団体	24,840
読書推進	年間	ブックスタート	生後4か月の乳児に絵本を贈り、親子で絵本との付き合い方を学ぶ。	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	乳幼児保護者	1,237
	10月	読書のつどい	保育園等を対象とし、読書についての講話	保育園等	乳幼児	178
	5月・2月ほか	手作り絵本展等	手づくり絵本展、県立図書館巡回展、大型絵本展	中央図書館	市民	
	11月	図書館資料展	所蔵資料の展示	中央図書館	市民	
	4～3月	おはなし会	読書団体の協力による、絵本、紙芝居等の読み聞かせ	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
	年間	図書館ボランティア	書架整理や子ども連れの利用者支援等、読書環境整備、破損図書の修理	中央図書館	市民	
	年20回	こども映画会	映画会の開催と関連資料の展示	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
	8月・1月	体験1日図書館司書	小学5・6年による 図書館業務の体験	中央図書館	児童	
	10月	読書ボランティアグループ発表交流会	読書ボランティアグループの実践活動の紹介と意見交換等を含めた交流会	中央図書館	読書団体	
	年間	読書団体等の支援	「北上っ子読書活動推進プラン」に基づく読書団体・地域文庫等の関係団体との連携・協力の推進	中央図書館	読書団体 地域文庫	40
研修	年間	職員研修	1 各種研究会への参加 2 図書館事業に係る調査・研究への参加	北日本図書館連盟 岩手県図書館協会	職員 読書ボランティア	45
広報	随時	啓発・情報提供	利用案内、新刊紹介、行事紹介、自動車文庫運行表等利用促進に関するPR全般	中央図書館 江釣子図書館 和賀図書館	市民	
視聴覚ライブラリー推進	年間	視聴覚ライブラリー推進	視聴覚教育の推進、ライブラリーによる教材機器の利用促進	中央図書館	市民	239

社 会 体 育

平成27年度社会体育の基本方針と主な施策

1 基本方針

(1) 生涯スポーツ活動の推進

- ・ 体育協会を中心としたスポーツ団体と連携し、市民に軽スポーツの普及を図る。
- ・ 市民の生涯スポーツ活動の推進に向け、体育協会や総合型地域スポーツクラブ等との連携を強化する。
- ・ 高齢者トレーニング教室の継続開催など高齢者が気軽にスポーツに親しむ環境の整備を推進する。

(2) 競技力の向上

- ・ 北上市スポーツ選手強化本部の活動を支援し選手育成を強化する。
- ・ 東北大会レベル以上の大会出場への補助を継続する。
- ・ 市内各種施設を活用した大会開催等の招致を推進する。
- ・ 学生等スポーツ合宿招致を推進する。

(3) 2020東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯2019日本大会に関わる取り組み

- ・ 2020東京オリンピック競技大会及びラグビーW杯2019日本大会に関連した競技会や事前合宿等の誘致を推進する。

(4) スポーツ推進計画の策定

- ・ スポーツ推進審議会委員等で構成する策定委員会を組織し、北上市スポーツ推進計画を策定する。

(5) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けた施設整備

- ・ 大会の開催に向けて施設整備を実施する。

(6) 既存体育施設の長寿命化対応

- ・ 体育施設の長寿命化を図るため、施設の計画的な修繕を実施する。

2 主な施策

事業名	事業費 (千円)	事業の内容
いわて北上マラソン大会開催費補助金	4,400	いわて北上マラソン大会開催に係る補助
各種大会開催費補助金	1,500	各種大会の開催に係る補助
北上市選手強化事業費補助金	1,200	北上市体育協会が実施する競技選手強化事業への補助
北上っ子スキー体験事業費補助金	3,000	雪国の特性を活かし、子どもたちが冬季スポーツに親しむ機会を提供するため、学校単位で実施されるスキー教室に対し補助
大学生スポーツ合宿事業費補助金	1,500	大学体育会等運動部が当市でスポーツ合宿を実施する経費に対する補助
北上総合運動公園競技備品整備事業	1,785	バスケットボールのルール改正に伴う備品整備 ・ショットクロック(バスケット台用)2組の購入
北上陸上競技場観覧席改修事業	242,511	国体等の大会開催に向けた陸上競技場観覧席の改修、防水、外壁に係る改修
北上陸上競技場選手招集所等建設事業	53,691	国体等の大会開催に向けた選手招集所、マット格納庫の建設
和賀川グリーンパークテニスコート夜間照明設備新設事業	102,064	国体等の大会開催に向け、和賀川グリーンパークテニスコートに夜間照明設備を整備 ・コート8面に整備する
体育施設修繕事業	4,160	体育施設の修繕
弓道場床修繕事業	2,657	弓道場床板の修繕
江釣子野球場修繕事業	8,365	観客席の段差修繕、バックスクリーンの塗装修繕

平成27年度北上市社会体育事業計画

区分	事業名	期 日	場 所	内 容	対 象
会議	スポーツ推進審議会	7月・2月	江釣子交流センター	スポーツ振興に関する重要事項の諮問・審議	委員
	スポーツ推進委員会	4月・9月・3月	江釣子交流センター	スポーツ振興事業への参画	スポーツ推進委員
	スポーツ指導者連絡会議	12月	北上総合体育館	指導体制の確立・競技力向上の検討	指導者等
研修・講習	スポーツ推進委員研修会等派遣	7月10日、11日	秋田県鹿角市	東北地区スポーツ推進委員研修会	スポーツ推進委員
		9月11日、12日	一関市	岩手県スポーツ推進委員研修会	
		11月12日、13日	愛媛県松山市	全国スポーツ推進委員研究協議会	
	職員研修派遣	年間	県内外	職員の資質向上	職員
スポーツ教室	高齢者筋力向上トレーニング教室	年間	コナミスポーツ	高齢者の筋力向上や運動習慣を身につける	65歳以上の市民
	中高年スポーツ教室	6月・10月・12月・2月	市内体育施設	ニュースポーツを中心としたスポーツ大会の開催	中高年
	各種スポーツ教室	年間	市内体育施設	スポーツの日常化を目指し、健康・体力増進を図る	市民
主催事業	チャレンジデー	5月27日	市内各地	沖縄県石垣市とスポーツ参加率を競う	市民
	2015いわて北上マラソン大会・全日本マスターズマラソン選手権大会	10月11日	北上陸上競技場発着	フルマラソン・10km・5km	全国のランナー
	第55回奥羽横断駅伝競走大会	10月30、31日 11月1日	北上・横手・由利本荘	岩手・秋田両県の交流と競技力の向上	高校生・一般選手
選手業強化事業	選手強化・指導者養成（北上市体育協会委託）	5月～3月	市内体育施設	スポーツ講演・ジュニア選手強化・指導者養成講習会等	小中高生～一般指導者
共催事業	第25回北上市民体育大会	4月～12月	市内体育施設	市民の体力向上と各地域の交流（22競技）	小学生～一般
	第25回北上市地区対抗駅伝競走大会	9月20日	北上陸上競技場発着	競技力の向上	小学生～一般
	第25回北上市民ロードレース大会	10月18日	北上陸上競技場発着	市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
	第24回北上市民オリエンテーリング大会	9月	展勝地周辺	市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
	第14回北上市小学生雪合戦大会	2月	北上陸上競技場	冬季の健康増進と体力づくり	小学生
	第25回北上市民スキー大会(距離) 第25回北上市民スキー大会(大回転)	2月	北上総合運動公園 夏油高原スキー場	スキーを通じ、市民の健康増進と体力づくり	小学生～一般
普及事業	ニュースポーツの普及	年間	市内各所	出前講座等によるニュースポーツの普及	市民
	広報活動	年間		スポーツレクレーションに関する各種情報の提供	市民・体育協会・スポーツ団体
その他	総合型地域スポーツクラブ育成事業	年間	市内各所	総合型地域スポーツクラブの情報交換、啓発、支援、連携、育成指導	総合型地域スポーツクラブ・市民

区分	事業名	期日	場所	内容	対象
顕彰	体育功労等の顕彰	2月	さくらホール	市のスポーツ振興に顕著な功績のあった人・団体及びスポーツ大会において優秀な成績を収めた人・団体を表彰	市民等
育成・助成	スポーツ団体等の育成・助成	年間		(公財)北上市体育協会への支援と連携及び競技団体への助成 大会開催及び大会参加団体、個人への助成	市内体育団体および市民
保険	スポーツ障害保険への加入奨励	年間		スポーツ活動に伴う事故の賠償及び保障	市民
体育施設	体育施設の整備・活用	年間	市内体育施設	体育施設の維持、整備と効率的な活用の促進	市民
	学校体育施設の開放	年間	市内小中学校	学校体育施設の開放と促進	市民
その他	スポーツ大会への共催・後援	年間		北上市共催・後援	
				北上市教育委員会共催・後援	
	大学生スポーツ合宿事業	年間		大学生のスポーツ合宿誘致を促進するため、合宿費用を補助するもの。	
	大会参加費補助事業	年間		東北・全国大会出場選手への助成	
	大会開催費補助事業	年間		県・東北・全国大会開催費の助成	
	北上っ子スキー体験事業費補助事業	年間		市内小学校で行うスキー教室への助成	

芸 術 文 化

平成27年度芸術文化の基本方針と重点施策

I 基本方針

戦後、日本現代美術界をリードした国際的な画家、利根山光人や郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するとともに、市所蔵美術品を公開する場を増やし、市民がより多くの美術作品に気軽に触れる機会をつくれます。

詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を顕彰し、詩歌文学の振興を図っていくため第30回詩歌文学館賞贈賞式を開催するとともに、第19回サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて、青少年の心の教育の推進を図ります。

また、さくらホールを拠点にした情報発信や各種の芸術文化を鑑賞できる機会を提供するとともに、市民が主体的に活動成果を発表する機会の提供、支援を行うなど、芸術文化のまちづくりを推進します。

II 重点施策

1 芸術文化活動の推進

- (1) 市民芸術祭、市民劇場や北上地区高校合同作品展は、市民の芸術発表と鑑賞の機会として関心が高まっており、これらの活動を引き続き支援します。
- (2) 利根山光人及び郷土の先人画家の作品を鑑賞する機会として利根山光人記念美術館で企画展を開催するほか、平成28年の美術館開館20周年に向けた移動展を開催し、利根山光人の業績を顕彰します。また、まちなかギャラリーの開催により、身近に芸術に触れあうことができる場をつくれます。
- (3) 感受性豊かな時期の子どもたちが、質の高い芸術文化に触れる機会が得られるように青少年鑑賞事業を支援します。
- (4) 詩歌文学館賞贈賞式、サトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの開催を通じて芸術文化のまちづくりを推進し、全国への発信と交流を行います。
- (5) 「おかあさんの詩」全国コンクールの開催により青少年に対する詩を通じた心の教育や文化交流を一層推進するとともに、平成28年度に第20回を迎える同コンクールに向けた準備を進めます。
- (6) 芸術文化の向上や発展に対し優れた功労があった個人または団体を表彰し、芸術文化の振興に努めます。
- (7) 日本現代詩歌文学館及びさくらホールの施設維持を適切に行い、市民の文化活動の拠点としての利用を促進します。

平成27年度 生涯学習文化課主要事業計画

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
芸術文化活動の推進	青少年鑑賞事業補助金	市内小学校児童の芸術鑑賞事業への補助	9月	さくらホール	3、4年生	1,600
	北上市民劇場開催費補助金	市民劇場の開催補助	2月	さくらホール	一般	1,700
	北上市民芸術祭開催費補助金	市民芸術祭の開催補助	9月～2月	市内	一般	7,000
	北上地区高等学校合同作品展開催事業	北上地区の高校生の作品展の開催(写真・華道、美術・工芸、書道、茶道)	1月～2月	市民交流プラザ・りぼん橋ほか	一般	
	利根山光人記念美術館企画事業	企画展等の開催(絵画教室、こどもアートスクール)	4月～12月	利根山光人記念美術館 ほか	児童～一般	361
	イベント等共催事業	市民の企画によるイベント等の支援(利用料の一部負担)	年間	さくらホール	団体等	400
	北上市芸術文化協会活動費補助金	芸術文化協会活動費の補助	年間	市内	会員	280
	芸術文化功労顕彰事業	芸術文化の功労者、団体を顕彰	2月	さくらホール	個人・団体	244
	「おかあさんの詩」全国コンクール開催費補助金	サトウハチロー記念、「母」をテーマとした詩の募集	表彰式 11月21日	さくらホール	一般	3,000
	文化交流センターさくらホール施設管理事業	さくらホールの指定管理等	年間		(一財)北上市文化創造	212,470
	(一財)北上市文化創造財団運営補助金	(一財)北上市文化創造の運営費補助	年間		(一財)北上市文化創造	63,450
	日本現代詩歌文学館管理運営事業	日本現代詩歌文学館の指定管理	年間		(一財)日本現代詩歌文学館運営協会	122,023
	日本現代詩歌文学館振興会運営費補助金	日本現代詩歌文学館振興会の運営費補助	年間		(一財)日本現代詩歌文学館振興会	4,750
	利根山光人記念美術館管理事業	利根山光人記念美術館の管理	年間		利根山光人記念美術館	3,976
	文化交流センターさくらホール修繕事業	さくらホールの施設、設備を適正に維持するための修繕工事	年間		さくらホール	35,292
	日本現代詩歌文学館修繕事業	日本現代詩歌文学館の施設、設備を適正に維持するための修繕工事	年間		日本現代詩歌文学館	972

平成27年度一般財団法人北上市文化創造事業計画

1 はじめに

市民の創造的な文化活動を通じた交流を図るとともに、芸術文化の鑑賞の機会を提供し、心豊かな地域社会の形成に寄与するという北上市文化交流センターさくらホールを設置目的と財団の設立趣旨に従い、北上市から指定を受けた指定管理者として、音楽、演劇、伝統芸能、古典芸能、舞踊等の舞台芸術公演並びに鑑賞教室や舞台芸術の創造普及のための事業を企画・実施するとともに、各ホール、アートファクトリー等の貸館業務及び施設の管理運営等を行ないます。

また、平成25年4月には一般財団法人に移行しており、第三期指定管理期間の2年目となる平成27年度においては平成26年3月策定の経営計画(平成26年度～30年度)に基づき、平成15年11月に開館して以来培ってきたノウハウを活かしながら、健全で安定的な法人経営に努めます。

北上市文化交流センターさくらホールの管理運営に当たっては、経営計画の基本方針～5年後の望ましい姿～をふまえ、総合方針(キャッチフレーズ)として「文化で北上市を元気に!」を掲げ、このホールに人々が集い、鑑賞と参加によって人々に感動と希望をもたらし、自己実現の機会を提供して人々の創造性を育み、また、地域のコミュニケーションと活性化を高め、まちづくりの拠点となるよう努めます。

2 事業計画

(1) 自主事業

平成27年度自主事業選定方針に沿った多彩なジャンルの公演や舞台芸術の普及のため、次の事業を実施します。

① 鑑賞体験事業(第1号)

ア 主催事業(主催・共催)

- (ア) 国内外で活躍する芸術家や創造性豊かな公演と、特に評価や注目度が高い公演については継続して実施し、誰もが身近に鑑賞できる機会をつくります。

辻井伸行ピアノリサイタル、松竹大歌舞伎、宝塚歌劇全国公演、野村万作・萬斎狂言会、きたかみサロン音楽会(コンサート及びアウトリーチ事業・3回シリーズ)、さくらホールしょうげき!公演(小ホールを会場にした演劇、舞踊、伝統芸能等のパフォーマンスライブシリーズ) など

- (イ) 鑑賞公演に付随したワークショップ等を実施し、国内外で活躍する芸術家と交流する機会や場をつくります。

歌舞伎プレセミナー、狂言レクチャー、ダンス など

イ 協力事業

- ・ プロモーターや関係団体等が主催する鑑賞公演に協力し、鑑賞機会を

提供します。

May J、加山雄三、coba コンサート など

② 創造育成事業（第2号）

ア 新進芸術家等の育成

- ・ 専門的・技術的な支援によって、地域の芸術家、芸術団体や、新進の芸術家、芸術団体の創造活動を支え、育みます。

演劇に関する総合的なワークショップ「演劇大学」、舞台技術講座・劇場体験講座、いわてのクラシック音楽演奏家育成事業 など

イ 舞台芸術の創造機会の提供

- ・ 幅広い年齢の市民が音楽や演劇、ダンスを様々な形で体験し、表現する喜びを感じられる機会を提供して独自の舞台芸術を創造し、地域からの文化づくりを推進します。

- (ア) 音楽、演劇、舞踊、バンド等の市民参加による公演や参加の機会を提供し、芸術を通して自分を表現する喜びや楽しさ、難しさを体感してもらい、自己表現や日常生活に新しい可能性を発見してもらいます。

ファイナルライブ及びバンド塾（バンド育成支援事業）、北上市民劇場、オリジナルダンス「はやて」普及事業及びオリジナル盆踊り「さくらホール盆ジュール大会」、グランドピアノ利用企画 など

- (イ) 劇場やホール以外の様々な場所で、多様な市民が芸術や文化に触れる機会を提供します。

きたかみサロン音楽会アウトリーチ「ここさ来音楽会」 など

ウ 子どもの芸術文化育成

- ・ 次代を担う子どもの感性と生きる力を豊かにするため、多様な事業を行い、芸術文化に触れる機会を増やし、未来の利用者、観客、芸術家を生み出すよう取り組みます。

- (ア) 北上市内の小、中学生を対象に芸術文化に触れる機会を提供します。

北上市青少年芸術鑑賞事業（全小学3・4年生対象） など

- (イ) 幼児を対象に芸術文化に触れる機会を提供します。

アンパンマンミュージカル（協力事業） など

- (ウ) 芸術活動をとおして子どもたちの表現力や想像力、コミュニケーション力を養い、創造性や個性を育みます。

子どもの舞台芸術体験事業 KIDSART、アウトリーチ など

エ 市民参加による組織づくり

- ・文化活動に参加する住民同士が交流し、活動を刺激する創造と出会いの場を提供します。

協働事業実施組織づくり、フロントスタッフ研修 など

オ 福祉施設との連携・協働

- ・福祉施設と協働で、高齢者や障がい者の元気回復などに芸術の力を活かします。

アウトリーチ など

(2) 情報受発信事業(第3号)

ア 自主製作

- ・自主公演や施設利用方法、また、芸術文化全般について情報紙、ホームページ、ラジオ番組等で情報を発信します。

情報誌の発行と全戸配布、スタジオさくらーとFM番組、ホームページ、情報コーナー運営 など

イ 各種メディアの活用等

- ・マスメディア、ネットワークメディア等を活用し、自主公演等催し物情報の発信を充実します。

テレビ・ラジオのCM、新聞・雑誌・タウン誌への記事掲載、チラシ配布、ポスター掲示、ダイレクトメール送付、Facebook・Twitter、他公演でのチラシ配布 など

(3) 施設の管理運営事業(第4号)

ア 貸館業務

- (ア) 快適で安全に利用できる施設環境を整え、誰もが気軽に利用できるよう利用者の視点に立った利便性の高いサービスを提供します。

各種設備・機器・備品等の整備と有効活用、施設利用セットプランの作成、アンケート など

- (イ) 専門的・技術的な支援による地域・新進の芸術家・芸術団体の創造活動を支え、育み、また、興行主への働きかけや企業、団体等に対する利用提案等により、各ホール、会議室及びアートファクトリーの利用拡大に努めます。

貸館サポート、利用提案、施設の空き日の情報提供 など

イ 管理運営

- (ア) 施設設備を適正に管理し、利用者や市民が安全に安心して利用できるように努めます。

施設設備の環境整備、安全管理基準の徹底、職員の技術研修 など

- (イ) 施設設備のメンテナンスに万全を期し、清潔で心地よい施設環境を整えます。

保守点検、整備、改修、清掃 など

- (ウ) 子どもから高齢者まで幅広い年齢層と様々なジャンルのお客様を心地よく迎える顧客満足度の高い接客マナーを心がけ、サービスの向上に努めます。

受付スタッフや案内スタッフの接客 など

(4) その他の事業（第5号）

ア サービスの充実

- (ア) 子育て期の母親、高齢者や障がい者、外国人などに対して鑑賞をサポートするサービスを行います。

託児サービス、赤ちゃん休憩室 など

- (イ) 施設利用や公演鑑賞に対して、きめ細かなサービスを行います。

- ・ 施設利用 窓口申込、インターネット予約
- ・ チケット販売 窓口販売、インターネット予約、プレイガイド、チケット代引送付、チケット割引制度、情報誌送付、受託チケット など

イ プライベートブランド

- (ア) さくらホールを広く紹介するため、他地域からの視察受け入れやバックステージツアーを行ない、地域のブランド力を高めます。

- (イ) 出前講座、職場体験をとおして、さくらホールのPRと芸術文化に携わる職業紹介に努めます。

ウ その他

- (ア) さくらホール運営上の専門的な知識・経験を活用し、公文協や岩手中部地区の他ホールと連携を図ります。

- (イ) 芸術や文化の創造性を地元企業や商店街、商工会議所、農協等に結び付け、クリエイティブで活力ある地域社会を創出します。

- (ウ) さくらホールの運営を地域の経済活動に結び付け、地域経済の活性化を図ります。

ジャンル 1	ジャンル 2	ジャンル 3	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場	備考
音楽	クラシック音楽系	(オーケストラ以上)	1	協力事業：アジア オーケストラウィーク 2015 広大で多様な文化が息づくアジアの伝統と文化をオーケストラを通して発信する『アジア・オーケストラ・ウィーク』(AOW)。2002年に始まって以来、アジア太平洋地域の各国から、計15ヵ国46団体のオーケストラが参加している。毎年3団体程が東京オペラシティコンサートホールを舞台に公演をスタート、その後地方公演を行っている。(2015年オーケストラ未定)	10/8 (木)	大ホール	日本オーケストラ連盟 継続実施事業
		器楽ソロ	2	大和証券グループPresents 辻井伸行日本ツアー《熱情》 実力、人気を兼ね備えた演奏家のリサイタル	4/12 (日)	大ホール	
			3	きたかみサロン音楽会2015 (3回シリーズ) ※公演とアウトリーチ Vol.1 いわたの演奏家ガラ・コンサート 阿部美礼 (ピアノ) / 菊池葉子 (バイオリン) / 山口麻衣 (ピアノ伴奏) ※いわてのクラシック演奏家育成事業オーディション選出 Vol.2 トランペットコンサート アレクサンドル・シマノヴィッチ Vol.3 チェロ&ピアノコンサート マルモ・ササキ (チェロ) / マルモ・ササキ (ピアノ) クラシック入門編として、小ホールの小規模空間を生かし、観客の目の前で、実力がある演奏家がお話を交えながら演奏するスタイルのコンサートシリーズ。	Vol.1 秋 Vol.2 12月 Vol.3 2016年1月	小ホール 3公演	継続実施事業
	ポップス系	ジャズ	4	Live“SAKURA BAR”Vol.2 山中千尋ジャズピアノライブ オーケストラピットに円卓を用意し、ディナーライブを演出する。 一流の演奏と食事などの付加価値を楽しむ機会として、市内各企業と連携して実施する。	2016年 1月予定	中ホール	
		ポップス	5	協力事業：May J. Spring Tour 2015 ～ReBirthday～ プロモーターとの協力事業として、若い世代に向けたコンサートを実施する。 2014年ディズニー映画「アナと雪の女王」の日本版主題歌を担当、大ブレイクし注目を集めるMayJ. の全国ツアー	5/16 (土)	大ホール	
			6	協力事業：加山雄三ファイナルホールコンサートツアー ”若大将EXPO～夢に向かっていま” プロモーターとの協力事業として、年輩世代に向けたコンサートを実施する。 47都道府県で全てで行う最後の全国ツアーと銘打ち、夢と感謝を歌で届けるコンサート	6/14 (日)	大ホール	
	その他	音楽の他の	7	協力事業：coba tour 2015 ”cobacobada” プロモーターとの協力事業として、国境を越え世界の音楽シーンに影響を与え続けているアコーディオニスト・作曲家cobaのコンサートを実施する。	6/24 (水)	小ホール	
演劇	日本の伝統演劇系	歌舞伎	8	平成27年度全国公立文化施設協会 松竹大歌舞伎 中村鴈治郎襲名披露 上方歌舞伎の大名跡である中村鴈治郎襲名披露。人間国宝坂田藤十郎が座頭となり和事の神髄を見せる。3年連続での御目出度い襲名披露公演。2015年1月、2月の大阪松竹座に続き、4月歌舞伎座、6月博多座、そして12月南座顔見世で襲名披露興行を行い、そのまま公文協の巡業で襲名披露興行が行われる。異例のスピードでの地方公演となり、話題性がある内に市民に提供できる。	7/10 (金)	大ホール 2回公演	継続実施事業
		狂言	9	野村万作・萬斎さくらホール狂言会2015 人間国宝野村万作、人気実力共に定評のある野村萬斎が率いる万作の会の狂言公演。平成20年度以来の開催となる。本格的な能舞台を設置して、人間の可笑しみを至高の芸で表現する。	10/30 (金)	大ホール	継続実施事業
	のべ商業演劇系	宝塚	10	宝塚歌劇宙組全国公演ツアー 演目未定	11/5 (木)	大ホール 2回公演	継続実施事業
	その他	その他の演劇	11	さくらホールしょうげき！公演 Vol.1 松本清張朗読劇シリーズ 前進座 Vol.2～ 検討中 鑑賞する機会の少ない主に演劇、ダンス、人形浄瑠璃文楽、邦楽やジャンルレスな音楽等のパフォーミングアーツの作品を、幅広い年代が親しめるよう、シリーズとして上演する。 平土間である小ホールをプログラムに応じた臨場感あふれる小劇場として活用し利用提案につなげる。 また開放的な館内を生かした施設内での創造性あふれるパフォーマンス実施も検討する。 ①小規模な演劇や舞踊、伝統芸能の創造的な作品 ②ゼロから創造する実演芸術の魅力を実感する内容 ③多ジャンルで共作された実演芸術 ④小ホールの劇場空間を実験的に生かす演出内容	Vol.1 5/23 (金) Vol.2以降未定	小ホール 2～4公演	新規事業

ジャンル 1	ジャンル 2	ジャンル 3	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場	備考
落語、 演芸系	落語	落古 語典 落語・ 新作	12	立川志の輔独演会2015 人気と実力を誇る落語家「立川志の輔」独演会は、2011年から毎年連続して完 売公演となり5回目の開催となる。たった一人で演じきる当代随一の話芸は、 想像力をかきたて、無限の世界を広げる究極のエンターティメントとして高い ニーズを誇る。復興応援企画として、沿岸地域からの希望者をとりまとめ、送 迎バスや低価格チケットで鑑賞を楽しむ機会を提供する。	8/29 (土)	大ホール	継続実施事業
	等演 芸	その他 演芸	13	ザ・が〜まるちょぼカンパニー 1st JAPAN TOUR マイムをベースにしたコメディ作品を創作、上演する唯一無二のプロフェッ ショナル役者集団が日本に誕生。6人体制となり、今まで以上に創りこんだス トーリー性とライブ感あふれるエンターティメント性を発揮した作品を上演す る。	6/25 (木)	大ホール	共催 継続実施事業
音楽	クラ シック 音楽系	アウ トリー ーチ	14	きたかみサロン音楽会2015 アウトリーチ「ここささ♪音楽会」 サロン音楽会出演の各演奏家がアウトリーチを行う。ホール以外の場所で「生 の」音楽に触れるコンサートやワークショップを行う。 [具体案] 地区交流センター：老人講座や子守唄の勉強会など 教育機関・学校：音楽の感動を“分かち合う”音楽や総合学習など 福祉施設：障がい者と職員や家族の交流音楽会など	各コン サートの 前後日程	市内各所	継続実施事業
	ポッ プス系	バン ド	15	バンド育成事業：バンド塾&ファイナルライブ 実施は13回目。例年定員を上回る応募があり、岩手県内の一年を締めくくると ライブとして定着している。その他、中高校生バンドマンに経験豊かなスタッ フと講師によるバンドクリニックを行い、ライブ当日のノウハウや演奏の技術 的な質問、バンド全体としての音作りの仕方などをレクチャーするバンド塾を 年4回実施、バンドのスキルアップを図る。	12/31 (木)	中ホール バンド練習	継続実施事業
演劇	日本 の伝統 演劇系	レク チャー	16	古典芸能興味関心育て事業： ①参加型ワークショップ「さくら道中」 ②知識型ワークショップ「歌舞伎プレセミナー」 ③How to 狂言 ①実際に髪や衣裳を身に着け、「黒沢尻歌舞伎さくら道中」に参加する体験機 会を提供する。 ②歌舞伎に精通する講師を迎え、歌舞伎についての簡単な歴史や観賞上のルー ル、上演目解説や役者についての紹介など。 ③狂言と能の歴史的な関係や、観賞上のルール、能舞台や作り物（小道具）、 装束などの装置、シテ・アド・後見などの役割、演目解説等についての紹介を 能舞台セットを組んだ舞台上で行う。	①4/26 (日) ②5/15 (金) ③9月	①市内 ②小ホール ③大ホール	継続実施事業
	演劇	市民 劇場	17	第39回北上市民劇場 北上における演劇活動を促進していくとともに、市民劇場を盛り上げる会 「やっべし」と財団の協働により、市民参加による芸術文化活動を発展させ る。	平成28年 2/20・21 (土日)	中ホール 2回公演	継続実施事業
ダンス・ 舞踊	ダンス	ダンス	18	さくらホールオリジナル盆踊り大会「盆ジュール大会」 オリジナルダンス「はやて」普及事業 地域行事として毎年開催している盆踊り会を地域との協働事業として趣向をこ らして開催する。また、25年度に制作したオリジナル楽曲「はやて」を活用 し、音楽やダンスに親しむ機会として、ダンス練習会、小学校へのアウトリー チ、プラスバージョンに編曲した楽曲の練習会など様々な取り組みを連携させ て取り組む。	8/16 (日) 他	野外会場	継続実施事業
音楽	クラ シック 音楽系	ムト地 リー域 の演 奏家 グア ラウ	19	音楽アウトリーチ環境整備事業：いわてのクラシック音楽演奏家育成 事業 オーディションで選出したいわての演奏家と共に地域交流プログラム（アウ トリーチ）を実施し、地域住民に本物の舞台芸術を届けると共に、地域で活動 する演奏家に活躍の場を提供する。演奏家はオーディションで選出した2組。前 沢ふれあいセンター（アウトリーチ4か所）、大船渡市民文化会館リアスホ ール（アウトリーチ4か所）と連携して実施し、さくらホールではきたかみサ ロン音楽会に出演する。	通年	練習室 市内外各所	継続実施事業
演劇	演劇	講座	20	協力事業：演劇に関する総合的ワークショップ「演劇大学」 日本演出者協会との共催事業として、演劇に関わる脚本や演技、舞台技術講座 などを実施する。	12/4・ 5・6 (金土日)	小ホール 他	協力事業 継続実施事業
幼児・ 子ども		賞青 少年 芸 術鑑	21	平成27年度青少年鑑賞事業「BLACK BOTTOM BRASS BAND」 北上市補助金事業 音楽の楽しさを伝えるニューオリンズジャズスタイルのプラスバンドで、楽器 の紹介や参加型にするなど、子ども達が興味関心をもって積極的に鑑賞できる 内容を行った。	9/9 (水) か9/10 (木)	大ホール 2回公演	継続実施事業

ジャンル 1	ジャンル 2	ジャンル 3	No.	公演名・事業名 内容	公演日	会場	備考
		親子公演	22	親指こぞうブッケーティーノ（未定） シャルル・ペロー原作の「親指こぞうブッケーティーノ」を女優・ともさと衣の朗読で上演する。舞台上に木くずを敷き詰め、その中に並べた50個のベッドを客席として使用。観客は中央で朗読する声をベッドに寝ながら聞く。約1時間の上演時間のあいだに、3人の音響係が休みなく生の音で効果を演出し、物語の中の音がほんとうに劇場に響き、本の中に入ったような感覚が味わえる新感覚の演劇	平成28年 1/15・ 16・17 (土日)	大ホール 舞台 特設会場 5回公演	検討中 子ども対象 鑑賞事業は 継続実施事業
		幼児公演	23	協力事業：アンパンマンファミリーミュージカル 未就学児童が地域のホールに集い、たくさんの親子と一緒に生きたステージを鑑賞する機会を提供する。	9/20 (日)	大ホール	協力事業
		講座	24	子ども舞台芸術体験事業 KIDSART 小学生を対象に複数ジャンルを、年間を通して体験できる講座。 ①アーティストとの出会い ②表現との出会い ③新しい仲間との出会い ④新しい自分との出会い ⑤未来との出会いをテーマとする。 【対象】小学生 【講座】「音楽」「ダンス」を中心に毎月2回程度の受講 【講師】菅家奈津子、御園生瞳、山田うん、川合ロン 他スペシャルアーティスト	通年	小ホール等	継続実施事業

平成27年度 一般財団法人日本現代詩歌文学館運営協会事業計画

平成27年度の事業方針に基づき、次の事業を実施します。

1 詩歌資料の収集、整理、保存及び公開

○収集

寄贈等によって、明治以降の詩歌資料を作家の有名無名を問わず、網羅的に収集します。

○整理・保存

寄贈された資料を計画的に電算入力し、整理作業を進め、収蔵します。

○閲覧・レファレンス

ア 収集した図書・雑誌を閲覧に供します。

イ 特別資料の特別閲覧、展覧会のための資料の貸出、資料写真の利用等の請求に応じます。

ウ 詩歌関係資料等についての問い合わせに対して調査し回答するレファレンスサービスならびにコピーサービスを常時行います。

2 展覧会の開催

○常設展示

会 期 平成27年 3 月 17 日（火）～平成28年 3 月 13 日（日）

テーマ 「いまを生きる詩歌」

○特別企画展

会 期 平成28年 3 月 19 日（土）～6 月 5 日（日）

テーマ 「塚本邦雄展」

○市民参加展示

市内高校生や詩歌団体と連携しながら、詩歌作品の展示コーナーの充実をはかります。

3 式典の開催

第30回詩歌文学館賞贈賞式

日 時 平成27年 5 月 23 日（土）午後 2 時

場 所 日本現代詩歌文学館 講堂

受賞者・受賞作品

詩 部門 八木 忠栄「雪、おんおん」

短歌部門 来嶋 靖生「硯」

俳句部門 大牧 広 「正眼」

4 集会の開催

○集い

詩、短歌、俳句、川柳部門について毎年集いを実施しますが、平成27年度は特別企画展を予定しているため、集いは開催しません。

○第22回雑草園祭

期 日 平27年 4 月 26 日（日）
場 所 日本現代詩歌文学館 講堂
共 催 北上・和賀地区俳句会連絡協議会

○第12回俳句まつり

期 日 平成27年11月14日（土）
場 所 日本現代詩歌文学館 講堂
講 師 小林 輝子氏

5 講座の開催

○詩の講座

期 日 平成27年 8 月 5 日、6 日
対 象 小中学生
講 師 新井 高子氏

○短歌実作講座

期 日 平成27年 9 月 17 日、18 日、10 月 29 日、30 日、11 月 26 日、27 日
講 師 篠 弘氏

○俳句基礎講座

期 日 平成27年10月 4 日、11 日、18 日、25 日
講 師 白濱 一羊氏

○こども俳句教室

期 日 平成27年 6 月 14 日、28 日、9 月 20 日、27 日
対 象 小中学生
講 師 小林 輝子氏

6 常設展図録の刊行

○常設展「いまを生きる詩歌」の開催に合わせて常設展図録を刊行します。

7 広報の発行

○館報「詩歌の森」を年 3 回発行します。（74号、75号、76号）

○「広報きたかみ」を活用し、みんなの広場「詩歌クラブ＝中高生の詩歌」を掲載します。

○詩歌文学館ホームページを活用し、各種事業の周知をはかります。

8 研究紀要の刊行

研究紀要第12号を刊行します。

9 協賛事業

- 全国の詩歌結社の大会や集会を誘致します。
- 詩歌文学館が協賛する各種の講演や講習会等への支援を行います。
- 全国文学館協議会の幹事館として情報の収集及び発信を行います。

10 会議

○企画委員会

常設展示等についての企画内容の検討を行います。

11 勉強会

○詩歌の勉強会

学芸部門の人材育成と詩歌愛好者のすそ野をひろげるため、夜間や休日に勉強会を開催します。

12 よみきかせ会

- 未就学児を対象に詩のよみきかせを行います。

13 実習の受入等

○実習の受入

博物館実習生、インターンシップや職場実習等を受け入れます。

○講師派遣

各種団体の要請により、講師等の派遣を行います。

文 化 財

平成27年度文化財行政の基本方針と重点施策

I 基本方針

郷土の歴史と文化に誇りを持ち、歴史上又は芸術上価値の高い文化財を次世代に保存し継承するために、重要文化財や史跡等の指定文化財については、多くの市民が活用できるよう適切な保存管理に努めます。また、文化財防火デーに合わせた査察や保存管理の指導・助言を行います。未指定文化財については、計画的に調査と基礎資料の収集を行うとともに、貴重な文化財については文化財指定を行い保護するよう努めます。

埋蔵文化財については、事前に関係機関等と計画の調整を図りながら、消滅するおそれのある遺跡については試掘による確認や緊急発掘調査を行い、適切な保存に努めます。また、近年、平泉との関連が指摘され、市民の関心も高い国指定史跡国見山廃寺跡やその関連遺跡については、継続して学術調査を行うとともに、重要な資料は博物館に展示して活用を図ります。

民俗芸能については、保存会独自の発表会のほか、地区のまつりなどへの出演により、徐々に発表の機会が増加している一方、少子化や用具整備資金の不足などの問題を抱え、後継者育成に苦慮している団体もあることから、今後も保存会との連携を密にして、発表機会の拡充や用具整備の支援を通して、保存と育成に努めます。

文化財の普及活動については、文化財の説明板の整備や埋蔵文化財展、出前講座等で、指定文化財の紹介や発掘調査成果の情報を発信します。

また、国指定史跡江釣子古墳群については、継続して未買収地の公有化を促進します。

東日本大震災で被災した沿岸自治体の文化財調査への支援については、引き続き陸前高田市の埋蔵文化財整理に協力します。

II 重点施策

1 地域に残る文化財の保護と保存

- (1) 八天遺跡など史跡の適正な維持管理に努めます。
- (2) 文化財悉皆調査として、市内の社寺に所在する文化財未指定の鰯口・絵馬を今年度から3ヶ年計画で調査します。
- (3) 各種開発事業計画との調整及び遺跡の発掘調査を行います。
- (4) 国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査を継続して行います。
- (5) 被災地自治体支援として、陸前高田市の埋蔵文化財資料整理に協力します。

2 民俗芸能の育成と伝承推進

- (1) 民俗芸能団体の芸能用具等の整備を支援します。
- (2) 民俗芸能団体連合会の活動を支援します。

3 歴史的空間の確保と活用

- (1) 多聞院伊澤家住宅及び樺山歴史の広場を公開し、文化財の活用に努めます。
- (2) 史跡の保存と活用を図るため、史跡江釣子古墳群の公有化を促進します。
- (3) 埋蔵文化財展や発掘調査報告会などを開催し、調査成果を公開します。

平成27年度 文化財課主要事業計画

基本方向 地域の輝く文化芸術の再発見と振興

【文化財係】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	文化財保護審議会	文化財保護行政の審議	7月、11月	埋蔵文化財センター	審議会委員	114
	史跡管理	国指定史跡八天遺跡や県指定史跡ひじり塚等の草刈り、樹木の間伐等	通年	市内の指定史跡等 14遺跡		2,145
	伊澤家住宅管理	国指定重要文化財伊澤家住宅の公開と維持管理 (公開は11月末まで)	通年	和賀町岩沢		1,614
	樺山歴史の広場管理	国指定史跡樺山歴史の広場の活用と維持管理(指定管理) (公開は11月末まで)	通年	稲瀬町大谷地		4,600
	指定文化財の査察	文化財防火デー運動に合わせた防火査察と指導	1月	市内10カ所	国、県指定文化財	0
	史跡江釣子古墳群史跡等購入	史跡江釣子古墳群の土地購入(国庫補助) 購入面積2,000㎡	6～2月	八幡支群、猫谷地支群		27,184
	民俗芸能団体育成助成	民俗芸能団体への芸能用具整備費等の補助	通年		民俗芸能団体	400
		北上市民俗芸能団体連合会への運営費補助	通年		民俗芸能連合会	192
	文化財悉皆調査記録保存	未指定文化財調査の一環として、市内社寺に所在する鰐口・絵馬の基礎調査を行う。	4～3月	市内		261
	文化財説明板等整備	老朽化した説明板の更新や新規説明板の設置	6～8月	市内3カ所		270

【埋蔵文化財センター】

(単位 千円)

施 策 領 域	事 業 名	内 容	期 日	場 所	対象者	事業費
歴史、文化遺産の保存と活用	遺跡発掘調査	試掘調査及び個人住宅建設等に伴う発掘調査(国庫補助)	通年	市内遺跡		10,090
		公共事業に伴う発掘調査	通年	金附遺跡ほか		6,203
		民間開発に伴う受託調査	通年	北鬼柳八幡遺跡ほか		2,800
	内容確認調査	国指定史跡国見山廃寺跡及び関連遺跡の学術調査(国庫補助)	通年	国見山廃寺跡ほか		2,644
	出土遺物保存処理	発掘調査等で出土した金属製品の保存処理(国庫補助)	通年	埋蔵文化財センター		547
	出土遺物整理協力	陸前高田市の出土遺物整理受託	5～3月			2,954
	資料等公開	埋蔵文化財写真展	11～1月	生涯学習センターほか	市民	482
		埋蔵文化財展	1月中旬	さくら野百貨店北上店	市民	
		発掘調査報告会と講演会	1月中旬	詩歌文学館	市民	

<参考>

北上 の 指 定 文 化 財 一 覧

(平成27年4月1日現在)

国指定文化財

区 分	種 類	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	重要文化財 (彫 刻)	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		木造二天王立像 (2 体)	昭和4(1929)年4月6日(国宝) 昭和25(1950)年5月30日 (法改正により重文指定)	万福寺(立花 毘沙門堂)
		銅竜頭 (4 頭)	昭和54(1979)年6月6日	2 頭は極楽寺(稲瀬町) 2 頭は市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
	重要文化財 (工芸品)	銅錫杖頭 (1 柄)	昭和54(1979)年6月6日	市立博物館(稲瀬町 極楽寺)
		岩手県八天遺跡土壇出土品 (耳、鼻、口形土製品8点)	平成4(1992)年6月22日	市立博物館(国)
	重要文化財 (建造物)	旧菅野家住宅(主屋・表門)	昭和40(1965)年5月29日(主屋) 昭和51(1976)年5月20日(表門)	みちのく民俗村(北上市)
		多間院伊澤家住宅 (附 久那斗神社里宮)	平成2(1990)年9月11日	和賀町岩沢(北上市・久那斗神社)
民俗文化財	重要無形 民俗文化財	鬼剣舞 (4 団体一括指定の内、市内2 団体)	平成5(1993)年12月13日	岩崎鬼剣舞保存会(和賀町岩崎) 滑田鬼剣舞保存会(滑田)
記 念 物	史 跡	樺山遺跡	昭和52(1977)年7月14日	樺山歴史の広場(稲瀬町)
		八天遺跡	昭和53(1978)年2月22日	更木
		江釣子古墳群	昭和54(1979)年9月10日 昭和55(1980)年3月24日(追加)	北鬼柳、上江釣子、和賀町長沼
		南部領伊達領境塚	平成12(2000)年1月31日	相去町ほか
		国見山廃寺跡	平成16(2004)年9月30日	稲瀬町
	特 別 天然記念物	ニホンカモシカ	昭和9(1934)年5月1日 (天然記念物指定) 昭和55(1980)年2月15日 (特別天然記念物指定)	地域を定めない指定
		夏油温泉の石灰華	昭和16(1941)年2月28日 (天然記念物指定) 昭和32(1957)年6月19日 (特別天然記念物指定)	和賀町岩崎新田夏油山国有林

県指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造釈迦三尊坐像 (3 体)	昭和29(1954)年4月5日	如意輪寺(稲瀬町)
		木造神像 (1 体)	昭和29(1954)年4月5日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造十一面観音立像 (1 体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造男神像 (1 体)	昭和40(1965)年3月19日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造蔵王権現像 (1 体)	昭和44(1969)年6月6日	市立博物館(黒岩 白山神社)
		木造薬師如来坐像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造十一面観音立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造男神立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	1 体は万蔵寺(口内町) 1 体は市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造女神立像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	市立博物館(口内町 万蔵寺)
		木造聖観音立像 (2 体)	昭和52(1977)年4月26日	万蔵寺(口内町)
		木造不動明王立像 (1 体)	昭和52(1977)年4月26日	黒岩(個人所有)
	典 籍	春日版法華経 (8 巻)	昭和55(1980)年3月4日	染黒寺(川岸)
	工 芸 品	刀(銘: 月山、応永三年八月日)	昭和50(1975)年3月4日	和賀町岩崎(個人所有)
有形文化財	考古資料	極楽寺石塔婆 (8 基)	昭和50(1975)年3月4日	極楽寺(稲瀬町)
		南部工業団地内遺跡出土品 (2 点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
		上須々孫館経塚出土品 (6 点)	平成20(2008)年3月4日	市立埋蔵文化財センター(北上市)
	建 造 物	鹿島神社宮殿	昭和41(1966)年3月8日	鬼柳町(個人所有)
		白山神社本殿	平成2(1990)年5月1日	白山神社(黒岩)
	有 形 民俗文化財	まいりのほとけ (立像1 体)	昭和56(1981)年3月31日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像4 幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像5 幅)	昭和63(1988)年1月18日	口内町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像3 幅)	昭和63(1988)年1月18日	稲瀬町(個人所有)
		まいりのほとけ (画像1 幅)	昭和63(1988)年1月18日	洞泉寺(相去町)
		花巻人形の型 (25組半)	昭和63(1988)年1月18日	市立博物館(北上市)
		旧岩手県立農業博物館収集生業生活資料 (3, 871点)	平成10(1998)年10月23日	岩手県立農業科学博物館(岩手県)
		春田打	昭和58(1983)年1月4日	春田打保存会(下江釣子)
		煤孫ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	煤孫ひな子剣舞保存会(和賀町煤孫)
		道地ひな子剣舞	平成元(1989)年8月1日	道地ひな子剣舞保存会(和賀町藤根)
		和賀の大乗神楽 (5 団体一括指定の内、市内4 団体)	平成13(2001)年5月11日	和賀大乗神楽保存会(和賀町煤孫) 村崎野大乗神楽保存会(村崎野) 宿大乗神楽講中(二子町) 上宿和賀神楽連中(二子町)
記 念 物	史 跡	新平遺跡	昭和38(1963)年12月24日	新平
		二子・成田一里塚 (各一對)	昭和40(1965)年3月19日	二子町、村崎野、成田
		下門岡ひじり塚	昭和44(1969)年6月6日	稲瀬町
		大竹廃寺跡	昭和54(1979)年2月27日	更木
	天然記念物	小島崎の大カヤ	昭和44(1969)年6月6日	小島崎(個人所有)

市指定文化財

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
有形文化財	彫 刻	木造毘沙門天立像 (1 体)	昭和31 (1956) 年 9 月 8 日	万福寺 (立花 毘沙門堂)
		銅造勢至菩薩立像 (1 体)	昭和31 (1956) 年 9 月 8 日	更木 (個人所有)
		木造如意輪觀音坐像 (1 体)	昭和53 (1978) 年 5 月 23 日	如意輪寺 (稲瀬町)
		木造慧光童子立像 (1 体)	昭和53 (1978) 年 5 月 23 日	毘沙門堂 (立花)
		吉祥天 (1 体)	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	万蔵寺 (口内町)
		荻田嶺神社の仏像 (4 体)	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	荻田嶺神社 (和賀町横川目)
		木造修験開山坐像 (1 体)	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	和賀町岩崎 (個人所有)
		木造神父立像 (1 体)	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	岩崎地区交流センター (個人所有)
	工 芸 品	戸花館山神社の山神像 (一対 2 体)	昭和62 (1987) 年 6 月 12 日	山神社 (和賀町横川目)
		木製華鬘	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	市立博物館 (黒岩 白山神社)
		刀 (銘: 正中、明治二己巳年二月吉日)	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		刀 (銘: 奥州盛岡住斎藤正中造之、 文久二壬戌年八月吉星)	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	諏訪町 (個人所有)
		脇差 (銘: 岡山備前介藤原宗次尽影宗明 之、安政四年二月吉日)	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	諏訪町 (個人所有)
		脇差 (銘: 正中作、 別家八重樫佐仲為子孫長久)	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		舞草刀 (銘: 助忠)	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	稲瀬町 (個人所有)
		食事用盆、四ツ椀 (三組)、指樽	昭和59 (1984) 年 3 月 27 日	口内町 (個人所有)
		銅造薬師如来坐像懸仏	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	光明院 (和賀町後藤)
		銅造牛頭天王坐像懸仏	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	八坂神社 (和賀町横川目)
		寛永八年銘銅鰐口	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	愛宕神社 (和賀町横川目)
		延宝五年銘銅鰐口	昭和61 (1986) 年 5 月 26 日	人当神社 (和賀町仙人)
		明暦二年銘銅鰐口	平成25 (2013) 年 8 月 2 日	黒岩 (個人所有)
	歴史資料	血脈「板木」	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	黒岩 (個人所有)
		牛王板	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	毘沙門堂 (立花)
		岩崎剣舞秘伝書「念仏剣舞傳 全」	昭和57 (1982) 年 9 月 16 日	鬼の館 (個人所有)
		岩崎駒形神社里宮駒形信仰資料 (36点)	平成 3 (1991) 年 2 月 15 日	駒形神社里宮 (和賀町岩崎)
		旧煤孫寺駒形信仰資料 (3 点)	平成 3 (1991) 年 2 月 15 日	和賀町煤孫 (旧煤孫寺)
		南部領伊達領境資料 (絵図 2 枚)	平成23 (2011) 年 2 月 3 日	和賀町岩崎 (個人所有)
		鬼柳閑茶湯釜 (1 口)	平成23 (2011) 年 2 月 3 日	和賀町後藤 (個人所有)
	考古資料	常滑三筋壺	昭和53 (1978) 年 5 月 23 日	市立博物館 (口内町 新山神社)
		元亨三年銘阿弥陀三尊種子石塔婆	昭和60 (1985) 年 7 月 29 日	和賀町煤孫 (個人所有)
		阿弥陀如来種子石塔婆	昭和60 (1985) 年 7 月 29 日	和賀町岩崎新田 (個人所有)
		パン状炭化物 (3 点)	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	市立博物館 (北上市)
		風字硯 (1 点)	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	市立博物館 (北上市)
		緑釉皿片 (2 点)	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	市立埋蔵文化財センター (北上市)
		緑釉陶器片 (1 点)	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	市立博物館 (北上市)
		薬師堂板碑	平成10 (1998) 年10月16日	如意輪寺 (稲瀬町)
		大畑屋敷板碑	平成10 (1998) 年10月16日	口内町 (個人所有)
		全明寺板碑	平成10 (1998) 年10月16日	全明寺 (下江釣子)
		五輪山板碑	平成10 (1998) 年10月16日	更木 (個人所有)
		五輪山宝篋印塔	平成10 (1998) 年10月16日	更木 (個人所有)
		相去遺跡群出土土師器皿	平成12 (2000) 年 3 月 17 日	市立博物館 (北上市)
		上大谷地遺跡出土須恵器大甕 (2 口)	平成12 (2000) 年 3 月 17 日	市立博物館 (北上市)
		藤沢遺跡出土須恵器大甕 (1 口)	平成12 (2000) 年 3 月 17 日	市立博物館 (北上市)
		境屋敷板碑	平成25 (2013) 年 8 月 2 日	稲瀬町 (個人所有)
		大竹麿寺跡出土鉄鐘	平成25 (2013) 年 8 月 2 日	市立博物館 (北上市)
	建 造 物	旧大泉家住宅	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧渡辺家門	平成 9 (1997) 年 8 月 28 日	みちのく民俗村 (北上市)
		多岐神社本殿 (附 棟札 1 枚)	平成10 (1998) 年10月16日	多岐神社 (立花)
		旧菅原家住宅 (主屋・中門・馬屋)	平成10 (1998) 年10月16日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧佐々木家住宅	平成12 (2000) 年 3 月 17 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧北川家住宅	平成13 (2001) 年 2 月 23 日	みちのく民俗村 (北上市)
		白鳥神社本殿 (附 棟札 1 枚)	平成13 (2001) 年 2 月 23 日	白鳥神社 (二子町)
		旧仙台藩寺坂番所	平成15 (2003) 年 5 月 1 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧修験宝珠院道場	平成15 (2003) 年 5 月 1 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧今野家住宅	平成17 (2005) 年 1 月 4 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧小野寺家住宅	平成18 (2006) 年10月 2 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧菅原家住宅	平成18 (2006) 年10月 2 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧高橋家外馬屋	平成18 (2006) 年10月 2 日	みちのく民俗村 (北上市)
		旧星川家住宅	平成18 (2006) 年10月 2 日	みちのく民俗村 (北上市)
民俗文化財	有 形 民俗文化財	船絵馬 (享和元年銘)	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	鬼柳八幡宮 (鬼柳町)
		船絵馬 (文政九年銘)	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	鬼柳八幡宮 (鬼柳町)
		船絵馬 (天明五年銘)	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	鬼柳八幡宮 (鬼柳町)
		板札型船絵馬 (元禄八年銘)	昭和55 (1980) 年 4 月 21 日	鬼柳八幡宮 (鬼柳町)
		阿弥陀如来四十八光仏画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	口内町 (個人所有)
		雲中地藏画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	口内町 (個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	口内町 (個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		放光阿弥陀如来画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		阿弥陀三尊付連坐御影画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		六字名号書幅	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		黒駒太子画像	昭和57 (1982) 年 4 月 5 日	川岸 (個人所有)
		聖徳太子曼荼羅	昭和59 (1984) 年 3 月 27 日	稲瀬町 (個人所有)
		當国三拾番御詠歌奉納額 (1 枚)	昭和61 (1886) 年 5 月 26 日	和賀町煤孫 (個人所有)
		當国二拾八番所巡礼納札 (6 枚)	昭和62 (1987) 年 6 月 12 日	和賀町藤根 (個人所有)

区 分	種 別	名 称 等	指 定 年 月 日	所在地又は所有者等
民俗文化財	無 形 民俗文化財	台笠	昭和48(1973)年9月12日	台笠保存会(滑田)
		荒屋田植踊	昭和48(1973)年9月12日	荒屋田植踊保存会(上江釣子)
		御免町鬼剣舞	昭和48(1973)年9月12日	御免町鬼剣舞保存会(下江釣子)
		立花念仏剣舞	昭和56(1981)年2月25日	立花念仏剣舞保存会(立花)
		立花八土踊	昭和57(1982)年4月5日	立花八土踊保存会(立花)
		切留田植踊	昭和57(1982)年9月16日	切留田植踊保存会(和賀町仙人)
		後藤奴踊	昭和57(1982)年9月16日	後藤奴踊保存会(和賀町後藤)
		横川目神楽	昭和57(1982)年9月16日	横川目神楽保存会(和賀町横川目)
		谷地鬼剣舞	昭和58(1983)年6月15日	谷地鬼剣舞保存会(上江釣子)
		全明寺盆踊	昭和58(1983)年6月15日	全明寺盆踊保存会(上・下江釣子)
		中野大神楽	昭和60(1985)年7月29日	中野大神楽保存会(和賀町藤根)
		北藤根鬼剣舞	昭和60(1985)年7月29日	北藤根鬼剣舞保存会(和賀町藤根)
		横川目上場盆踊	昭和62(1987)年6月12日	横川目上場盆踊保存会(和賀町横川目)
		夏油神楽	平成3(1991)年2月15日	夏油神楽保存会(和賀町岩崎新田)
		横川目表田植踊	平成3(1991)年2月15日	横川目表田植踊保存会(和賀町横川目)
		煤孫中通り田植踊	平成3(1991)年2月15日	煤孫中通り田植踊保存会(和賀町煤孫)
		二子鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	二子鬼剣舞保存会(二子町)
		飯豊鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	飯豊鬼剣舞保存会(飯豊)
		口内鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	口内鬼剣舞保存会(口内町)
		相去鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	相去鬼剣舞保存会(相去町)
		鬼柳鬼剣舞	平成3(1991)年11月1日	鬼柳鬼剣舞保存会(鬼柳町)
		更木神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰岳流更木神楽保存会(更木)
		綾内神楽	平成9(1997)年8月28日	早池峰嶽流綾内神楽保存会(口内町)
		口内薩摩奴踊	平成10(1998)年10月16日	口内薩摩奴踊保存会(口内町)
		行山流口内鹿踊	平成10(1998)年10月16日	行山流口内鹿踊保存会(口内町)
		鳥喰太神楽	平成10(1998)年10月16日	鳥喰太神楽保存会(二子町)
		口内田植踊	平成12(2000)年3月17日	口内田植踊保存会(口内町)
		鳩岡崎座敷田植踊	平成12(2000)年3月17日	鳩岡崎座敷田植踊保存会(鳩岡崎)
		伊勢流黒岩太神楽	平成18(2006)年10月2日	黒岩太神楽保存会(黒岩)
記 念 物	史 跡	白山廃寺跡	昭和31(1956)年9月8日	黒岩
		横町廃寺跡	平成6(1994)年12月1日	立花
	天然記念物	仙人峠の姥スギ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町仙人(仙人続山国有林)
		山口八幡宮のスギ	昭和57(1982)年2月25日	山口八幡宮(和賀町山口)
		正雲寺跡のイチョウ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町岩崎(個人所有)
		押切熊野山神社のケヤキ	昭和57(1982)年2月25日	押切熊野山神社(和賀町横川目)
		鳥谷脇のサクラ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町横川目(個人所有)
		煤孫のカヤ	昭和57(1982)年2月25日	和賀町煤孫(個人所有)
		丹内神社のケヤキ	平成3(1991)年2月15日	丹内神社(和賀町横川目)
		鬼柳八幡神社のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	鬼柳八幡神社(鬼柳町)
		二子町下川端のイチョウ	平成15(2003)年3月3日	二子町(個人所有)

国登録有形文化財

名 称 等	登 録 年 月 日	所在地又は所有者
北上市立博物館付属民俗資料館(旧黒沢尻実科高等学校校舎)	平成11(1999)年8月23日	みちのく民俗村(北上市)

資 料 編

委員名簿

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員
北上市就学審議委員会委員
北上市奨学生選考委員会委員
北上市立図書館協議会委員
北上市立博物館協議会委員
北上市立鬼の館協議会委員
北上市文化財保護審議会委員
北上市子ども・子育て会議委員
北上市社会教育委員
北上市スポーツ推進審議会委員
北上市スポーツ推進委員

園児・児童・生徒数

幼稚園、保育園
小学校、中学校、高等学校、専修学校、各種学校

北上市教育委員会 歴代委員長、教育長、委員

(平成27年8月1日現在)

歴代委員長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成11年5月31日
3	八重樫 勵 子	平成11年6月1日	平成13年5月31日
4	吉 田 建 彦	平成13年6月1日	平成19年5月31日
5	小笠原 味佐枝	平成19年6月1日	平成21年5月31日
6	池 田 道 雄	平成21年6月1日	平成22年5月31日
7	石 川 秀 司	平成22年6月1日	平成24年5月31日
8	小 原 広 記	平成24年6月1日	平成27年5月31日

歴代教育長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
初代	菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
2	成 瀬 延 晴	平成3年6月2日	平成7年5月31日
		平成7年6月1日	平成11年5月31日
3	菊 池 憲 一	平成11年6月1日	平成15年5月31日
4	高 橋 一 臣	平成15年6月1日	平成19年5月31日
		平成19年6月1日	平成23年5月31日
5	小 原 善 則	平成23年6月1日	平成27年5月31日
		平成27年6月1日	在 任 中

歴代委員等

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
伊 藤 辰 男	平成3年4月1日	平成3年5月30日
斉 藤 重 治	平成3年4月1日	平成3年5月30日
佐々木 武 夫	平成3年4月1日	平成3年5月30日
及 川 慶 一	平成3年4月1日	平成3年5月30日
菊 池 清	平成3年4月1日	平成3年5月30日
高 橋 忠 孝	平成3年5月31日	平成7年5月30日
	平成7年6月1日	平成11年5月31日
熊 谷 啓 司	平成3年5月31日	平成6年5月30日
	平成6年6月20日	平成10年6月19日

歴代委員等（続き）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
八重樫 勵 子	平成 3 年 5 月 31 日	平成 5 年 5 月 30 日
	平成 5 年 6 月 21 日	平成 9 年 6 月 20 日
	平成 9 年 6 月 21 日	平成 13 年 6 月 20 日
齋 藤 均	平成 3 年 5 月 31 日	平成 4 年 5 月 30 日
	平成 4 年 6 月 23 日	平成 8 年 6 月 22 日
	平成 8 年 6 月 23 日	平成 12 年 6 月 22 日
成 瀬 延 晴	平成 3 年 6 月 2 日	平成 7 年 5 月 31 日
	平成 7 年 6 月 1 日	平成 11 年 5 月 31 日
都 鳥 和 雄	平成 10 年 6 月 20 日	平成 13 年 5 月 9 日
菊 池 憲 一	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
吉 田 建 彦	平成 11 年 6 月 1 日	平成 15 年 5 月 31 日
	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
高 橋 穂 至	平成 12 年 6 月 23 日	平成 16 年 1 月 13 日
池 田 道 雄	平成 13 年 6 月 21 日	平成 14 年 6 月 19 日
	平成 14 年 6 月 20 日	平成 18 年 6 月 19 日
	平成 18 年 6 月 20 日	平成 22 年 6 月 19 日
小笠原 味佐枝	平成 13 年 6 月 21 日	平成 17 年 6 月 20 日
	平成 17 年 6 月 21 日	平成 21 年 6 月 20 日
高 橋 一 臣	平成 15 年 6 月 1 日	平成 19 年 5 月 31 日
	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
高 橋 峯 子	平成 21 年 6 月 21 日	平成 25 年 6 月 20 日
石 川 秀 司	平成 16 年 6 月 23 日	平成 20 年 6 月 22 日
	平成 20 年 6 月 23 日	平成 24 年 6 月 22 日
小 原 広 記	平成 19 年 6 月 1 日	平成 23 年 5 月 31 日
	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
薄 衣 景 子	平成 22 年 6 月 23 日	平成 26 年 6 月 22 日
	平成 26 年 6 月 23 日	在 任 中
小 原 善 則	平成 23 年 6 月 1 日	平成 27 年 5 月 31 日
	平成 27 年 6 月 1 日から新制度における教育長として在任中	
高 橋 善 郎	平成 24 年 6 月 29 日	在 任 中
高 橋 きぬ代	平成 25 年 6 月 28 日	在 任 中
照 井 渉	平成 27 年 6 月 1 日	在 任 中

北上市就学審議委員会委員名簿

(平成27年 8 月 1 日現在)

氏 名	所 属・職 名 等	任 期
笹 森 史 朗	ささもり耳鼻咽喉科医院	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
小野寺 典 夫	小野寺こども医院	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
成 井 和 雄	なるいクリニック	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
上山 サダ子	北上市立北上中学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
澤 藤 耕 平	北上市立黒沢尻東小学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
平 野 等	北上市立黒沢尻西小学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
菊 池 修 子	北上市立黒沢尻東小学校	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
原子内 陽子	北上市立南中学校教諭	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
平 野 百合江	岩手県立花巻清風支援学校副校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
菊池 八千代	北上市立大通り保育園長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
千 田 健 治	北上市立こども療育センター園長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
石 川 明 美	保健福祉部健康増進課母子保健係長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
高 橋 勇 人	保健福祉部福祉課障がい福祉係長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
阿 部 幸 子	北上市立黒沢尻幼稚園長	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日
地 主 裕 美	北上市教育委員会ことばの教室相談員	平成27年 7 月 1 日～ 平成29年 6 月 30 日

北上市奨学生選考委員会委員名簿

(平成27年4月22日現在)

NO	任命区分	氏 名	主たる経歴 役 職	任 期
1	学校長	菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校長	平成27年4月22日～ 平成27年5月31日
2	学校長	小 原 隆 蔵	北上市立東陵中学校長	平成25年4月23日～ 平成27年4月22日
3	知識経験者	伊 東 和 子	元消費生活相談員	平成26年9月29日～ 平成27年5月31日
4	知識経験者	八重樫 民 徳	元北上市教育次長	平成26年9月29日～ 平成27年5月31日
5	知識経験者	奥 山 京 子	主任児童委員	平成26年4月24日～ 平成27年5月31日

北上市立図書館協議会委員名簿

(平成27年8月1日現在)

氏 名	主たる経歴	任 期
澤 藤 耕 平	北上市立黒沢尻東小学校	平成27年2月1日～ 平成29年1月31日
菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校	平成27年5月1日～ 平成29年4月30日
高 橋 由紀子	北上市地域婦人団体協議会	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
及 川 功	北上市PTA連合会	平成27年8月1日～ 平成28年8月31日
高 橋 ヤ エ	野中地域文庫	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
高 橋 君 枝	北上和賀地区保育協議会 (北上保育園長)	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
鈴 木 郁 子	図書ボランティア「たんぽぽ」	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
武 埴 忍	北上読書団体連絡会	平成26年2月1日～ 平成28年1月31日
山 下 正 彦	北上詩の会	平成26年5月1日～ 平成28年4月30日

北上市立博物館協議会委員名簿

（平成27年8月1日現在）

氏 名	主 た る 経 歴	任 期
三 浦 啓 一	立花自治振興協議会会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
佐 藤 克 英	北上ユースワーカー協議会会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
菊 池 恭 司	岩手虫の会会員	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
千 田 文 子	元北上市立黒沢尻東小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
和 賀 匡 彦	みちのく民俗村指定管理者(株)展勝地 部長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
高 橋 斎	北上観光コンベンション協会事務局 長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
小 原 俊 子	元北上市立いわさき小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
及 川 功	北上市PTA連合会副会長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
千 葉 新 也	北上市立二子小学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
菅 原 善 致	岩手県立北上翔南高等学校校長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日

北上市立鬼の館協議会委員名簿

(平成27年8月1日現在)

氏 名	主たる経歴等	任 期
和 田 國 男	岩崎鬼剣舞保存会長	平成26年10月1日～ 平成28年9月30日
及 川 一	岩手県立農業大学校講師	平成26年10月1日～ 平成28年9月30日
菊 池 章 子	ヤマコ総合事業（有） 水神温泉 山照園 取締役社長	平成26年3月1日～ 平成28年2月29日
高 橋 文	いわさき学童保育所事務局長	平成26年10月1日～ 平成28年9月30日
安 岡 由紀子	北上市立いわさき小学校長	平成27年5月1日～ 平成29年4月30日

北上市文化財保護審議会委員名簿

（平成27年8月1日現在）

氏 名	主たる経歴等	任 期
佐 竹 邦 彦	北上市立博物館専任研究員	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
沼 山 源喜治	北上市立中央図書館近世・近代文書調査員 元北上市立埋蔵文化財センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
照 井 将	岩手県建築士会北上支部相談役	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
高 野 祐 晃	元江刺市立児童センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
原子内 貢	元一関第一高等学校教諭	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
大 石 泰 夫	盛岡大学文学部教授	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日
中 村 良 幸	花巻市総合文化財調査センター所長	平成27年8月1日～ 平成29年7月31日

北上市子ども・子育て会議委員名簿

(平成27年8月1日現在)

氏 名	主 た る 経 歴	任 期	摘 要
小田嶋 瑠璃子	主任児童委員	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
佐 藤 仁 実	北上商工会議所 青年部理事	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	会長職務代理者
笠 井 壽 枝	北上工業クラブ 総務委員会委員	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
古 舘 弘 美	連合岩手花巻北上地域協議会	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
及 川 美智子	相去保育園 園長	平成27年7月1日～ 平成27年11月26日	
今 西 界 雄	岩手県私立幼稚園連合会 中部地区北上地区会会長	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	会長
佐 藤 広 昭	北上市学童保育連絡協議会会長	平成27年7月1日～ 平成27年11月26日	
高 橋 貴 紀	中部地区私立幼稚園PTA連合会 副会長	平成27年7月1日～ 平成27年11月26日	
佐 藤 岳 洋	北上地区保育施設保護者会連合会 会長	平成27年7月1日～ 平成27年11月26日	
三 田 崇	北上市PTA連合会 副会長	平成27年7月1日～ 平成27年11月26日	
大 塚 健 樹	盛岡大学短期大学部 短期大学部長	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
岸 隆 子	専修大学北上福祉教育専門学校 保育科長	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
佐 藤 和 美	公募委員	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	
及 川 正 男	北上市交流センター長連絡協議会代 表	平成25年11月27日～ 平成27年11月26日	

北上市社会教育委員名簿

(平成27年 8 月 1 日現在)

氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
遠 藤 修	学校教育	黒岩小学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
平 野 憲	学校教育	北上北中学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
齊 藤 晃	社会教育	北上市 P T A 連合会会長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 郁 子	社会教育	北上市地域婦人団体協議会 常任理事	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 マサ子	社会教育	北上市老人クラブ連合会副会 長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 照 男	社会教育	北上市芸術文化協会長	平成26年 8 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
佐 藤 徹 英	社会教育	北上市少年少女発明クラブ会 長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
及 川 清 人	社会教育	(公財) 北上市体育協会長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 馨	社会教育	黒沢尻北地区交流センター長	平成26年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
菊 地 恵 子	社会教育	北上ユネスコ協会副会長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 夏 江	家庭教育	きたかみ子育てネット代表	平成26年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
佐 藤 芳 子	家庭教育	江釣子中学校図書ボランティ ア	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
菊 池 幹 子	家庭教育	前大通り保育園地域子育て支 援センター長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
高 橋 守	学識経験	北上市社会福祉協議会常務理 事兼事務局長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
小瀬川 泰 志	学識経験	いわて N P O - N E T サポー ト代表理事	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
小笠原 一 嘉	学識経験	(公社) 北上青年会議所副理 事長	平成25年12月 1 日～ 平成27年11月30日
佐 藤 勝 也	学識経験	北上市行政区長協議会副会長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
佐 藤 安 友	学識経験	元岩手県農業農村指導士協会 長	平成26年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
奥 山 則 男	学識経験	元黒沢尻北小学校長	平成27年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日
菊 池 巖	学識経験	元北上市教育委員会社会教育 課長補佐	平成26年 7 月 1 日～ 平成28年 6 月30日

北上市スポーツ推進審議会委員名簿

(平成27年8月1日現在)

NO	氏 名	選出区分	主 たる 経 歴	任 期
1	高 橋 憲 一	学校の長	北上市立江釣子小学校長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
2	金 田 修 一	学校の長	北上市立飯豊中学校長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
3	福 士 猛 夫	学校の長	岩手県立黒沢尻工業高等学校長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
4	佐 藤 正 義	体育関係団体	北上市スポーツ少年団本部長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
5	高 橋 吉 行	体育関係団体	北上市スポーツ推進委員協議会会長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
6	及 川 清 人	体育関係団体	公益財団法人北上市体育協会会長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
7	司 東 道 雄	体育関係団体	総合型地域スポーツクラブフォルダ理事長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
8	高 橋 悦 子	女性団体	北上市各種女性団体協議会前事務局長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
9	茂 木 隆	医師会	一般社団法人北上医師会理事	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
10	野 セツ子	健康づくり	北上市保健推進員協議会副会長	平27. 7. 1
				平28. 6. 30
11	阿 部 三津恵	健康づくり	北上市食生活改善推進員団体連絡協議会副会長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
12	八重樫 民 徳	商工労働団体	北上商工会議所専務理事	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
13	本 正 園 子	学識経験者	岩手県立北上翔南高等学校教諭	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
14	渡 邊 昭 嘉	学識経験者	専修大学北上福祉教育専門学校講師	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
15	目 時 隆 士	学識経験者	花巻東高等学校指導監	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
16	高 橋 喜代子	学識経験者	岩手県ジャズ体操協会理事	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
17	遠 山 晋一郎	学識経験者	岩手県バレーボール協会名誉会長	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
18	八重樫 輝 男	学識経験者	北上市陸上競技協会顧問	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
19	佐々木 武 人	学識経験者	福島大学名誉教授	平26. 7. 1
				平28. 6. 30
20	大 塚 健 樹	学識経験者	盛岡大学短期大学部教授	平26. 7. 1
				平28. 6. 30

平成27年度 北上市スポーツ推進委員名簿

(平成27年8月1日現在)

	地区等	氏 名
1	黒沢尻東地区	八重樫 育
2	〃	長 野 重 樹
3	〃	早 川 志保子
4	〃	藤 原 学
5	黒沢尻北地区	高 橋 定 男
6	〃	加 藤 大
7	〃	伊 勢 登
8	〃	柴 田 裕 加
9	〃	宇都宮 浩 人
10	黒沢尻西地区	川 村 和 彦
11	〃	佐 藤 仁 実
12	〃	平 野 勝 也
13	〃	大 澤 桂
14	江釣子地区	佐 藤 芳 昭
15	〃	佐 藤 勝 幸
16	〃	伊 藤 静 子
17	〃	横 田 順 子
18	公募	菊 池 浩 輝
19	公募	平 藤 真由美
20	飯豊	八重樫 護
21	〃	齋 藤 久仁子
22	〃	伊 藤 勝 彦
23	〃	杉 澤 巧
24	二子	筒 井 直 美
25	〃	和 賀 匡 彦

	地区等	氏 名
26	更木地区	千 田 治
27	〃	藤 村 真由美
28	立花地区	小野寺 育 男
29	〃	軽 石 卓 也
30	黒岩地区	小 原 武 義
31	〃	工 藤 博 之
32	口内地区	菅 野 勝 彦
33	〃	昆 野 淳 一
34	稲瀬地区	上 野 雄 悦
35	〃	千 田 篤 司
36	相去地区	高 橋 恵美子
37	〃	石 津 満 弘
38	〃	佐 藤 美智代
39	〃	高 橋 健 也
40	鬼柳地区	千 葉 儀 人
41	〃	須 川 恭 二
42	〃	高 橋 亮 一
43	和賀地区	菊 池 智 子
44	〃	菅 原 かすみ
45	〃	早 川 祉 条
46	岩崎	高 橋 吉 行
47	〃	浅 田 貴 浩
48	藤根	齊 藤 淳 司
49	〃	菅 沼 涼
50	〃	武 藤 優 子

幼稚園・保育園・認定こども園・小規模保育事業所の園児数

平成27年 5 月 1 日現在

■幼稚園

(単位：人)

区分	園 名	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計	利用定員
市立	黒沢尻幼稚園	24	40	42	106	180
	更木幼稚園	9	15	9	33	65
	江釣子幼稚園	24	31	35	90	150
	横川目幼稚園	7	12	12	31	80
	藤根幼稚園	22	18	24	64	75
	計	86	116	122	324	550
区分	園 名	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計	認可定員
私立	専大北上幼稚園	77	71	86	234	270
	やさか幼稚園	37	32	39	108	180
	むらさきの幼稚園	62	98	87	247	240
	暁の星幼稚園	46	52	44	142	200
	大堤幼稚園	30	42	39	111	230
	計	252	295	295	842	1,120
合 計		338	411	417	1,166	

※ 3 歳児には、満 3 歳児を含む

■保育園

(単位：人)

区分	園 名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計	利用定員
市立	大通り保育園	0	18	24	34	34	34	144	138
	飯豊保育園	2	13	18	22	24	25	104	100
	二子保育園	0	18	18	24	25	26	111	110
	口内保育園	2	8	3	5	5	9	32	50
	南保育園	2	10	13	16	17	17	75	70
	江釣子保育園	1	14	18	23	30	29	115	100
	鳩岡崎保育園	1	5	11	16	14	17	64	70
	横川目保育園	0	12	11	13	11	11	58	70
	計	8	98	116	153	160	168	703	708
私立	黒沢尻保育園	12	26	26	30	29	32	155	156
	川岸保育園	3	12	19	27	30	30	121	120
	北上保育園	21	29	30				80	80
	立花保育園	2	12	14	13	13	15	69	60
	くにみ保育園	4	10	8	10	13	8	53	55
	相去保育園	6	12	12	12	14	10	66	60
	わがの里保育園	15	20	25	23	27	29	139	140
	おにやなぎ保育園	2	16	22	22	22	22	106	100
	ときわだい保育園	15	18	19	20	20	20	112	100
	計	80	155	175	157	168	166	901	871
合 計		88	253	291	310	328	334	1,604	1,579

■認定こども園

(単位：人)

区分	園 名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計	利用定員
私立	いわさき認定こども園	3	18	9	28	26	23	107	100
	ふたば認定こども園双葉幼稚園	3	21	22	45	49	59	199	190
合 計		6	39	31	73	75	82	306	290

■小規模保育事業所

(単位：人)

事業所名	0 歳児	1 歳児	2 歳児	合計	利用定員
そらいろ保育園	5	5	5	15	18
ぷっちらんど保育室	4	5	3	12	12
キッズランド未来	0	3	9	12	12
ガーデン村崎野園	4	0	0	4	6
合 計	13	13	17	43	48

小・中学校の児童・生徒数

平成27年5月1日現在

小学校

学 校 名	児 童 数 (人)							学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計		児童数	学級数	児童数	学級数
黒沢尻北小学校	134	148	151	131	135	132	831	25	10	3	841	28
黒沢尻東小学校	129	136	118	104	111	132	730	22	15	5	745	27
黒沢尻西小学校	74	67	67	69	68	68	413	13	7	4	420	17
立花小学校	14	14	14	10	13	18	83	6	2	2	85	8
飯豊小学校	83	82	95	100	102	110	572	18	12	2	584	20
二子小学校	40	42	31	31	36	43	223	9	11	2	234	11
更木小学校	5	8	9	5	8	6	41	4	1	1	42	5
黒岩小学校	8	8	6	8	8	9	47	4	1	1	48	5
口内小学校	9	8	11	4	12	10	54	5	1	1	55	6
照岡小学校	8	13	9	8	11	14	63	6	2	1	65	7
南小学校	107	86	96	98	94	122	603	20	10	2	613	22
鬼柳小学校	45	43	44	49	43	56	280	12	11	2	291	14
江釣子小学校	98	125	109	122	104	113	671	21	11	3	682	24
和賀西小学校	12	12	16	13	13	14	80	6	2	1	82	7
笠松小学校	20	17	12	25	18	27	119	6	2	2	121	8
いわさき小学校	20	18	22	17	27	25	129	6	1	1	130	7
和賀東小学校	54	47	47	47	53	58	306	12	7	2	313	14
計	860	874	857	841	856	957	5,245	195	106	35	5,351	230

中学校

学 校 名	生 徒 数 (人)				学級数	特別支援学級		合 計	
	1 学年	2 学年	3 学年	計		生徒数	学級数	生徒数	学級数
上野中学校	130	178	149	457	13	6	2	463	15
北上中学校	171	200	179	550	15	8	3	558	18
東陵中学校	37	57	50	144	6	3	2	147	8
飯豊中学校	114	117	109	340	9	6	2	346	11
北上北中学校	27	51	46	124	5	4	2	128	7
南中学校	144	137	151	432	12	7	3	439	15
江釣子中学校	107	126	119	352	12	5	3	357	15
和賀西中学校	33	26	47	106	4	1	1	107	5
和賀東中学校	88	79	84	251	9	6	1	257	10
計	851	971	934	2,756	85	46	19	2,802	104

高等学校・専修学校等の生徒数

平成27年5月1日現在

高等学校

学校名	教職員数	学級数	生徒数	住 所	電 話
黒沢尻北高等学校	60	18	712	北上市常盤台1-1-69	63-2181
北上翔南高等学校	66	18	698	北上市相去町高前壇13	71-2123
黒沢尻工業高等学校	84	18	632	北上市村崎野24-19	66-4115
専攻科	8	2	14	北上市村崎野24-19	66-4115
専修大学北上高等学校	78	26	787	北上市新穀町2-4-64	63-2341
計	296	82	2,843		

専修学校

学校名	教職員数	学級数	生徒数	住 所	電 話
専修大学北上福祉教育専門学校	40	4	166	北上市鍛冶町1-3-1	61-2131
計	40	4	166		

各種学校

学校名	教職員数	学科数	生徒数	住 所	電 話
北上コンピュータ・アカデミー	26	2	125	北上市藤沢22-123-1	64-6551
計	26	2	125		

スポーツ都市宣言

スポーツは心豊かで明るい社会をつくり、世界の平和と人々との友好な関係を築く大きな役割を果たします。

私たち北上市民は、水と緑に恵まれた美しい郷土で、生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを愛することにより、健康で活力ある躍動感にあふれたまちづくりをめざします。

ここに21世紀のスタートの年「スポーツ都市」を宣言します。

平成13年10月 1 日

北 上 市

北上っ子5つのやくそく

1 ^{じぶん}自分から ^{あか}明るく

^{えがお}笑顔であいさつをします

2 すなおな ^{きも}気持ちで「ありがとう」

「ごめんなさい」を ^い言います

3 ^{かぞく}家族の ^{いちいん}一員として

^{すす}進んで ^{てっだ}お手伝いをします

4 ^{もの}物を ^{たいせつ}大切に

^{せいり}整理せいとんをします

5 ^{もくひょう}目標に向かって ^むねばり ^{づよ}強く

チャレンジします

北上市教育委員会では、平成22年1月、子どもたちに身につけさせたい生活習慣を「北上っ子5つのやくそく」として定めました。

子どもたちが健やかに成長し、心豊かな社会生活を営むことを願い、親子や地域全体での取り組みを推進します。

平成27年度 北上の教育

平成27年 8 月発行

発 行 北上市教育委員会

編 集 北上市教育委員会教育部総務課

〒024-8501 岩手県北上市芳町 1 番 1 号

T E L 0197-64-2111 F A X 0197-65-3790

U R L <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

E メール ksomu@city.kitakami.iwate.jp